

一般会計

主要な施策の成果

予算科目	01議会費	01議会費	01議会費	03議会広報事業
細事業名	01 議会広報事業			決算書 P.68
総合計画	計画項目	29 効率的・効果的な行財政運営		
	(旧計画項目)	34 その他基礎的な事務事業		
決算額①	最終予算額②	不用額②-①	執行率	(参考)当初予算額
2,012千円	2,076千円	64千円	96.9%	2,559千円
目的	広報紙を発行し、市議会の審議及び活動状況を市民に分かりやすく周知する。			
主要な事務・事業の概要	議会活動に関する情報や議案等の審議の経過及び結果、一般質問の内容等について市議会だよりで定期的に市民に公表し、情報の提供を行った。			
	○議会広報紙発行 (21,500部×4回) ・印刷製本費 市議会だより 第48号 (5月発行 20ページ) 第49号 (8月発行 20ページ) 第50号 (11月発行 24ページ) 第51号 (2月発行 20ページ)	1,978千円		
	○広報編集委員会 21回 ・費用弁償(委員9人)	34千円		
主な財源				
成果・課題	○市民に開かれた議会のための広報を目標に編集し、活動状況だけでなく、政策・施策についての議会審議の経過及び経過等を周知した。 ○作成標準に基づき、公正な紙面づくりに努めているが、より目にとまり、読んでもらいやすい紙面づくりに取り組んでいく必要がある。			
事業所管課	議会事務局/議会総務課			

予算科目	01議会費	01議会費	01議会費	04議員活動・議会渉外活動事業
細事業名	01 議員活動・議会渉外活動事業			決算書 P.68
総合計画	計画項目	29 効率的・効果的な行財政運営		
	(旧計画項目)	34 その他基礎的な事務事業		
決算額①	最終予算額②	不用額②-①	執行率	(参考)当初予算額
6,269千円	6,601千円	332千円	94.9%	9,097千円
目的	住民の意思を十分に反映した議決を行うため、調査研究により、議員の政策形成能力・審議能力の向上を図る。			
主要な事務・事業の概要	○会議の状況 ・本会議(定例会28日、臨時会3日) ・常任委員会(4委員会118回、分科会34回) ・特別委員会(4委員会34回)			※参集のための費用弁償 608千円 ・議会運営委員会(19回) ・市民と議会の懇談会班長会等(7回) ・政策討論会議(3回)
	○審議の状況 市長提出議案230件、議員提出議案19件			
	○行政視察 2,218千円			
	委員会名	期間等	視察先	視察事項
	議会運営委員会(10人)	7/25~26	神奈川県寒川町 神奈川県逗子市	タブレット端末導入の経過と運用状況について クラウド文書共有システム
	総務常任委員会(7人)	10/26~28	香川県三豊市 愛媛県松山市 高知県高知市 高知県高知市 高知県南国市	移住・定住支援の取り組みについて 市民とつくる地域消防防災力について 移住・定住支援の取り組みについて 高知市の移住・定住促進計画と関連施策について 消防団活動と防災について
	文教厚生常任委員会(7人)	10/26~27	愛媛県四国中央市 兵庫県淡路市	地産地消の取組について 教育現場ICT化について
	産業建設常任委員会(7人)	10/26~28	岩手県二戸市 岩手県紫波町 青森県田子町 青森県八戸市	このへブランド海外発信事業について 循環型まちづくりについて にんにくによるまちおこしについて 八戸ポータルミュージアムについて
	議会ICT化委員会(11人)	2/8	兵庫県篠山市	タブレット端末導入の経過と活用について
	○市民と議会の懇談会(18会場、市民246人参加)			89千円
	○正副議長会議、議員派遣費(費用弁償、有料道路通行料ほか)			890千円
	○政務活動費(4会派16議員、無会派3議員、計19議員)			1,632千円
	○議員研修会(2回):336千円			○木津川市議会交流研修会:348千円
	○議長交際費:122千円			○参考人実費弁償(11人):26千円
主な財源				
成果・課題	○行政視察により、先進地事例を調査研究することができた。 ○市民と議会の懇談会などにより説明責任を積極的に果たす活動ができた。 ○議会基本条例の理念に基づき、市民と議会の懇談会などで得られた市民意見を参考に政策提言等の活動を充実させる必要がある。			
事業所管課	議会事務局/議会総務課			

予算科目	01議会費	01議会費	01議会費	50議会一般経費
細事業名	01 議会一般経費			決算書 P.70
総合計画	計画項目	29 効率的・効果的な行財政運営		
	(旧計画項目)	34 その他基礎的な事務事業		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額
12,823千円	13,070千円	247千円	98.1%	14,563千円

目的	本会議の審議の経過を記録、公開するために会議録を作製するとともに、市民に身近な議会、迅速な議会の公開を行うため、一般質問のお知らせ発行と映像配信を行う。			
主要な事業・事業の概要	○映像配信システム	1,465千円		
	・委託料	1,400千円		
	・専用回線使用料	65千円		
	○会議録検索システム委託料	2,129千円		
	○会議録作成委託料	4,306千円		
	・定例会、臨時会(40部×6回)	2,291千円		
	・委員会等(113回、総時間 9,620分)	2,015千円		
	○事務補助業務人材派遣委託料(1人)	2,109千円		
	○一般質問のお知らせ発行(22,000枚×4回)	514千円		
	・印刷代	261千円		
	・新聞折込手数料	253千円		
	○市議会議長会等負担金	779千円		
	○事務局職員随行旅費	535千円		
	○事務局職員研修等旅費	220千円		
	○その他	766千円		
	・新聞購読料、図書、封筒、その他消耗品等			
主な財源				
成果・課題	○議会議中継映像配信システムの編集、録画配信等の外部委託、会議録検索システムの運用により安定的・継続的に市民へ情報提供し、市民に身近な議会となるよう努めた。 ○本会議・委員会等の会議録の調製、議会ホームページでの情報提供、「一般質問のお知らせ」の新聞折込みなど、積極的な情報発信により市民に開かれた議会となるよう努めた。 ○各種研修会に参加し、議会事務局職員の能力向上を図った。			
事業所管課	議会事務局/議会総務課			

予算科目	02総務費	01総務管理費	01一般管理費	03秘書・渉外事務
細事業名	01 秘書事務			決算書 P.72
総合計画	計画項目	29 効率的・効果的な行財政運営		
	(旧計画項目)	34 その他基礎的な事務事業		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額
10,245千円	10,500千円	255千円	97.5%	5,286千円

目的	市長及び副市長の秘書業務を適正かつ円滑に行い、市政の円滑な運営を推進する。			
主要な事業・事業の概要	市長及び副市長の秘書業務を遂行するため、出張旅費、市長会負担金等を支出した。			
	○旅費	1,478千円		
	普通旅費(市長、副市長及び職員出張旅費)	1,478千円		
	○需用費	1,003千円		
	消耗品費(事務用品、雑誌等) 116千円	燃料費(2台分) 272千円		
	食糧費(来客用お茶等) 9千円	修繕料(2台分) 606千円		
	○役務費	219千円		
	通信運搬費(雑誌購入等に係る送料)	1千円		
	自動車登録手数料 32千円	自動車リサイクル料 13千円		
	クリーニング手数料 6千円	着付等手数料(1回分) 5千円		
	ETCカード発行手数料(3枚分)	2千円		
	自動車損害保険料(任意共済保険公用車3台分)	160千円		
	○使用料及び賃借料	424千円		
	自動車借上料 58千円	有料道路通行料 365千円		
	駐車場使用料(1回分)	1千円		
	○備品購入費	5,324千円		
	備品購入費(理事者公用車1台)	5,324千円		
	○負担金、補助及び交付金	1,382千円		
	全国市長会負担金 357千円	近畿市長会負担金 67千円		
	京都市市長会負担金 858千円			
	オリンピック・パラリンピック首長連合負担金	100千円		
	○補償補填及び賠償金(賠償金)	365千円		
	○公課費(自動車重量税)	50千円		
主な財源	諸収入	市有自動車損害共済金		681千円
成果・課題	市長及び副市長の秘書業務を適正かつ円滑に行うことで、市政の円滑な運営に資することができた。			
事業所管課	秘書広報広聴課			

予算科目	02総務費	01総務管理費	01一般管理費	03秘書・渉外事務
細事業名	02 渉外事務			決算書 P.72
総合計画	計画項目	29 効率的・効果的な行財政運営		
	(旧計画項目)	34 その他基礎的な事務事業		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額
1,060千円	1,580千円	520千円	67.0%	1,563千円
目的	市長及び副市長の渉外業務を適正かつ円滑に行い、市政の円滑な運営を推進する。			
主要な事務・事業の概要	市長及び副市長の渉外業務を遂行するため、慶弔、賀詞交歓会等に係る経費を支出した。			
	○交際費 983千円 市長交際費（各種祝金等83件） 514千円 弔慰金（24件） 469千円 ○需用費 77千円 消耗品費（花束、賀詞交歓会物品等） 64千円 食糧費（賀詞交歓会飲み物代） 13千円			
主な財源				
成果・課題	市長及び副市長の渉外業務を適正かつ円滑に行うことで、市政の円滑な運営に資することができた。			
事業所管課	秘書広報広聴課			

予算科目	02総務費	01総務管理費	01一般管理費	04人事給与事務			
細事業名	01 人事給与事務			決算書 P.74			
総合計画	計画項目	29 効率的・効果的な行財政運営					
	(旧計画項目)	34 その他基礎的な事務事業					
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額			
3,755千円	3,908千円	153千円	96.0%	3,579千円			
目的	職員の人事管理及び給与事務を適正に行う。						
主要な事務・事業の概要	○平成29年4月1日付け職員採用試験の状況						
	第1回・H28.9.18：筆記、作文、適応性検査、消防のみ体力検査 ・H28.10.15～16：一次面接 ・H28.11.4～7：二次面接 第2回・H29.1.22：筆記、適応性検査、一次面接 ・H29.2.5：二次面接						
	職種	応募・採用者数	応募者数	筆記試験	一次面接	二次面接	採用者数
第1回	一般事務		70人	60人	36人	14人	3人
	土木系技術		4人	2人	2人	0人	0人
	保健師		4人	3人	3人	3人	1人
	一般事務(※1 社会人募集)		18人	17人	10人	6人	2人
	保育士・幼稚園教諭		27人	27人	12人	8人	3人
第2回	消防職員		14人	13人	13人	8人	3人
	土木系技術		2人	2人	2人	1人	0人
	電気系技術		1人	1人	1人	1人	0人
	一般事務(※2 任期付募集)		12人	12人	12人	9人	3人
	電気系技術(※2 任期付募集)		1人	1人	1人	1人	0人
	保健師(※2 任期付募集)		1人	1人	1人	1人	1人
	計		154人	139人	93人	52人	16人
	※1 U・Iターンを希望する市外在住者を対象とした募集（31～45歳）						
	※2 任期を限った者を対象とした募集（55歳以下）						
	○職員採用経費			554千円			
	○公務災害補償等認定委員会経費（1回、5人）			18千円			
	○一般事務経費			3,183千円			
	・参考図書、消耗品、職員旅費、公舎借上料等			1,869千円			
	・給与人事システムサポート負担金			1,314千円			
主な財源	諸収入	公舎使用料負担金（副市長公舎）		420千円			
成果・課題	2回の採用試験の実施により、不足する職員の確保に努めた。今後も人材確保のため、職員募集を工夫する必要がある。						
事業所管課	企画総務部／人事課						

予算科目	02総務費	01総務管理費	01一般管理費	05職員研修事務
細事業名	01 職員研修会事務			決算書 P.74
総合計画	計画項目	29 効率的・効果的な行財政運営		
	(旧計画項目)	34 その他基礎的な事務事業		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額
3,868千円	3,942千円	74千円	98.1%	3,935千円

目的	「職員人材育成基本方針」及び「職員研修計画」に基づき、職員が職務の遂行に必要な知識・技能等を習得できる研修の実施により、質の高い行政サービスを提供する。			
主要な事務・事業の概要	○研修経費	3,136千円		
	・集合研修 1,037千円 (市が主体で実施する研修)		・派遣研修 2,099千円 (研修機関が行う研修会に職員を派遣)	
	研修内容	受研人数 (延べ人数)	研修内容	受研人数 (延べ人数)
	新規採用職員研修	136人	新規採用職員研修(基本・共済)	87人
	管理・監督職(評価者)研修	108人	5年目職員研修	18人
	交通安全研修	48人	法制執務研修(基礎編)	9人
	人権研修	49人	法制執務研修(応用編)	7人
	メンタルヘルス研修	26人	京都府北部7市合同研修	5人
	ハラスメント防止研修	32人	京都府北部地域・大学連携機構研修	30人
	女性職員研修	27人	係長・補佐級(新任、職場リーダー等)	7人
実務研修(契約、手話)	199人	課長級(マシノ、ソコハル)	5人	
能力開発研修(例規、接遇等)	194人	部長級(トップセミナー)	4人	
特別研修(協働、傾聴、講演会等)	181人	人材養成等(訴訟、フッパリ-ツヨク等)	17人	
e-ラーニング研修(情報セキュリティ)	219人	研修事務担当課(担当者、セミナー等)	3人	
合計	1,219人	合計	192人	
○京都府北部7市職員合同研修会経費(当番市:京丹後市)	672千円			
平成28年10月20日・21日開催(会場:峰山地域公民館)	39人受研			
・研修委託料、宿泊施設使用料、消耗品等				
○人事評価制度運用経費	35千円			
・アドバイザー講師謝金、会議旅費等				
○その他	25千円			
・職員会議旅費、研修冊子、参考図書等				
主な財源	諸収入 京都市町村職員等共同研修助成金	1,260千円		
	諸収入 北部7市職員合同研修会負担金	571千円		
成果・課題	○職員個々の能力向上や弱点克服のための研修プログラムを実施した。また、受研公募制や上司の受研指示などによる研修を増やし、職員の自発的参加、上司の人材育成に対する意識を高めた。 ○管理・監督職向け評価者研修を実施し、人事評価の評価精度の向上を図るとともに、管理・監督職の役割について理解を深めた。 ○人材育成の観点からも、職場内研修(OJT)を強化していく必要がある。			
事業所管課	企画総務部/人事課			

予算科目	02総務費	01総務管理費	01一般管理費	05職員研修事務
細事業名	02 職員派遣研修事務			決算書 P.74
総合計画	計画項目	29 効率的・効果的な行財政運営		
	(旧計画項目)	34 その他基礎的な事務事業		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額
3,018千円	3,117千円	99千円	96.8%	3,117千円

目的	京都府等に職員を派遣し、政策立案過程や課題解決方法を学ぶとともに、専門的かつ総合的な知識、技能及び行政経営能力の習得により、職員の資質を高める。			
主要な事務・事業の概要	○京都府地方税機構での実務研修(法的派遣)に係る経費	994千円		
	派遣先	人数	職	
	事務局総務課	1人	税務課付 係員級	
	・借上げ住居に係る費用(家賃)	912千円		
	・借上げ住居に係る費用(火災保険料、更新料)	82千円		
	○京都府での実務研修(人事交流)に係る経費	954千円		
	派遣先	人数	職	
	商工労働観光部 ものづくり振興課	1人	商工振興課付 係員級	
	・借上げ住居に係る費用(家賃)	878千円		
	・借上げ住居に係る費用(火災保険料、更新料)	76千円		
○京都府での実務研修(実務研修生)に係る経費	959千円			
派遣先	人数	職		
総務部 自治振興課	1人	財政課付 係員級		
・借上げ住居に係る費用(家賃)	926千円			
・借上げ住居退去に係る費用	33千円			
○その他の経費	111千円			
・派遣先との協議、業務引継ぎ等(旅費・有料道路通行料)	67千円			
・米国主催研修(IVLP)受研者事前レセプション(旅費)	44千円			
主な財源	諸収入 京都府地方税機構職員派遣交付金	924千円		
成果・課題	○他機関での実務を通じて得た専門的な知識と技能を今後の業務に活かすとともに、組織における行政能力の向上につながる事が期待できる。 ○実務研修による成果を本市の行政運営に活かすため、報告会の実施や活動報告書の作成を通じて、派遣した職員の知識・経験を広く職員に伝授していく必要がある。			
事業所管課	企画総務部/人事課			

予算科目	02総務費	01総務管理費	01一般管理費	06福利厚生事務				
細事業名	01 福利厚生事務			決算書	P.76			
総合計画	計画項目	29 効率的・効果的な行財政運営						
	(旧計画項目)	34 その他基礎的な事務事業						
決算額①	最終予算額②	不用額②-①	執行率	(参考)当初予算額				
8,460千円	8,538千円	78千円	99.0%	10,061千円				
目的	職員の健康の維持・増進と福利厚生を図り、公務の効率向上に資する。							
主要な事務・事業の概要	○定期健康診断・ストレスチェック 8,360千円							
	内容	対象者	対象者	受診者数		受診率	経費	
				巡回健診	人間ドック	合計		
	定期健康診断	職員	1,060人	917人	114人	1,031人	97.3%	5,504千円
		臨時職員等	334人	321人	-	321人	96.1%	1,623千円
	ストレスチェック	職員	1,062人	944人	-	944人	88.9%	1,223千円
		臨時職員等	543人	437人	-	437人	80.5%	
	健康診断用消耗品						10千円	
	※対象者(職員)は退職等を除いた人数							
	○職場復帰支援(試し出勤)制度利用者傷害保険料(1人分) (病気休職中職員(無給)の職場復帰に向け、職場に通い、業務に従事する際の保険に加入)						4千円	
○福利厚生スポーツ大会への参加 8千円								
	大会名	開催日	会場	参加人数				
京都府 市町村 職員 厚生会	軟式野球大会	平成28年5月14日 ほか3日	丹波自然運動公園ほか	45人				
	バレーボール大会	平成28年6月18日 ほか1日	ア'リッパスひよほか	26人				
	健康ウォーキング	平成28年6月・11月	指定会場なし	84人				
	ホ'-'健康交流大会	平成28年9月11日	丹波自然運動公園ほか	57人				
	丹後半島駅伝大会	平成28年11月27日	京丹後市丹後町内	47人				
	京都府下14都市職員交歓体育大会	平成28年5月8日	※熊本地震の発生により中止					
・京都府下14都市職員交歓体育大会負担金						8千円		
○その他の経費 88千円								
・事務担当者会議(旅費・有料道路通行料)						79千円		
・消耗品						9千円		
主な財源								
成果・課題	○健康診断会場を分散して受診しやすくするとともに、職員衛生委員会での健康管理対策の検討や健康相談窓口の設置を行い、職員の健康管理・保持につなげた。 ○ストレスチェックを実施し、高ストレス者への対応を行うほか、健康診断結果による事後指導を実施し、自らの健康管理・保持についての意識を高揚させた。 ○精密検査未受診者への受診の徹底に引き続き努めていくことが必要である。 ○スポーツ大会等の周知・呼び掛けを強化し、職員の健康増進・親睦を図った。							
事業所管課	企画総務部/人事課							

予算科目	02総務費	01総務管理費	01一般管理費	07法律・市民相談事業								
細事業名	02 市民相談事業			決算書	P.76							
総合計画	計画項目	22 人権を尊重するまちづくり										
	(旧計画項目)	24 人権を尊重するまちづくりの推進										
決算額①	最終予算額②	不用額②-①	執行率	(参考)当初予算額								
757千円	759千円	2千円	99.7%	757千円								
目的	日常生活で発生する法律上の専門知識が必要な問題について、弁護士による法律相談窓口を開設することで、市民の悩みやトラブル解決の支援を行う。											
主要な事務・事業の概要	京都弁護士会に弁護士派遣を委託し、市民を対象に、市内3か所で年3回の無料法律相談を人権相談、行政相談と併せて実施した。 また、京都弁護士会が開設する丹後法律相談センター(大宮相談所、宮津相談所、与謝野臨時相談所)の運営費として、京都府、京丹後市、宮津市、与謝野町、伊根町からそれぞれ補助金を交付した。											
	○旅費(職員出張旅費) 15千円											
	○委託料 208千円 ・無料法律相談委託料:京都弁護士会(年間3回、市内3か所で実施)											
	○補助金 534千円 ・丹後法律相談センター運営補助金 (京都弁護士会による運営事業費合計額 7,638千円)											
	<無料法律相談> (単位:件) <丹後法律相談センター> (単位:件)											
	町別	相談内容			町別	相談内容						
	峰山町	6	相続	6	峰山町	12	4	5	相続	6	3	8
	大宮町	3	金銭貸借	7	大宮町	7	0	1	金銭貸借	9	8	8
	網野町	10	離婚	5	網野町	13	1	0	離婚・離縁	14	10	7
	丹後町	5	土地・家屋	2	丹後町	4	0	0	交通事故	8	1	4
弥栄町	1	行政・人権	0	弥栄町	8	1	2	相隣関係	2	4	0	
久美浜町	2	契約	0	久美浜町	5	0	1	労働問題	4	0	2	
		その他	7	他市町	35	39	34	借地・借家	2	3	0	
計	27	計	27	計	84	45	43	その他	39	16	14	
※相談受付は1回あたり9件まで						計	84	45	43			
主な財源												
成果・課題	法律相談会の実施により、法律に関する問題について専門的な助言を必要とする市民の要望に応えることができた。											
事業所管課	市民環境部/市民協働課											

予算科目	02総務費	01総務管理費	01一般管理費	08功労者表彰等事務
細事業名	01 功労者表彰等事務			決算書 P.76
総合計画	計画項目	29 効率的・効果的な行財政運営		
	(旧計画項目)	34 その他基礎的な事務事業		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
118千円	130千円	12千円	90.7%	509千円
目的	市表彰条例に基づき、自治功労者等審査委員会の開催など、適正な表彰事務を行うことにより、自治功労者等の功績をたたえる。			
主要な事務・事業の概要	<p>○報酬 28千円 自治功労者等審査委員会委員7人(4千円/回)1回実施</p> <p>○報償費 65千円 自治功労者表彰記念品(2人) 41千円 善行者表彰記念品(3人) 24千円 ※表彰式：平成29年4月1日開催</p> <p>○旅費(自治功労者等審査委員会委員の費用弁償) 4千円</p> <p>○需用費 21千円 消耗品費(表彰に係る物品) 1千円 印刷製本費(表彰状印刷) 20千円</p>			
主な財源				
成果・課題	表彰事務を適正かつ円滑に行うことにより、自治功労者等の功績をたたえることができた。			
事業所管課	秘書広報広聴課			

予算科目	02総務費	01総務管理費	01一般管理費	09入札・契約事務
細事業名	01 入札・契約事務			決算書 P.76
総合計画	計画項目	29 効率的・効果的な行財政運営		
	(旧計画項目)	34 その他基礎的な事務事業		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
4,739千円	4,825千円	86千円	98.2%	5,071千円
目的	競争性、公平性及び透明性の高い入札・契約制度の確立と適正な発注業務及び契約事務の効率化を図る。			
主要な事務・事業の概要	<p>入札業務の電子化について、建設工事、測量・建設コンサルタント等業務並びに物品等の供給及び役務の提供等について、全件を対象とし、電子入札を実施した。</p> <p>また、市が発注する建設工事について、専門的な知識を有する委員により構成される「京丹後市入札監視委員会」を年2回開催し、入札及び契約の過程の透明性並びに公正な競争の確保等について第三者の中立かつ公正な立場からの審査を受けた。</p> <p>【電子入札の状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 建設工事 183件 測量、建設コンサルタント等業務 70件 物品等の供給及び役務の提供 198件 物品等の売払い 10件 <p style="text-align: right;">合計 461件</p> <p>電子入札システム利用料、人材派遣委託料、消耗品費等入札・契約事務経費 4,634千円</p> <p>【京丹後市入札監視委員会開催状況】</p> <p>京都工芸繊維大学松ヶ崎キャンパスと京丹後キャンパスにおいてテレビ会議を実施</p> <p>①第1回：平成28年7月26日開催</p> <ul style="list-style-type: none"> 審議対象案件 平成27年10月から平成28年3月までの間に、市が契約した予定価格250万円を超える建設工事105件のうち、委員が抽出した6件について審議 <p>②第2回：平成29年1月24日開催</p> <ul style="list-style-type: none"> 審議対象案件 平成28年4月から9月までの間に、市が契約した予定価格250万円を超える建設工事89件のうち、委員が抽出した8件について審議 <p>入札監視委員会委員謝金、旅費等委員会開催経費 105千円</p>			
主な財源				
成果・課題	<p>○建設工事と測量・建設コンサルタント等業務における電子入札の定着に加えて、物品役務においても全件を対象とした電子入札の運用により、事務の効率化が図れた。</p> <p>○入札監視委員会で中立・公正な立場での客観的な審査を受けることにより、入札・契約事務の透明性が一層推進されるとともに、公正な競争の確保等に資することができた。</p> <p>○競争性、公平性及び透明性の確保・向上のため、引き続き、適正で効率的な事務の執行に努めていく必要がある。</p>			
事業所管課	財務部/入札契約課			

予算科目	02総務費	01総務管理費	01一般管理費	10料金徴収事務
細事業名	01 料金徴収事務			決算書 P.78
総合計画	計画項目	29 効率的・効果的な行財政運営		
	(旧計画項目)	34 その他基礎的な事務事業		
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額
80千円	111千円	31千円	72.0%	111千円

目的	市税を除く市の債権について、統括管理することにより、効率的、効果的な徴収体制を整備し、計画的な滞納整理の実施により滞納累積額の縮減を図る。																												
主要な事務・事業の概要	<p>平成22年度に策定した「債権の管理に関する条例」と「同施行規則」に基づき適正な債権管理を行うため、「債権の管理に関するマニュアル」に沿って滞納整理事務を行った。</p> <p>年度整理計画では、具体的な徴収目標を掲げ、計画的な徴収事務を行うとともに、回収不能債権については適正な不納欠損処理を行った。</p>																												
	○研修会旅費	10千円																											
○地方財務実務提要等債権管理に関する専門書籍	22千円																												
○事務消耗品	15千円																												
○資産調査手数料及び郵便料	33千円																												
<p>収入未済額累計表 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>現年度分 収入未済額 a</th> <th>滞納繰越分 収入未済額 b</th> <th>不納欠損額 c</th> <th>収入未済額 合計 a+b-c</th> <th>収入未済額 対前年度比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>108,670</td> <td>259,974</td> <td>12,394</td> <td>356,250</td> <td>△1.1%</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>100,346</td> <td>254,446</td> <td>13,542</td> <td>341,250</td> <td>△4.2%</td> </tr> <tr> <td>比較</td> <td>△ 8,324</td> <td>△ 5,528</td> <td>1,148</td> <td>△ 15,000</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※H28年度滞納整理計画：29科目</p>						年度	現年度分 収入未済額 a	滞納繰越分 収入未済額 b	不納欠損額 c	収入未済額 合計 a+b-c	収入未済額 対前年度比	H27	108,670	259,974	12,394	356,250	△1.1%	H28	100,346	254,446	13,542	341,250	△4.2%	比較	△ 8,324	△ 5,528	1,148	△ 15,000	
年度	現年度分 収入未済額 a	滞納繰越分 収入未済額 b	不納欠損額 c	収入未済額 合計 a+b-c	収入未済額 対前年度比																								
H27	108,670	259,974	12,394	356,250	△1.1%																								
H28	100,346	254,446	13,542	341,250	△4.2%																								
比較	△ 8,324	△ 5,528	1,148	△ 15,000																									
主な財源																													
成果・課題	<p>○年度整理計画に基づき、新たな滞納の防止に努め、また、回収不能な債権について、適正な不納欠損処理を行った結果、収入未済額が前年度に比べ4.2%の減となった。</p> <p>○料金等所管課との連携を図ることや研修資料等の情報共有により、職員の徴収事務能力の向上を更に図る必要がある。</p>																												
事業所管課	会計課																												

予算科目	02総務費	01総務管理費	01一般管理費	11公務品質向上推進経費
細事業名	01 公務品質向上推進経費			決算書 P.78
総合計画	計画項目	29 効率的・効果的な行財政運営		
	(旧計画項目)	34 その他基礎的な事務事業		
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額
2,277千円	2,379千円	102千円	95.7%	2,379千円

目的	総合窓口案内担当者を配置し、関係窓口への案内や要件の聴き取りなどを行い、親しみやすい市役所づくりを推進する。										
主要な事務・事業の概要	<p>○総合窓口案内担当者（人材派遣委託料） 2,277千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 勤務日等：週5日勤務（8：30～17：15） 勤務場所：峰山庁舎（玄関リビングホール） 案内業務実績 <table border="1"> <thead> <tr> <th>業務日数</th> <th>案内件数</th> <th>1日あたりの案内件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>238日</td> <td>8,388件</td> <td>35件</td> </tr> </tbody> </table>					業務日数	案内件数	1日あたりの案内件数	238日	8,388件	35件
	業務日数	案内件数	1日あたりの案内件数								
238日	8,388件	35件									
主な財源											
成果・課題	<p>職員と総合窓口案内担当者が連携を取りながら、丁寧な庁舎案内やパンフレットなどの資料配置などに努めることにより、市民から親しまれる市役所づくりの意識を高めることができた。</p>										
事業所管課	企画総務部／人事課										

予算科目	02総務費	01総務管理費	01一般管理費	50一般管理一般経費
細事業名	01 一般管理一般経費			決算書 P.78
総合計画	計画項目	29 効率的・効果的な行財政運営		
	(旧計画項目)	34 その他基礎的な事務事業		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額
81,749千円	89,647千円	7,898千円	91.1%	85,388千円
目的	事務執行上必要となる消耗品等やマイクロバス維持管理を適切に行うとともに、行政対応策専門員及び行政不服審査会を設置し、行政事務を円滑に行う。			
主要な事務・事業の概要	○行政対応策専門員設置経費(1人委嘱 報酬、費用弁償ほか) 2,630千円			
	○行政不服審査会設置経費(委員7人、調査員1人 報酬、費用弁償ほか) 461千円			
	○臨時職員任用経費(4人) 5,948千円			
	○一般管理事務経費(消耗品、事務機器等) 71,447千円			
	・旅費 30千円			
	・需用費(消耗品費、印刷製本費、修繕料) 21,208千円			
	・役務費(通信運搬費、手数料、保険料) 35,416千円			
	・委託料 11,873千円			
	裁判等弁護士委託及び法律顧問委託料 5,074千円			
	庁舎間文書配送業務及び電話交換機保守委託料 4,171千円			
事務補助業務人材派遣委託料(延べ3人) 2,628千円				
・使用料及び賃借料 1,889千円				
印刷機借上料(輪転機等6台)、NHK受信料、図面コピー機等				
・工事請負費(国道178号 案内看板撤去工事) 54千円				
・備品購入費(シュレッダー2台、公印等) 721千円				
・負担金、補助及び交付金(安全運転管理者講習会負担金等) 184千円				
・補償補填及び賠償金 72千円				
○マイクロバス維持管理経費(バス2台) 1,263千円				
	参考	繰越明許費を除いた最終予算額	88,380千円	
		実質的な予算執行率	92.5%	
■平成29年度への繰越事業				
組織再編関連経費 平成29年4月完了				1,267千円
主な財源				
成果・課題	○事務執行上必要となる経費の執行を行うとともに、マイクロバスの維持管理について、適正に管理することができた。 ○行政対応策専門員及び行政不服審査会の設置により、公正かつ公平な市政運営を行うことができた。			
事業所管課	企画総務部/総務課			

予算科目	02総務費	01総務管理費	02文書費	01文書・例規関係事務			
細事業名	01 文書・例規関係事務			決算書 P.80			
総合計画	計画項目	29 効率的・効果的な行財政運営					
	(旧計画項目)	34 その他基礎的な事務事業					
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額			
6,165千円	6,349千円	184千円	97.1%	6,688千円			
目的	条例、規則等の制定改廃に伴う例規データベースシステムの構築・保守委託業務のほか、公文書の適正な管理を行う。						
主要な事務・事業の概要	○例規データベースシステムの構築・保守委託業務 5,160千円						
	・委託先 株式会社 ぎょうせい						
	・業務履行期間 平成28年4月1日～平成29年3月31日						
	・更新データ件数 396件(平成28年1月1日～12月31日制定改廃)						
		条例	規則	告示	訓令	行政委員会規則等	計
	更新件数	70件	110件	151件	15件	50件	396件
	・保守管理等 年4回のデータ更新及びシステム保守						
	・市例規集の発行 200部(3,750円/部)						
	平成28年12月末日内容を掲載し、翌年3月に発行						
	・インターネット公開 市例規集を市ホームページに掲載(年4回更新)						
○総合例規支援サービス 427千円							
法令の改廃データと京丹後市の例規データを突合し、例規の制定改廃が必要な箇所をインターネット経由の画面上で確認できるサービスの利用							
○法令総合オンライン検索サービス 143千円							
判例や法解釈に係る情報を効率的に収集できる検索サービスの利用							
○書籍購入、書籍・法令追録等 312千円							
・書籍購入冊数 7冊 ・書籍、法令追録件数 25件							
○文書管理事務 80千円							
・文書管理に必要なファイルボックス、フォルダ等の購入							
○文書管理、例規研修及び説明会経費 43千円							
・文書管理システム研修など旅費、有料道路通行料、研修参加費							
主な財源							
成果・課題	○例規の制定改廃に応じて例規集の編纂を行い、法制執務における事務の効率化を図った。 ○文書の廃棄及び保管量調査を行うなど、文書の適正管理を行った。						
事業所管課	企画総務部/総務課						

予算科目	02総務費	01総務管理費	02文書費	02情報公開・個人情報事務			
細事業名	01 情報公開・個人情報事務			決算書	P.80		
総合計画	計画項目	21 市民参画・協働によるまちづくり					
	(旧計画項目)	23 市民協働によるまちづくりの推進					
決算額①	最終予算額②	不用額②-①	執行率	(参考)当初予算額			
322千円	442千円	120千円	72.8%	385千円			
目的	情報公開制度及び個人情報保護制度の適正な運用を図る。						
主要な事務・事業の概要	○報酬	118千円					
	・情報公開・個人情報保護審査会委員報酬(7人委嘱、3回開催)						
	○旅費	62千円					
	・委員費用弁償及び普通旅費						
	○需用費	95千円					
	・参考書籍購入・追録及び事務消耗品						
	○有料道路通行料	12千円					
	○研修参加負担金	35千円					
	【公開請求、公開決定及び審査会開催の状況】						
	・請求件数と公開決定の状況 ※表中()内数字は、電子申請の件数						
	実施期間	請求件数	請求に対する決定内容				
			公開	部分公開	非公開	却下	取下げ
	市長	1,038 (964)	978 (941)	28 (8)	7 (5)	10 (2)	15 (8)
	教育委員会	53 (51)	48 (48)	1 (0)	1 (1)	1 (0)	2 (2)
	農業委員会	2 (0)	2 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	消防長	3 (3)	3 (3)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	監査委員事務局	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)
	公平委員会	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	議会	1 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	合計	1,098 (1,018)	1,032 (992)	29 (8)	8 (6)	11 (2)	18 (10)
※決定内容の件数は決定書単位で表示し、却下には不存在及び存否応答拒否を含む。							
・異議申立ての状況 0件							
・情報公開・個人情報保護審査会の開催 3回							
主な財源							
成果・課題	○情報公開制度及び個人情報保護制度の浸透により請求件数が多い中、関係部局との連携により、適正な運用を図ることができた。 ○請求内容の9割以上が工事設計書等の請求となっていることから、工事設計書等の公開について、事務の効率化等の検討が必要である。						
事業所管課	企画総務部/総務課						

予算科目	02総務費	01総務管理費	03広報費	01広報広聴事業			
細事業名	01 広報広聴事業			決算書	P.82		
総合計画	計画項目	21 市民参画・協働によるまちづくり					
	(旧計画項目)	23 市民協働によるまちづくりの推進					
決算額①	最終予算額②	不用額②-①	執行率	(参考)当初予算額			
24,125千円	24,189千円	64千円	99.7%	25,445千円			
目的	広報活動により、市民との市政情報の共有、市民の市政参加の促進を図る。また、広報活動により市民の意見等の市政への反映を図る。						
主要な事務・事業の概要	広報事業では、広報紙及びおしらせ版(音声版含む)の発行、フェイスブックや防災行政無線及びコミュニティFM等を活用した市政や地域の情報提供を積極的に行った。また、「出前講座」を298回開催(参加者計10,564人)し、市の施策や制度について周知を図った。						
	広聴事業では、「市長とフラット座談会」を17グループ(延べ262人)と実施し、市政やまちづくりに関する意見交換を行った。「わたしの提案・意見箱(ご意見箱)」には138の意見等が寄せられ、市民からの意見等を市政に反映するよう努めた。「市政推進等有識者会議」は5回開催し、市政の推進に関する事などについて有識者から有用な意見を得ることができた。						
	○報償費	150千円					
	報償金:市政推進等有識者会議委員謝礼(5回延べ30人)	120千円					
	報償物品:広報クイズ賞品(図書カード500円分×5人×12か月分)	30千円					
	○費用弁償(委員費用弁償14千円、研修等旅費83千円)	97千円					
	○需用費	17,205千円					
	消耗品費:事務消耗品等	74千円、修繕代:カメラ修繕代				67千円	
	印刷製本費:広報きょうたんご(12回、24,000部)	8,079千円					
	印刷製本費:おしらせ版(24回、21,300部)	6,338千円					
印刷製本費:市勢要覧増刷(5,000部)	2,646千円、写真現像代				1千円		
○役務費(広報紙発送料 258千円、新聞広告掲載料5千円)	263千円						
○委託料	6,077千円						
おしらせ版音訳データ作製委託料	930千円						
京丹後コミュニティFM(FMたんご)放送委託料	5,147千円						
○使用料及び賃借料:フォント使用料	174千円						
○備品購入費:レンズ、デジカメ代	125千円						
○負担金:日本広報協会、京都府広報協議会	34千円						
主な財源	国委	自衛官募集事務委託金(10/10)				1千円	
	府補	未来づくり交付金(京丹後コミュニティFM放送料委託料)				902千円	
	諸収入	広報郵送料負担金				14千円	
	諸収入	京丹後市白書販売収入				37千円	
成果・課題	○広報紙及びおしらせ版の発行、またフェイスブックや防災行政無線及びコミュニティFM等の活用により、広く市政情報を提供し、市民の市政理解を図ることができた。また、「出前講座」により、さらに行政施策や制度等の周知・啓発を図ることができた。 ○「わたしの提案・意見箱」の設置、「市長とフラット座談会」などにより、市民参加のまちづくりの推進に努めた。						
事業所管課	秘書広報広聴課						

予算科目	02総務費	01総務管理費	04財政管理費	01財政管理事務		
細事業名	01 財政管理事務			決算書	P.82	
総合計画	計画項目	29 効率的・効果的な行財政運営				
	(旧計画項目)	34 その他基礎的な事務事業				
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額		
4,747千円	4,791千円	44千円	99.0%	4,271千円		
目的	予算編成、執行管理、決算統計、地方交付税、各種交付金、地方公会計整備準備、市債借入等の各種財政事務に要する経費					
主要な事務・事業の概要	財政管理に必要な経費を支出した。					
	○旅費	111千円				
	・京都出張	企画・財政等担当部(課)長会議(2人)、新地方公会計整備研修会(1人)、地方財政運営等説明会(1人)、国の補正予算説明会(1人)等				
	・その他出張	財務融資説明会(舞鶴市:1人)、14市財務研修会(宇治市:2人)、特別交付税要望(東京都:1人)等				
	○消耗品費	127千円				
	・参考図書等	地方交付税のあらまし、地方交付税制度解説(単位費用編及び補正収入編)、決算統計ハンドブック追録、地方財務12か月分、自治日報12か月分等				
	○印刷製本費	1,517千円				
	・平成28年度 わかりやすいことしの予算(21,300部)	610千円				
	・平成27年度 一般会計・特別会計決算附属資料(220部)	345千円				
	・平成29年度 一般会計予算書、予算説明資料(各210部)	562千円				
○委託料	2,430千円					
・地方公会計システム導入業務委託料						
○使用料	338千円					
・有料道路通行料	20千円					
・ソフトウェア使用料	318千円					
○負担金	224千円					
・決算統計システムサポート負担金	56千円					
・財務会計システム改修負担金	168千円					
主な財源						
成果・課題	予算・決算の公表について、広報紙・市ホームページなどを活用し、市民に対してよりわかりやすい情報となるよう工夫しながら取り組む必要がある。					
事業所管課	財務部/財政課					

予算科目	02総務費	01総務管理費	04財政管理費	04合併特例措置通減対策準備基金		
細事業名	01 合併特例措置通減対策準備基金			決算書	P.84	
総合計画	計画項目	29 効率的・効果的な行財政運営				
	(旧計画項目)	33 効率的・効果的な行財政運営				
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額		
500,697千円	500,697千円	0千円	100.0%	50,838千円		
目的	合併特例措置の終了に伴う急激な市民サービス等の低下を抑制するため、後年度に活用できる合併特例措置通減対策準備基金への積立金					
主要な事務・事業の概要	○合併特例措置通減対策準備基金積立金 500,000千円					
	○合併特例措置通減対策準備基金積立金(利子分) 697千円					
	(参考)基金の状況 (単位:千円)					
	平成27年度末 現在高	平成28年度中増減額			平成28年度末 現在高	
	①	繰入金	運用利子	積立金	①-②+(③+④)	
	3,502,723	0	697	500,000	4,003,420	
	《参考》合併特例措置の内訳等					
	①合併特例事業債 平成26年度までの発行期限が法律改正により平成31年度まで延長された。 (充当率:95%、普通交付税算入率:元利償還金の70%)					
	②普通交付税及び臨時財政対策債発行可能額の合併算定替 平成27年度から平成32年度までの6年間で順次通減し、平成32年度で特例分はゼロとなるが、交付税算定の基礎となる標準団体の面積等について平成26年度からの5年間で見直され、交付税の通減額は緩和となる見込み。					
	年度	費目	主な見直し内容			
H26~H28	地域振興費	支所に要する経費を加算				
H27~H29	消防費・清掃費等	標準団体の出張所数、経費等				
H28~H30	保健衛生費・徴税费等	標準団体の経費、人口密度補正等				
H29~H31	地域振興費・農業行政費等	支所に要する経費、標準団体の経費等				
H30~	商工行政費等	標準団体の経費				
主な財源	財産収入	合併特例措置通減対策準備基金利子収入			697千円	
成果・課題						
事業所管課	財務部/財政課					

予算科目	02総務費	01総務管理費	05会計管理費	01会計管理事務		
細事業名	01 会計管理事務			決算書	P.84	
総合計画	計画項目	29 効率的・効果的な行財政運営				
	(旧計画項目)	34 その他基礎的な事務事業				
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額		
6,101千円	6,241千円	140千円	97.7%	6,241千円		
目的	会計管理事務について、京丹後市会計規則等に基づき適正に事務処理を行う。					
主要な事務・事業の概要	会計管理事務に必要な経費を支出した。					
	○会計事務の経費	5,826千円				
	・書籍追録代	55千円				
	・一般会計歳入歳出決算書印刷代	230部	318千円			
	・支払通知書印刷代	28,000枚	290千円			
	・公金預入書、手書納入通知書等印刷代	435冊	318千円			
	・口座振替依頼書印刷代	260冊	63千円			
	・納入通知書兼領収書印刷代	15,000枚	43千円			
	・支払通知書郵送料	22,782枚	1,144千円			
	・口座振込データ伝送料		39千円			
	・パソコンサービス専用ソフト保守委託料		13千円			
	・公金取扱手数料	232,600件	3,543千円			
	各金融機関分	211,922件	2,292千円			
	コンビニ収納分	20,678件	1,251千円			
	○備品管理事務の経費	162千円				
	・備品管理システム保守管理委託料					
	○その他事務の経費	113千円				
	・出張旅費、有料道路通行料等	22千円				
	・事務用品等	91千円				
主な財源						
成果・課題	○法令等に基づく会計事務（現金・有価証券・物品の出納及び保管、小切手の振出等）について適正に事務処理ができた。今後も法令等を順守し、適正かつ効率的な事務処理に努める必要がある。 ○コンビニ収納は利用件数が増加し、納付者の利便性を図ることができた。					
事業所管課	会計課					

予算科目	02総務費	01総務管理費	06財産管理費	01財産取得・管理事業		
細事業名	01 財産取得・管理事業			決算書	P.84	
総合計画	計画項目	29 効率的・効果的な行財政運営				
	(旧計画項目)	33 効率的・効果的な行財政運営				
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額		
6,972千円	7,233千円	261千円	96.3%	9,483千円		
目的	市が保有する財産の貸付の拡大や売却処分等、効率的な利活用を推進することにより、財源確保を図る。					
主要な事務・事業の概要	市が所有する財産をまちづくりのための資源とするため、保有財産の適正な維持・管理を行うとともに、未利用財産の貸付け及び売払いを行った。					
	○市有財産雑木伐採等委託料	1,250千円				
	間人定住団地公園 ほか26箇所					
	○土地借上料 府営住宅敷地 ほか18件	4,382千円				
	○負担金	130千円				
	丹後地区土地開発公社運営負担金、浄化槽汚泥抜き取り負担金					
	○備品購入費 レーザー距離計、スチール棚	90千円				
	○その他財産取得・管理事業経費	1,120千円				
	職員旅費、普通財産維持管理経費、火災保険料、光熱水費ほか					
	(参考) 財産運用・売払収入の状況					
	貸付収入	件数	金額			
	土地建物貸付収入	5件	1,741千円			
	土地貸付収入	39件	13,428千円			
	建物貸付収入	4件	870千円			
	計	48件	16,039千円			
	売払収入	件数	金額			
	土地売払収入	5件	17,926千円			
	法定外公共物売払収入	15件	2,658千円			
	計	20件	20,584千円			
主な財源	諸収入	峰山14区事務所火災保険料	5千円			
	諸収入	旧久美の浜シルバーハウス火災保険料	12千円			
	諸収入	旧久美浜庁舎光熱水費負担金	133千円			
	諸収入	小町公園歌仙火災保険料	30千円			
	諸収入	山の家ガラシャ荘火災保険料	6千円			
成果・課題	○個人及び法人に対し、普通財産の貸付け又は売払いを行い財源確保を図った。 ○売払い対象の普通財産（土地）について、広報等を活用し、より積極的な情報提供に努める必要がある。					
事業所管課	財務部/行革・管財課					

予算科目	02総務費	01総務管理費	06財産管理費	02庁舎管理事業	
細事業名	01 峰山庁舎管理事業			決算書	P.86
総合計画	計画項目	29 効率的・効果的な行財政運営			
	(旧計画項目)	34 その他基礎的な事務事業			
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額	
35,398千円	36,003千円	605千円	98.3%	36,281千円	
目的	峰山庁舎の円滑な運営を行うため、庁舎及び公用車等を適切に維持管理する。				
主要な事務・事業の概要	行政推進の拠点となる庁舎及び公用車の維持管理経費や各種保守点検、行政事務執行上必要な消耗品費、燃料費、光熱水費等の経費を支出した。				
	<ul style="list-style-type: none"> ○庁舎維持管理経費（庁舎・防災備蓄倉庫） 20,111千円 <ul style="list-style-type: none"> ・光熱水費及び燃料費（電気、上下水道、ガス、灯油） 12,296千円 ・修繕料（庁舎小規模修繕） 819千円 ・手数料（クリーニング、ごみ処理ほか） 96千円 ・施設清掃委託料（庁舎日常清掃） 1,673千円 ・設備保守点検等委託料 1,954千円 <ul style="list-style-type: none"> （エレベーター、環境衛生管理、自家用電気工作物保安管理、空調設備、地下タンク、自動ドア、デマンド監視、消防設備） ・宿日直業務委託料（宿直1人） 2,532千円 ・火災保険料（庁舎、防災備蓄倉庫） 57千円 ・補償補填及び賠償金 20千円 ・その他経費（消耗品費、清掃用具借上料ほか） 664千円 ○公用車維持管理経費 12,815千円 <ul style="list-style-type: none"> ・燃料費、修繕料（22台） 5,313千円 ・車検等費用 車検対象車8台（登録手数料、自動車重量税） 445千円 ・その他経費（保険料、消耗品費、廃タイヤ処理手数料ほか） 993千円 ・備品購入費（公用車5台） 6,064千円 ○駐車場用地借上料 2,472千円 <ul style="list-style-type: none"> ・市役所前駐車場 1,637.21㎡ 2,091千円 ・裁判所下職員駐車場 644.08㎡ 381千円 				
主な財源	使用料	行政財産使用料	610千円		
	諸収入	市有建物損害共済金	36千円		
	諸収入	市有自動車損害共済金	140千円		
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○庁舎及び公用車の適正な維持管理に努めることができた。 ○庁舎及び公用車の老朽化により、維持修繕費用の増加が見込まれるため、計画的に改修や更新を行う必要がある。 				
事業所管課	企画総務部／総務課				

予算科目	02総務費	01総務管理費	06財産管理費	02庁舎管理事業	
細事業名	02 大宮庁舎管理事業			決算書	P.86
総合計画	計画項目	29 効率的・効果的な行財政運営			
	(旧計画項目)	34 その他基礎的な事務事業			
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額	
18,174千円	18,374千円	200千円	98.9%	18,374千円	
目的	大宮庁舎の円滑な運営を行うため、庁舎及び公用車等を適切に維持管理する。				
主要な事務・事業の概要	行政推進の拠点となる庁舎及び公用車の維持管理経費や各種保守点検、行政事務執行上必要な消耗品費、燃料費、光熱水費等の経費を支出した。				
	<ul style="list-style-type: none"> ○庁舎維持管理経費 16,999千円 <ul style="list-style-type: none"> ・光熱水費及び燃料費（電気、上下水道、ガス） 8,748千円 ・修繕料（庁舎小規模修繕） 1,745千円 ・施設清掃委託料（庁舎内清掃） 1,555千円 ・設備保守点検等委託料 1,735千円 <ul style="list-style-type: none"> （自家用電気工作物保安管理、自動ドア、エレベーターほか） ・宿日直業務委託料（宿直1人） 2,532千円 ・環境衛生管理委託料 253千円 ・火災保険料（庁舎、車庫） 49千円 ・その他経費（消耗品費、ごみ持込処理手数料ほか） 382千円 ○公用車維持管理経費 787千円 <ul style="list-style-type: none"> ・燃料費、修繕料（3台） 655千円 ・車検費用 対象車1台（登録手数料、自動車重量税） 29千円 ・保険料（自動車損害保険料3台、自賠責保険料1台） 98千円 ・その他経費（廃タイヤ処理費用ほか） 5千円 ○備品購入費 283千円 <ul style="list-style-type: none"> ・壁掛給湯器（1台）、電気温水器（1台） ○駐車場用地借上料（社協前職員駐車場 503㎡） 105千円 				
主な財源	使用料	公有財産使用料	2,315千円		
	諸収入	公衆電話料	3千円		
	諸収入	市有自動車損害共済金	14千円		
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○庁舎の適正な維持管理に努め、安心、安全のまちづくりを推進する拠点施設として円滑な運営を行った。 ○庁舎及び公用車の老朽化に伴い、修繕費が増加傾向にあることから、計画的に更新や改修を行う必要がある。 				
事業所管課	市民環境部／大宮市民局				

予算科目	02総務費	01総務管理費	06財産管理費	02庁舎管理事業	
細事業名	03 網野庁舎管理事業			決算書	P.86
総合計画	計画項目	29 効率的・効果的な行財政運営			
	(旧計画項目)	34 その他基礎的な事務事業			
決算額①	最終予算額②	不用額②-①	執行率	(参考)当初予算額	
17,319千円	17,672千円	353千円	98.0%	15,343千円	
目的	網野庁舎の円滑な運営を行うため、庁舎及び公用車等を適切に維持管理する。				
主要な事務・事業の概要	行政推進の拠点となる庁舎及び公用車の維持管理経費や各種保守点検、行政事務執行上必要な消耗品費、燃料費、光熱水費等の経費を支出した。				
	○庁舎(本館・別館)維持管理経費	14,243千円			
	・光熱水費及び燃料費(電気、ガス、上水道、重油、灯油)	6,110千円			
	・修繕料(庁舎小規模修繕)	1,839千円			
	・施設清掃委託料(庁舎内清掃)	259千円			
	・設備保守点検等委託料 (自家用電気工作物保安管理、浄化槽管理ほか)	1,115千円			
	・宿日直業務委託料(宿直1人、半日直1人)	4,528千円			
	・デマンド監視業務委託料	54千円			
	・火災保険料(庁舎、倉庫ほか)	35千円			
	・その他経費(消耗品費、ごみ持込処理手数料ほか)	303千円			
	○公用車維持管理経費	2,808千円			
	・燃料費、修繕料(4台)	942千円			
	・車検費用 対象車2台(登録手数料、自動車重量税)	78千円			
	・保険料(自動車損害保険料6台、自賠責保険料4台)	164千円			
	・公用車購入(軽箱バン1台、軽トラ1台)	1,526千円			
	・公用車購入諸費用(登録手数料、リサイクル料ほか)	77千円			
	・その他費用(自動車借上料)	21千円			
	○その他	268千円			
	・賠償金(広場内で発生した事故に係る賠償金)	268千円			
主な財源	使用料	公有財産使用料	313千円		
	諸収入	総合賠償補償保険金	268千円		
成果・課題	○庁舎の適正な維持管理に努め、安全、安心のまちづくりを推進する拠点施設として円滑な運営を行った。				
	○庁舎等の修繕工事を行い、適切な施設管理に努めたが、網野庁舎の老朽化が著しいため、抜本的な修繕は困難な状況にある。				
事業所管課	市民環境部/網野市民局				

予算科目	02総務費	01総務管理費	06財産管理費	02庁舎管理事業	
細事業名	04 丹後庁舎管理事業			決算書	P.86
総合計画	計画項目	29 効率的・効果的な行財政運営			
	(旧計画項目)	34 その他基礎的な事務事業			
決算額①	最終予算額②	不用額②-①	執行率	(参考)当初予算額	
11,654千円	12,257千円	603千円	95.0%	12,257千円	
目的	丹後庁舎の円滑な運営を行うため、庁舎及び公用車等を適切に維持管理する。				
主要な事務・事業の概要	行政推進の拠点となる庁舎及び公用車の維持管理経費や各種保守点検、行政事務執行上必要な消耗品費、燃料費、光熱水費等の経費を支出した。				
	○庁舎維持管理経費	9,640千円			
	・光熱水費及び燃料費(電気、上下水道、ガス、灯油)	3,136千円			
	・修繕料(庁舎小規模修繕ほか)	486千円			
	・施設清掃等委託料(庁舎内清掃、庭木剪定)	589千円			
	・設備保守点検等委託料 (自家用電気工作物保安管理、エレベーター、給排水設備、空調設備ほか)	1,432千円			
	・宿日直業務委託料(宿直1人、日直1人)	3,351千円			
	・デマンド監視業務委託料	54千円			
	・環境衛生管理委託料	293千円			
	・火災保険料(庁舎、車庫、倉庫ほか)	78千円			
	・その他経費(消耗品費、印刷製本、清掃用具借上料ほか)	221千円			
	○公用車維持管理経費	1,760千円			
	・燃料費、修繕料(4台)	610千円			
	・車検費用 対象車3台(登録手数料、自動車重量税)	109千円			
	・保険料(自動車損害保険料4台、自賠責保険料4台)	208千円			
	・公用車購入費(軽箱バン1台)	801千円			
	・公用車購入諸費用(登録手数料、リサイクル料ほか)	32千円			
	○星空体験学習室運営経費	254千円			
	・ﾌﾟﾗﾈﾀﾘｱﾑ機器がﾚｰﾀｰ等委託料(上映回数23回、入場者数延べ432人)				
主な財源	使用料	公有財産使用料	40千円		
	諸収入	市有建物損害共済金	11千円		
成果・課題	○庁舎の適正な維持管理に努め、安心、安全のまちづくりを推進する拠点施設として円滑な運営を行った。				
	○星空体験学習室については、委託団体と連携し広報活動により周知を図ったことで、利用者数が前年度比約45%の増加となった。				
○庁舎(平成6年建設)は塩害と経年劣化により、外壁等の改修工事を行う予定であるが、今後も計画的に維持管理を行う必要がある。					
事業所管課	市民環境部/丹後市民局				

予算科目	02総務費	01総務管理費	06財産管理費	02庁舎管理事業
細事業名	05 弥栄庁舎管理事業			決算書 P.86
総合計画	計画項目	29 効率的・効果的な行財政運営		
	(旧計画項目)	34 その他基礎的な事務事業		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額
9,142千円	9,223千円	81千円	99.1%	9,223千円
目的	弥栄庁舎の円滑な運営を行うため、庁舎及び公用車等を適切に維持管理する。			
主要な事務・事業の概要	行政推進の拠点となる庁舎及び公用車の維持管理経費や各種保守点検、行政事務執行上必要な消耗品費、燃料費、光熱水費等の経費を支出した。			
	<ul style="list-style-type: none"> ○庁舎維持管理経費 7,629千円 <ul style="list-style-type: none"> ・光熱水費及び燃料費（電気、上下水道、灯油） 2,488千円 ・修繕料（庁舎小規模修繕） 182千円 ・施設清掃委託料（庁舎内清掃） 354千円 ・設備保守点検等委託料 1,053千円 （自家用電気工作物保安管理、自動ドア、エレベーター、消防設備） ・宿日直業務委託料（宿直1人、日直1人） 3,351千円 ・デマンド監視業務委託料 54千円 ・火災保険料（庁舎、倉庫） 47千円 ・その他経費（消耗品費、クリーニング手数料） 100千円 ○公用車維持管理経費 466千円 <ul style="list-style-type: none"> ・燃料費、修繕料（3台） 359千円 ・車検費用 対象車1台（登録手数料、自動車重量税） 27千円 ・保険料（自動車損害保険料3台、自賠責保険料1台） 80千円 ○庁舎用地借上料（991.73㎡） 388千円 ○駐車場用地借上料（弥栄庁舎職員用駐車場 2,104.05㎡） 659千円 			
主な財源	使用料	公有財産使用料	2,175千円	
成果・課題	<p>○庁舎の適正な維持管理に努め、安心、安全のまちづくりを推進する拠点施設として円滑な運営を行った。</p> <p>○庁舎を共用（事務所活用）している外部団体（社協、シルバー人材センター等）と庁舎内の調整会議を行い、利用効率の良い共同管理に努めた。引き続き、経費節減に努めていく必要がある。</p>			
事業所管課	市民環境部／弥栄市民局			

予算科目	02総務費	01総務管理費	06財産管理費	02庁舎管理事業
細事業名	06 久美浜庁舎管理事業			決算書 P.86
総合計画	計画項目	29 効率的・効果的な行財政運営		
	(旧計画項目)	34 その他基礎的な事務事業		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額
11,765千円	11,886千円	121千円	98.9%	12,833千円
目的	久美浜庁舎の円滑な運営を行うため、庁舎及び公用車等を適切に維持管理する。			
主要な事務・事業の概要	行政推進の拠点となる庁舎及び公用車の維持管理経費や各種保守点検、行政事務執行上必要な消耗品費、燃料費、光熱水費等の経費を支出した。			
	<ul style="list-style-type: none"> ○庁舎維持管理経費 10,417千円 <ul style="list-style-type: none"> ・光熱水費及び燃料費（電気、上下水道、灯油ほか） 2,878千円 ・修繕料（電気設備高圧機器、屋上配線ダクト用カバーほか） 2,914千円 ・施設清掃委託料（庁舎内清掃） 271千円 ・設備保守点検等委託料 323千円 （自家用電気工作物保安管理、自動ドア、消防設備） ・宿日直業務委託料（宿直1人、日直1人） 3,269千円 ・デマンド監視業務委託料 54千円 ・設計委託料（電気設備高圧機器改修工事） 388千円 ・火災保険料（庁舎、倉庫ほか） 34千円 ・その他経費（消耗品費、玄関マット借上料ほか） 286千円 ○公用車維持管理経費 768千円 <ul style="list-style-type: none"> ・燃料費、修繕料（5台） 466千円 ・車検費用 対象車4台（登録手数料、自動車重量税） 134千円 ・保険料（自動車損害保険料5台、自賠責保険料4台） 168千円 ○倉庫・車庫借上料（土地853.50㎡、建物663.96㎡） 580千円 			
主な財源	使用料	公有財産使用料	660千円	
成果・課題	<p>○庁舎の適正な維持管理に努め、安心、安全のまちづくりを推進する拠点施設として円滑な運営を行った。</p> <p>○庁舎（昭和58年建設）の老朽化に伴い、修繕費が年々増加傾向にあることから、計画的な改修や更新を行う必要がある。また、社協・シルバー人材センターと事務室を共用しているが、空きスペースがあるため、庁舎の有効活用を図る必要がある。</p>			
事業所管課	市民環境部／久美浜市民局			

予算科目	02総務費	01総務管理費	06財産管理費	02庁舎管理事業					
細事業名	07 庁舎再配置事業			決算書 P.86					
総合計画	計画項目	29 効率的・効果的な行財政運営							
	(旧計画項目)	34 その他基礎的な事務事業							
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額					
136千円	9,560千円	9,424千円	1.4%	0千円					
目的	更なる市民の利便性及び行政運営の効率性の向上のため本庁舎整備の検討を行う。								
主要な事務・事業の概要	<p>○本庁舎整備検討委員会（委員 19人）経費 136千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員報酬 120千円 ・委員費用弁償 16千円 <p>本庁舎整備の内容等について審議を行った。</p> <p>第1回 平成28年6月3日</p> <p>第2回 平成29年2月2日</p>								
	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>参考</td> <td>繰越明許費を除いた最終予算額</td> <td>160千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実質的な予算執行率</td> <td>85.0%</td> </tr> </table> <p>■平成29年度への繰越事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・庁舎再配置事業 平成29年11月完了予定 9,400千円 網野庁舎別館耐震診断業務 6,400千円 大宮庁舎等利活用策及び部局等再配置に関する調査 3,000千円 				参考	繰越明許費を除いた最終予算額	160千円		実質的な予算執行率
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	160千円							
	実質的な予算執行率	85.0%							
主な財源									
成果・課題	本庁舎整備検討委員会を2回開催し、本庁舎整備事業基本設計（案）について審議した。								
事業所管課	企画総務部／企画政策課								

予算科目	02総務費	01総務管理費	06財産管理費	02庁舎管理事業
細事業名	07 庁舎再配置事業（繰越）			決算書 P.88
総合計画	計画項目	29 効率的・効果的な行財政運営		
	(旧計画項目)	34 その他基礎的な事務事業		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
12,827千円	74,140千円	61,313千円	17.3%	74,140千円
目的	本庁舎整備について、更なる市民の利便性及び行政運営の効率性の向上を図る。			
主要な事務・事業の概要	<p>本庁舎整備について、京丹後市役所本庁舎整備事業基本計画に基づく基本設計業務を実施した。</p> <p>○京丹後市役所本庁舎整備事業基本設計業務委託料 12,827千円</p> <p>業務内容：峰山庁舎の増築棟の新築等工事に係る基本設計業務</p>			
主な財源				
成果・課題	京丹後市役所本庁舎整備事業基本計画に基づき、峰山庁舎増築棟整備にかかる基本設計を行った。			
事業所管課	企画総務部／企画政策課			

予算科目	02総務費	01総務管理費	06財産管理費	03地方公会計固定資産台帳整備事業
細事業名	01 地方公会計固定資産台帳整備事業			決算書 P.88
総合計画	計画項目	29 効率的・効果的な行財政運営		
	(旧計画項目)	34 その他基礎的な事務事業		
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額
2,278千円	2,319千円	41千円	98.2%	2,448千円

目的	地方公会計制度実施に向け、市有財産の固定資産台帳を整備する。																			
主要な事務・事業の概要	<p>市有の不動産（土地・建物）の面積、取得年月日等の確認業務、各課が保有する工作物等の台帳（漁港台帳、消火栓台帳等）から固定資産台帳への移行データ作成業務を事務補助員に委託した。</p> <p>○事務補助業務人材派遣委託料 2,250 千円 （平成28年4月～平成29年3月、1人分）</p> <p>○消耗品費 28 千円</p> <p>(参考) 固定資産台帳システム登録完了件数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>概要</th> <th>件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>建物</td> <td>庁舎・学校施設ほか</td> <td>1,351件</td> </tr> <tr> <td>工作物</td> <td>市道・橋梁・消火栓・防火水槽ほか</td> <td>8,641件</td> </tr> <tr> <td>物品</td> <td>車両・太陽光発電装置ほか</td> <td>615件</td> </tr> <tr> <td>立木竹</td> <td>立木竹</td> <td>384件</td> </tr> <tr> <td>無形償却資産</td> <td>ソフトウェア</td> <td>2件</td> </tr> </tbody> </table>		区分	概要	件数	建物	庁舎・学校施設ほか	1,351件	工作物	市道・橋梁・消火栓・防火水槽ほか	8,641件	物品	車両・太陽光発電装置ほか	615件	立木竹	立木竹	384件	無形償却資産	ソフトウェア	2件
	区分	概要	件数																	
建物	庁舎・学校施設ほか	1,351件																		
工作物	市道・橋梁・消火栓・防火水槽ほか	8,641件																		
物品	車両・太陽光発電装置ほか	615件																		
立木竹	立木竹	384件																		
無形償却資産	ソフトウェア	2件																		
主な財源																				
成果・課題	<p>○固定資産台帳を整備するため、労働者派遣を活用し効率的に固定資産台帳の整備事務を進めることができた。</p> <p>○固定資産台帳を継続的に整備するための事務取扱要領等を作成し、適正な財産把握、管理に努める必要がある。</p>																			
事業所管課	財務部/行革・管財課																			

予算科目	02総務費	01総務管理費	07企画費	01行財政改革推進費
細事業名	01 行財政改革推進費			決算書 P.88
総合計画	計画項目	29 効率的・効果的な行財政運営		
	(旧計画項目)	33 効率的・効果的な行財政運営		
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額
286千円	451千円	165千円	63.4%	565千円

目的	第3次京丹後市行財政改革大綱及び同推進計画に基づく行財政改革の取組を実施することで、公共サービスの維持向上と健全な行財政運営を進める。	
主要な事務・事業の概要	<p>○行政評価の実施 233 千円 平成27年度に実施した事業について、事務事業評価及び施策評価を実施した。</p> <p>〈事務事業評価〉 (担当課評価) 623事業 〈施策評価〉 1次評価 (担当部局評価) 34施策 2次評価 (行政評価委員会) 6施策</p> <p>行政評価委員会の開催(5回)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員謝金 委員長 84 千円(14千円×6回) ※報告書提出含む 委員 116 千円(4千円×延べ29人) ・費用弁償 30 千円 ・職員旅費 3 千円 <p>※行政評価委員:7人(大学教授、各種団体推薦者、公募委員)</p> <p>○行財政改革推進委員会の開催 41 千円 第3次行財政改革推進計画の進捗状況を報告するとともに、公共施設の見直し及び補助金等の見直しの進捗状況について報告を行った。</p> <p>行財政改革推進委員会の開催(1回)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員報酬 36 千円(4千円×9人) ・費用弁償 5 千円 <p>○その他事務経費等(職員旅費等) 12 千円</p>	
	主な財源	
成果・課題	<p>○行政評価委員会の開催により、行政評価の客観性と透明性を高めた。</p> <p>○行財政改革推進委員会を開催し、第3次行財政改革の進捗状況を報告することで、市政の透明性を高めるとともに、市民の意見を聴く機会を確保した。</p> <p>○平成28年度をもって、外部委員による行政評価委員会を廃止し、総合計画及び総合戦略の進捗管理と併せて行政評価を行うことで、事務の効率化を図るとともに、施策の観点からの行政評価を強化した。</p>	
事業所管課	財務部/行革・管財課	

予算科目	02総務費	01総務管理費	07企画費	02文化のまちづくり推進事業
細事業名	01 文化のまちづくり推進事業			決算書 P.88
総合計画	計画項目	28 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進		
	(旧計画項目)	31 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考)当初予算額
165千円	165千円	0千円	100.0%	465千円
目的	文化芸術活動を行う団体に対し補助金を交付し活動を支援することで、市民の誰もが身近に文化・芸術に親しみ、質の高い文化を創造できる環境づくりを推進する。			
主要な事務・事業の概要	市民が企画・参加する「京丹後文化のまちづくり実行委員会」に補助金を交付し、「京丹後郷土芸能祭『丹後の祭り』」事業を支援した。			
	○京丹後郷土芸能祭事業補助金		165千円	
	事業主体：京丹後文化のまちづくり実行委員会			
	事業概要：市内の祭礼に根ざした郷土芸能について、丹後文化会館において鑑賞する機会の提供と魅力発信を通じ、貴重な郷土芸能の伝承を図るため、太刀振り等の実演披露、祭りの写真パネル展示、各地区の祭り映像の上映を実施。			
	開催日：平成28年10月23日(日)			
	場 所：京都府丹後文化会館			
	出演団体：市内7団体(約150人)			
	出展団体：市内1団体			
	入 場 者：約530人			
主な財源				
成果・課題	「京丹後郷土芸能祭『丹後の祭り』」の開催を支援することで、市民の伝統文化に関する認識を深め郷土への愛着や誇りを育むとともに、伝統芸能の伝承に寄与した。			
事業所管課	企画総務部/企画政策課			

予算科目	02総務費	01総務管理費	07企画費	03国際交流・多文化共生推進事業
細事業名	01 国際交流・多文化共生推進事業			決算書 P.88
総合計画	計画項目	24 国際交流・多文化共生と広域連携の促進		
	(旧計画項目)	27 国際交流による多文化共生と地域間連携の活性化		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考)当初予算額
9,837千円	10,261千円	424千円	95.8%	6,838千円
目的	「京丹後市多文化共生推進プラン」に基づく施策を積極的に実施し、本市における国際交流の推進及び多文化共生社会の実現を図る。			
主要な事務・事業の概要	本市において国際交流活動に取り組む京丹後市国際交流協会に対し補助金を交付し、活動を支援した。また、7月にアメリカ マサチューセッツ州へ鳴き砂の縁による国際交流を推進するため実地調査を行うとともに、8月から国際交流員を配置し、市民向けの語学講座や、各部署の申請書やホームページの翻訳などを行った。加えて、平成26年度に策定した「多文化共生推進プラン評価検討会議」を設置し、進捗状況等の評価を行った。			
	○京丹後市国際交流協会への活動費補助金等		3,626千円	
	【京丹後市国際交流協会の活動】 会員数：個人143人、団体8団体(平成28年度末)			
	・日本語教室(学習者：約50人) ・国際理解教室(2回、参加者：計約410人)			
	・きょうと留学生ツアーin京丹後市(参加者：留学生34人、受入29家庭) ほか			
	○国際交流事業海外実地調査経費		3,108千円	
	・調査期間 平成28年7月25日～7月29日			
	・調査者 6人(企画総務部2人、教育委員会2人、島津小学校1人、通訳1人)			
	・調査先 アメリカ・マサチューセッツ州マンチェスター・バイ・ザ・シー町 マンチェスター・メモリアル小学校、シンギングビーチ等視察			
	○国際交流員配置経費(企画政策課1人)		3,005千円	
	・任用期間 平成28年8月1日～平成29年7月31日			
	・活動実績 市民向けの英語講座、外国人のおもてなし講座、各種翻訳など			
	○「多文化共生推進プラン評価検討会議」の開催		98千円	
	・委員人数10人、アドバイザー1人、オブザーバー1人			
	・会議開催回数 2回			
主な財源				
成果・課題	○京丹後市国際交流協会により本市の実情に沿った日本語教室、国際理解教室等が積極的に行われ、市民の国際理解への関心、国際交流活動への参加が広がってきている。 ○国際交流員の配置により、市民が外国籍の方と接する機会が増えるとともに、市内在住の外国籍の方が暮らしやすくなるよう、市ホームページや申請書等の翻訳を行った。			
事業所管課	企画総務部/企画政策課			

予算科目	02総務費	01総務管理費	07企画費	04ふるさと応援基金
細事業名	01 ふるさと応援基金			決算書 P.90
総合計画	計画項目	21 市民参画・協働によるまちづくり		
	(旧計画項目)	26 コミュニティ活動の充実による地域活性化		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額
292,361千円	292,362千円	1千円	99.9%	300,079千円
目的	ふるさと応援寄附金を活用し、活力あるふるさとづくりを推進することを目的としたふるさと応援基金への積立金			
主要な 事業の 概要	○ふるさと応援基金積立金(寄附分:4,278件) 292,296千円			
	○ふるさと応援基金積立金(利子分) 65千円			
	(参考)基金の状況 (単位:千円)			
	平成27年度末 現在高 ①	平成28年度中増減額		平成28年度末 現在高 ①-②+(③+④)
	358,495	繰入金 ② 300,000	運用利子 ③ 65	積立金 ④ 292,296
※ふるさと応援基金は、平成20年9月末に地域福祉基金、地域づくり基金及び子どもを守る基金を統合 (充当:35事業、300,000千円) 主な充当事業				
	・保育業務委託事業	60,000千円		
	・峰山クリーンセンター管理運営事業	58,000千円		
	・丹後王国「食のみやこ」支援事業	24,000千円		
	・小学校スクールバス運行管理事業	20,000千円		
	・需要開拓事業	15,000千円		
	・水難対策事業	10,000千円		
	・峰山最終処分場管理運営事業	10,000千円		
	・外国語指導助手招致事業	10,000千円		
	・中学校スクールバス運行管理事業	10,000千円		
	・社会的居場所づくり事業	9,000千円		
主な財源	財産収入	ふるさと応援基金利子収入	65千円	
	寄附金	ふるさと応援寄附金	292,296千円	
成果・課題				
事業所管課	財務部/財政課			

予算科目	02総務費	01総務管理費	07企画費	05定住・交流促進事業
細事業名	01 京丹後ふるさと応援団運営事業			決算書 P.90
総合計画	計画項目	21 市民参画・協働によるまちづくり		
	(旧計画項目)	26 コミュニティ活動の充実による地域活性化		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額
3,447千円	3,540千円	93千円	97.3%	3,938千円
目的	京丹後市に愛着のある京丹後市出身者や第二の“ふるさと”として興味・関心を持つ方が参加する京丹後ふるさと応援団を運営し、交流人口の増加及び定住の促進を図る。			
主要な 事業の 概要	本市に愛着、興味又は関心を持つ方(市外在住者)を団員登録し、市広報紙等の送付による本市の情報発信のほか、地場産品の購入斡旋、応援団協賛店での割引等の特典提供を行った。 また、希望の団員を「京丹後ふるさと応援大使」に委嘱し、協賛店割引等特典付き特製名刺を配布してもらうことで、本市PRと団員拡大に取り組んでいただいた。			
	応援団員	1,519人(平成28年度末)		
	(うち、ふるさと応援大使	232人)		
	協賛店	46店(平成28年度末)		
	○事務経費	3,447千円		
	・大使特製名刺等印刷費(名刺:延べ71人、8,300枚)	902千円		
	・消耗品費	37千円		
	・広報紙等発送郵便代	1,809千円		
	・入団費払込料金取扱手数料	27千円		
	・広報紙等封入作業委託料	672千円		
主な財源	府補	丹後半島振興広域連携促進事業費補助金	1,480千円	
	諸収入	京丹後ふるさと応援団入団費	236千円	
成果・課題	○全国各地でふるさと応援大使による京丹後市名所写真入り応援大使特製名刺を配布していただくことにより、新たな団員登録等京丹後市をPRすることができた。 ○登録団員に広報紙等を送付し、市の情報発信を行った。			
事業所管課	企画総務部/企画政策課			

予算科目	02総務費	01総務管理費	07企画費	05定住・交流促進事業
細事業名	03 地域おこし協力隊活動事業			決算書 P.90
総合計画	計画項目	21 市民参画・協働によるまちづくり		
	(旧計画項目)	23 市民協働によるまちづくりの推進		
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額
12,343千円	12,837千円	494千円	96.1%	15,381千円
目的	地域外の人材を誘致し定住・定着の取組を進め、豊かな森林資源を活かした林業の振興等、本市における地域力の維持・強化を図る。			
主要な事務・事業の概要	<p>林業の振興と地域活性化を図るため、3人の地域おこし協力隊員を配置した。(6月末で森林整備隊員1人が退任、7月から久美浜地域の活性化を目指す隊員1人を委嘱)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域おこし協力隊報酬等(社会保険料含む) 6,899千円 ○実施研修報償費 360千円 ○旅費等(費用弁償・普通旅費) 574千円 ○需用費 993千円 <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品 545千円 ・燃料費 414千円 ・修繕料 31千円 ・医薬材料費 3千円 ○役務費 88千円 <ul style="list-style-type: none"> ・手数料 30千円 ・保険料(自動車共済保険) 58千円 ○賃借料 3,100千円 <ul style="list-style-type: none"> ・自動車借上げ(4台) 1,042千円 ・家屋借上げ 1,815千円 ・有料道路通行料 33千円 ・重機借上料等 210千円 ○備品購入費 195千円 <ul style="list-style-type: none"> ・パソコン1台 ○負担金 134千円 <ul style="list-style-type: none"> ・資格講習参加費他 			
主な財源				
成果・課題	<p>○各隊員が、それぞれの担当分野における研修活動を行い、地区での協力活動や地域行事にも積極的に参加するなど、地域活性化に寄与できた。</p> <p>○仕事や地域社会との関わりを深め、定住に繋げていくことが今後の課題である。</p>			
事業所管課	農林水産部/農林整備課・市民環境部/久美浜市民局			

予算科目	02総務費	01総務管理費	07企画費	05定住・交流促進事業
細事業名	05 移住促進・空家改修支援事業			決算書 P.90
総合計画	計画項目	14 安全でうるおいのある住環境の形成		
	(旧計画項目)	16 安全でうるおいのある住環境の整備		
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額
9,950千円	10,040千円	90千円	99.1%	11,091千円
目的	本市への移住・定住を推進するため、京都府の補助事業を活用し、地域の団体等が行う移住者の受入組織づくりや空家改修等に対し補助金を交付する。			
主要な事務・事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○移住支援員(1人)の配置 2,301千円 相談対応実績:約300件 うち、平成28年度中の移住者:22世帯33人(所管課把握数) ○お試し移住体験住宅(2棟)の設置等 1,359千円 移住希望者が、市内の気候風土や日常生活を体験できる住宅 運用開始:平成28年5月から 所在地:網野町網野、弥栄町黒部 利用人数:40人(20件) 利用日数:121日 ○移住促進・空家改修支援事業補助金 6,290千円 ・移住促進住宅整備事業(空家改修)7件 <対象地域> 網野町上小路区、桃山区、木津連合区、丹後町筆石地区、弥栄町船木地区、久美浜町海士地区、友重地区 			
主な財源	府補	丹後半島振興広域連携促進事業費補助金		1,020千円
	府補	未来づくり交付金(移住促進・空き家改修支援事業費補助金)		3,000千円
	諸収入	お試し移住体験住宅貸付料		181千円
成果・課題	<p>○移住希望者にお試し移住体験住宅を利用してもらい、移住支援員が市内を案内することで、移住後の生活がイメージしやすくなり、移住促進に役立った。</p> <p>○空家の改修工事等に補助金を交付することにより、移住者の定住を進めることができた。</p>			
事業所管課	企画総務部/企画政策課			

予算科目	02総務費	01総務管理費	07企画費	05定住・交流促進事業
細事業名	06 地域少子化対策・婚活支援事業			決算書 P.90
総合計画	計画項目	18 支え合い、助け合う地域福祉の推進		
	(旧計画項目)	20 共に生き、支え合い、助け合う地域福祉の推進		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額
3,798千円	3,809千円	11千円	99.7%	2,292千円
目的	本市の独身者を対象にした婚活支援事業を実施することで、未婚化の進行及び少子化を防止し、人口減少の緩和を図る。			
主要な事務・事業の概要	<p>婚活支援センターを運営する社会福祉協議会に補助金を交付し、ホームページ運営や婚活ファシリテーター養成等の活動を支援した。</p> <p>また、未婚の男女の出会いの機会を提供することで結婚への機運醸成及び若者の定住促進を図るため、婚活イベントを開催した。</p> <p>○婚活サポート事業補助金 2,292千円 【社会福祉協議会 婚活支援事業概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> 婚活支援センター「出会いは京丹後」の運営 婚活ファシリテーター「世話やき隊」の認定、登録、活動 登録数：25人（平成28年度末） 「婚活サポート企業」の認定、登録、活動 登録数：31社（平成28年度末） 専用ホームページでの情報発信 市内婚活支援事業実施団体との連携及び活動支援 センター運営嘱託職員の配置 <p>○婚活イベント開催補助金 200千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 補助件数：2件 補助率：対象経費の1/2以内、上限100千円 <p>○婚活イベント（市主催） 1,306千円 開催日時：平成28年11月19日（土）～20日（日） 開催場所：天女の里など 参加者：男性16人、女性17人 内容：(株)よしもとクリエイティブ・エージェンシーに委託し、よしもと芸人が司会進行。京丹後市在住の男性と、女性は京阪神や遠くは関東からも参加があり、当日は4組のカップルが成立。</p>			
主な財源	諸収入	きょうと地域創生府民会議協賛金	350千円	
成果・課題	<p>○婚活支援センター「出会いは京丹後」の運営を支援することで、本市における婚活支援体制を整えることができた。今後、同センターを更に活用してもらうため引き続き周知を図るとともに、府や関係団体との連携強化や取組を充実させ、結婚希望者へのよりきめ細やかな支援に繋げる必要がある。</p> <p>○婚活イベント開催により、結婚希望者に出会いの機会を提供するとともに、本市PRを図ることができた。</p>			
事業所管課	企画総務部／企画政策課			

予算科目	02総務費	01総務管理費	07企画費	06地域間交流推進事業
細事業名	01 友好都市等交流事業			決算書 P.92
総合計画	計画項目	24 国際交流・多文化共生と広域連携の促進		
	(旧計画項目)	27 国際交流による多文化共生と地域間連携の活性化		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額
110千円	214千円	104千円	51.4%	36千円
目的	友好都市盟約を締結している木津川市や、産業交流等の推進に関する確認書を交わしている尼崎市と災害時の相互支援や文化、産業、観光などの分野で交流・連携を図る。			
主要な事務・事業の概要	<p>木津川市や尼崎市で開催されたイベントにおいて、特産品等のブースを設けて京丹後市の魅力をPRした。</p> <p>○2016木津川市木の津まつり 13千円 開催日時：平成28年11月13日（日）午前10時～午後4時 開催場所：木津川市中央体育館駐車場 内 容：京丹後市・久美浜うまいもん市（出店：2団体）</p> <ul style="list-style-type: none"> 普通旅費（職員旅費） 2千円 会場借上料（出店ブース借上代） 5千円 有料道路通行料 6千円 <p>○「ポートレースチケットショップミニポートピア京丹後 開設1周年記念競走」に係る物産展 97千円 開催日時：平成29年3月26日（日）午前10時～午後5時 開催場所：尼崎競艇場 来場者数：4,712人 内 容：京丹後物産展「美食まつり」（出店：3団体）</p> <ul style="list-style-type: none"> 出演者謝金（丹後小町踊り子隊） 39千円 旅費等事務経費（職員旅費、有料道路通行料等） 58千円 			
主な財源				
成果・課題	<p>○イベント出展などを通じて、相互間の交流が図れ、本市のPRを行うことができた。</p> <p>○木津川市とは、少年野球交流事業なども実施し交流を行っている。</p>			
事業所管課	企画総務部／企画政策課			

予算科目	02総務費	01総務管理費	07企画費	07大学連携推進事業
細事業名	02 京丹後市夢まち創り大学運営事業			決算書 P.92
総合計画	計画項目	21 市民参画・協働によるまちづくり		
	(旧計画項目)	23 市民協働によるまちづくりの推進		
決算額①	最終予算額②	不用額②-①	執行率	(参考)当初予算額
12,179千円	12,182千円	3千円	99.9%	15,146千円
目的	大学が蓄積してきた高度な知識、技術及び情報並びに若い大学生の活力を市内に導入することで、地域課題の解決及び地域の活性化を図る。			
主要な事務・事業の概要	<p>○京丹後市夢まち創り大学運営補助金 10,594千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コーディネート業務等委託料（地域と大学との調整等） 7,500千円 ・シェアハウス維持管理費（浄化槽、火災保険、修繕等） 114千円 <p>所在地：網野町郷、丹後町中浜、久美浜町湊宮</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シェアハウス運営費（家賃、光熱水費） 2,062千円 ・シーツ使用料、振込手数料、消耗品等 167千円 ・「京丹後市地域政策本」作成費 751千円 <p>※学生の来丹人数：延べ1,189人、シェアハウス利用人数：延べ238人</p> <p>○大学連携専門委員設置経費 19千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報酬（1人×6千円×1日） 6千円 ・費用弁償 13千円 <p>○市マイクロバスの運行経費（京丹後市⇄京都市：延べ643人利用） 1,496千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・燃料費 275千円 ・バス運転委託料 800千円 ・有料道路通行料 421千円 <p>○拠点施設（旧郷小学校）の運営経費 70千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通信運搬費（電話代、Wi-Fi利用料） 70千円 			
主な財源	国補	地方創生推進交付金	6,014千円	
成果・課題	<p>○地域の課題解決や地域活性化を図るため、地域と大学の協働による実践活動が行われた。（6地域、12プログラム）</p> <p>○大学では、ゼミ合宿等で当市をフィールドとして行う学習プログラムの開発、地域では、学生を受け入れる体制づくりをさらに進める必要がある。</p>			
事業所管課	企画総務部／企画政策課			

予算科目	02総務費	01総務管理費	07企画費	08幸福度指標調査・施策点検事業
細事業名	01 幸福度指標調査・施策点検事業			決算書 P.94
総合計画	計画項目	29 効率的・効果的な行財政運営		
	(旧計画項目)	32 幸福度指標を活用した施策点検		
決算額①	最終予算額②	不用額②-①	執行率	(参考)当初予算額
63千円	63千円	0千円	100.0%	466千円
目的	幸福度指標を用いた施策点検を行うため、研究会を開催し「市民幸せ度アンケート調査」結果に基づく幸福度指標の作成及び分析・評価を行う。			
主要な事務・事業の概要	<p>「住民の幸福実感向上を目指す基礎自治体連合（通称：幸せリーグ）」を平成28年度で退会し、幸福度指標の作成は見送った。</p> <p>○旅費（幸せリーグ事務局：東京都荒川区を訪問） 48千円</p> <p>○負担金（幸せリーグ負担金） 15千円</p>			
主な財源				
成果・課題				
事業所管課	企画総務部／企画政策課			

予算科目	02総務費	01総務管理費	07企画費	09花いっぱい運動推進事業												
細事業名	01 花いっぱい運動推進事業			決算書 P.94												
総合計画	計画項目	21 市民参画・協働によるまちづくり														
	(旧計画項目)	23 市民協働によるまちづくりの推進														
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額												
249千円	265千円	16千円	93.9%	708千円												
目的	市民主体の花いっぱい運動を全市的な運動として定着させ、京丹後市が花で囲まれ、住む人、訪れる人に憩いと安らぎを与える心豊かで美しいまちづくりを推進する。															
主要な事務・事業の概要	○市内花植栽事業 108千円 市民参加による季節の花を植栽 (実施場所) 市役所前花壇 ・花の苗等 102千円 ・花の説明看板作成 6千円															
	○花いっぱい運動推進補助金 141千円 地域や市内団体等による主体的な花いっぱい運動を支援するため、花の植栽等の経費に対して補助金を交付した。															
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>団体名</th> <th>補助金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>上野はまなす会</td> <td>50千円</td> </tr> <tr> <td>あけだの家</td> <td>25千円</td> </tr> <tr> <td>甲山花いっぱいクラブ</td> <td>32千円</td> </tr> <tr> <td>あしぎぬ福祉会</td> <td>34千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>141千円</td> </tr> </tbody> </table>				団体名	補助金額	上野はまなす会	50千円	あけだの家	25千円	甲山花いっぱいクラブ	32千円	あしぎぬ福祉会	34千円	合計	141千円
団体名	補助金額															
上野はまなす会	50千円															
あけだの家	25千円															
甲山花いっぱいクラブ	32千円															
あしぎぬ福祉会	34千円															
合計	141千円															
主な財源	繰入金 ふるさと応援基金繰入金 100千円															
成果・課題	○地域の憩いと訪問者のおもてなしを目的とした花壇づくりを行うことで、地域住民等による地域の魅力づくりに寄与することができた。 ○関係する地域及び団体と協力して、整備後の花壇等を美しい状態で維持していく必要がある。															
事業所管課	市民環境部/市民協働課															

予算科目	02総務費	01総務管理費	07企画費	11地域活動応援事業																																
細事業名	01 コミュニティづくり応援事業			決算書 P.94																																
総合計画	計画項目	21 市民参画・協働によるまちづくり																																		
	(旧計画項目)	26 コミュニティ活動の充実による地域活性化																																		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額																																
16,945千円	16,945千円	0千円	100.0%	10,242千円																																
目的	地域活力の向上や課題解決に向けた取組を行う団体の活動支援を行い、市民、団体及び行政の適切な役割分担と連携による地域の持続的な発展を図る。																																			
主要な事務・事業の概要	○コミュニティビジネス応援補助金 16,812千円 “市民力”を活かしたまちづくりを進め、地域の課題解決を市民が主体となり、ビジネス手法を用いて取組を解決する団体等に補助金を交付した。																																			
	(単位：千円) <table border="1"> <thead> <tr> <th>活動の種類</th> <th>団体名</th> <th>補助金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">健康・医療・福祉</td> <td>NPO法人気張る！ふるさと丹後町</td> <td>1,500</td> </tr> <tr> <td>みんなのふる里</td> <td>2,000</td> </tr> <tr> <td>京丹後市シニア協働隊</td> <td>1,219</td> </tr> <tr> <td rowspan="7">地域産業活性化</td> <td>蒲井旭活性化協議会</td> <td>675</td> </tr> <tr> <td>ハーベスト・ベイユ美浜</td> <td>2,000</td> </tr> <tr> <td>はーちゃん工房</td> <td>2,000</td> </tr> <tr> <td>タンゴオーガニックファーマーズマーケット</td> <td>2,000</td> </tr> <tr> <td>太田 光軌 (個人)</td> <td>2,000</td> </tr> <tr> <td>山本 ユミ (個人)</td> <td>1,300</td> </tr> <tr> <td>丹後酒梁</td> <td>1,054</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">移住・定住促進</td> <td>吉岡 大 (個人)</td> <td>360</td> </tr> <tr> <td>荻 昭浩 (個人)</td> <td>704</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>12団体等</td> <td>16,812</td> </tr> </tbody> </table>				活動の種類	団体名	補助金額	健康・医療・福祉	NPO法人気張る！ふるさと丹後町	1,500	みんなのふる里	2,000	京丹後市シニア協働隊	1,219	地域産業活性化	蒲井旭活性化協議会	675	ハーベスト・ベイユ美浜	2,000	はーちゃん工房	2,000	タンゴオーガニックファーマーズマーケット	2,000	太田 光軌 (個人)	2,000	山本 ユミ (個人)	1,300	丹後酒梁	1,054	移住・定住促進	吉岡 大 (個人)	360	荻 昭浩 (個人)	704	合計	12団体等
活動の種類	団体名	補助金額																																		
健康・医療・福祉	NPO法人気張る！ふるさと丹後町	1,500																																		
	みんなのふる里	2,000																																		
	京丹後市シニア協働隊	1,219																																		
地域産業活性化	蒲井旭活性化協議会	675																																		
	ハーベスト・ベイユ美浜	2,000																																		
	はーちゃん工房	2,000																																		
	タンゴオーガニックファーマーズマーケット	2,000																																		
	太田 光軌 (個人)	2,000																																		
	山本 ユミ (個人)	1,300																																		
	丹後酒梁	1,054																																		
移住・定住促進	吉岡 大 (個人)	360																																		
	荻 昭浩 (個人)	704																																		
合計	12団体等	16,812																																		
	○コミュニティビジネスアドバイザー派遣業務委託料 133千円																																			
主な財源																																				
成果・課題	○市民活動団体などが実施する地域活力の向上や課題解決などの取組に対して支援することで、団体及び行政の適正な役割分担と連携による地域の持続的な発展の一助とすることができた。 ○取り組まれた事業の広報などを行い、団体の事業が継続されることが必要である。																																			
事業所管課	市民環境部/市民協働課																																			

予算科目	02総務費	01総務管理費	07企画費	12ふるさと応援寄附金推進事業	
細事業名	01 ふるさと応援寄附金推進事業			決算書	P.94
総合計画	計画項目	21 市民参画・協働によるまちづくり			
	(旧計画項目)	26 コミュニティ活動の充実による地域活性化			
決算額①	最終予算額②	不用額②-①	執行率	(参考)当初予算額	
126,989千円	127,051千円	62千円	99.9%	125,320千円	
目的	ふるさと応援寄附金を通じて京丹後市を一層応援してもらい、自主財源の増加及び本市特産品等のPR・販路開拓を図る。				
主要な事務・事業の概要	<p>○お礼品贈呈 (本市特産品等) 121,404千円 内容：1万円以上の寄附者(住所が市外の個人)に、本市特産品等を贈呈。 ・委託料(お礼品の贈呈等に関する業務) 121,404千円 ※お礼品対象寄附金額：303,657千円(4,580件)</p> <p>○クレジット決済 2,820千円 内容：インターネットからの寄附申込は、クレジット決済が可能。 ・委託料(インターネットからの申込みフォーム運営業務) 49千円 ・公金支払システム使用料(クレジット決済システム) 19千円 ・クレジット決済手数料(4,001件) 2,752千円</p> <p>○事務経費 2,765千円 ・消耗品費 18千円 ・印刷製本費(専用封筒等) 121千円 ・広告料 291千円 ・通信運搬費(郵便料金後納利用額) 17千円 ・人材派遣委託料(事務補助のための派遣) 2,318千円</p> <p>《参考》ふるさと応援寄附金の推移(過去5年) ・平成28年度 317,118千円(4,598件) ・平成25年度 4,691千円(44件) ・平成27年度 942,975千円(5,332件) ・平成24年度 17,015千円(34件) ・平成26年度 5,076千円(68件)</p>				
	主な財源				
成果・課題	<p>○新聞の全国紙や雑誌等を活用した広報活動を実施したことで、全国に向けた本市特産品等のPRに寄与した。 ○今後、さらに寄附件数及び寄附金額を増加させるため、本市の魅力等情報発信に努める必要がある。</p>				
事業所管課	企画総務部/企画政策課				

予算科目	02総務費	01総務管理費	07企画費	14韓哲・まちづくり夢基金																			
細事業名	01 韓哲・まちづくり夢基金			決算書	P.94																		
総合計画	計画項目	21 市民参画・協働によるまちづくり																					
	(旧計画項目)	26 コミュニティ活動の充実による地域活性化																					
決算額①	最終予算額②	不用額②-①	執行率	(参考)当初予算額																			
27,074千円	27,075千円	1千円	99.9%	1,755千円																			
目的	韓昌祐氏からの寄附金を活用し、本市の教育、文化、芸術等まちづくりにつながる人材育成、顕彰等を行うことを目的に設置した「韓哲・まちづくり夢基金」への積立金。																						
主要な事務・事業の概要	<p>○韓哲・まちづくり夢基金積立金 24,322千円 ○韓哲・まちづくり夢基金積立金(利子分) 2,752千円</p> <p>(参考)基金の状況 (単位:千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">平成27年度末 現在高</th> <th colspan="3">平成28年度中増減額</th> <th rowspan="2">平成28年度末 現在高</th> </tr> <tr> <th>繰入金</th> <th>運用利子</th> <th>積立金</th> </tr> <tr> <th>①</th> <th>②</th> <th>③</th> <th>④</th> <th>①-②+(③+④)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>500,407</td> <td>320</td> <td>2,752</td> <td>24,322</td> <td>527,161</td> </tr> </tbody> </table> <p>※創設年月日：平成27年7月3日</p>					平成27年度末 現在高	平成28年度中増減額			平成28年度末 現在高	繰入金	運用利子	積立金	①	②	③	④	①-②+(③+④)	500,407	320	2,752	24,322	527,161
	平成27年度末 現在高	平成28年度中増減額			平成28年度末 現在高																		
繰入金		運用利子	積立金																				
①	②	③	④	①-②+(③+④)																			
500,407	320	2,752	24,322	527,161																			
主な財源	財産収入 寄附金	韓哲・まちづくり夢基金利子収入 ふるさと応援寄附金	2,752千円 24,322千円																				
成果・課題																							
事業所管課	企画総務部/企画政策課																						

予算科目	02総務費	01総務管理費	07企画費	16総合計画策定事業
細事業名	01 第2次総合計画見直し事業			決算書 P.94
総合計画	計画項目	29 効率的・効果的な行財政運営		
	(旧計画項目)	34 その他基礎的な事務事業		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
594千円	2,857千円	2,263千円	20.7%	0千円

目的 第2次総合計画「基本計画」について、市長任期との整合を図るため見直しを行う。

主要な事務・事業の概要	○総合計画審議会開催経費	474千円
	開催日：平成28年9月28日、11月16日、12月19日	
	・報酬（審議会委員30人、3回開催）	280千円
	4,000円×延べ70人=280千円	
	・費用弁償（延べ59人）	194千円
	○まちづくりワークショップ（若者・女性）開催経費	103千円
	〔若者の部〕開催日：平成28年10月14日、参加者12人	
	〔女性の部〕開催日：平成28年10月15日、参加者9人	
	・謝金	72千円
	4,000円×18人=72千円	
・費用弁償（18人）	31千円	
○会議開催経費	17千円	
・旅費（職員旅費）	4千円	
・消耗品等	9千円	
・有料道路通行料	4千円	
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	697千円
	実質的な予算執行率	85.2%
■平成29年度への繰越事業		
・第2次総合計画「基本計画」冊子印刷業務	平成29年8月完了	2,160千円

主な財源

成果・課題
○平成27年3月に策定した第2次総合計画「基本計画」の見直しを行った。
○まちづくりワークショップを開催し、若者・女性の意見も計画に反映することができた。

事業所管課 企画総務部／企画政策課

予算科目	02総務費	01総務管理費	07企画費	17まち・ひと・しごと創生総合戦略推進事業
細事業名	01 総合戦略進捗管理事業			決算書 P.96
総合計画	計画項目	29 効率的・効果的な行財政運営		
	(旧計画項目)	34 その他基礎的な事務事業		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
82千円	123千円	41千円	66.6%	826千円

目的 まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗について、産官学金労言等の各分野で構成する推進委員会で検証し、総合戦略を推進する。

主要な事務・事業の概要	○まち・ひと・しごと創生総合戦略推進委員会開催経費	65千円
	開催日：平成29年3月28日	
	出席委員：23人	
	・謝金（12人）	48千円
	4,000円×12人=48千円	
	・費用弁償（10人）	17千円
	○会議開催経費	17千円
	・旅費（職員旅費）	4千円
	・有料道路通行料	13千円

主な財源

成果・課題
当市の人口減少に歯止めをかけるため、総合的に取組みを進めていく必要がある。

事業所管課 企画総務部／企画政策課

予算科目	02総務費	01総務管理費	07企画費	18韓哲・まちづくり夢基金事業
細事業名	01 韓哲・まちづくり夢基金事業			決算書 P.96
総合計画	計画項目	21 市民参画・協働によるまちづくり		
	(旧計画項目)	26 コミュニティ活動の充実による地域活性化		
決算額①	最終予算額②	不用額②-①	執行率	(参考)当初予算額
320千円	323千円	3千円	99.0%	0千円
目的	韓哲・まちづくり夢基金を活用し、本市の教育、文化、芸術又はスポーツの振興、新産業の興隆その他まちづくりにつながる人材育成、顕彰等を行う。			
主要な事務・事業の概要	市内の小中学校児童・生徒を対象に機械金属・織物をテーマに「ものづくり体験教室」を開催し、ものづくりに関する学習する機会を設けた。			
	○ものづくり体験教室【担当：商工振興課】 320千円 開催日 平成28年12月18日(日) 開催場所 丹後・知恵のものづくりパーク 内容 3Dプリンタ体験教室 午前、午後各1回 インクジェット捺染機体験教室 午前、午後各1回 (2講座/2回) 参加人数 30組65人(うち児童・生徒35人)	・ものづくり体験教室講師謝礼 104千円 ・ちりめん等材料費 50千円 ・ちりめん後処理手数料 6千円 ・3Dプリンター等使用料 160千円		
主な財源	繰入金	韓哲・まちづくり夢基金繰入金	320千円	
成果・課題	「韓哲・まちづくり夢基金」を活用し、市内小中学生が地場産業である機械金属業及び織物産業の技術を体感して、地域産業への理解を深めることができた。			
事業所管課	企画総務部/企画政策課			

予算科目	02総務費	01総務管理費	07企画費	50企画一般経費
細事業名	01 企画一般経費			決算書 P.96
総合計画	計画項目	29 効率的・効果的な行財政運営		
	(旧計画項目)	34 その他基礎的な事務事業		
決算額①	最終予算額②	不用額②-①	執行率	(参考)当初予算額
4,851千円	4,893千円	42千円	99.1%	2,737千円
目的	指定管理者制度の適正運用や「韓哲・まちづくり夢基金運用委員会」の開催、各種協議会等への加入経費のほか、青年会議所京都ブロック大会開催に対して支援を行う。			
主要な事務・事業の概要	○指定管理者選定等審査会等経費 239千円			
	・指定管理者選定等審査会助言者謝金(1回) 9千円 ・指定管理者選定等審査会外部委員謝金等(3回) 161千円 ・公募に係る広報経費(新聞折込み) 69千円			
主な財源	○韓哲・まちづくり夢基金運用委員会経費 48千円			
	・韓哲・まちづくり夢基金運用委員会委員報酬及び費用弁償 48千円 会議開催：2回(平成28年8月18日、平成29年1月19日)			
成果・課題	○青年会議所京都ブロック大会開催支援補助金 1,500千円			
	日時：平成28年5月28日～29日 場所：八丁浜シーサイドパーク、京都府丹後文化会館			
事業所管課	○各種協議会等負担金 1,496千円			
	・全国半島振興市町村協議会負担金 20千円 ・京都府丹後半島振興期成会負担金 10千円 ・京都府北部地域連携都市圏形成推進協議会負担金 1,325千円 ・全国過疎地域自立促進連盟負担金 131千円 ・番号創国推進協議会負担金 10千円			
事業所管課	○その他 1,568千円			
	・事務補助業務人材派遣委託料 1,008千円 ・各種調整協議等旅費、有料道路通行料、事務用品等 560千円			
事業所管課	企画総務部/企画政策課			

予算科目	02総務費	01総務管理費	08情報化推進費	01行政情報システム運営事業			
細事業名	01 行政情報システム運営事業			決算書	P.98		
総合計画	計画項目	17 最先端のICTタウン化					
	(旧計画項目)	19 情報基盤を活用した市民サービスの向上					
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額			
78,744千円	78,755千円	11千円	99.9%	55,783千円			
目的	サーバー・職員用パソコン・庁内情報ネットワーク等の機器と業務系システム及び職員情報共有システム等を安定的に稼働させることにより、行政事務の基盤を担う。						
主要な事業・事業の概要	<p>老朽化したサーバー機器の更新、マイナンバー制度に伴う既存システムの改修のほか、情報セキュリティ対策を講じつつ情報通信機器の維持管理を行った。</p> <p>○行政情報システム運用費 44,113千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 住民情報・財務会計システム等の運用サポート費 15,916千円 法制度改正及び機能改善対応に伴うシステム改修費 6,139千円 マイナンバー制度中間サーバー・プラットフォーム利用負担金 2,110千円 府市町村共同開発システム運用費等負担金 4,361千円 グループウェアシステム構築、ファイルサーバー移行費用等 14,537千円 ソフトウェアライセンス料、システム保守等回線利用料等 1,050千円 <p>○情報通信機器運用費 29,049千円</p> <ul style="list-style-type: none"> パソコン等購入費 13,918千円 サーバー1台、パソコン30台、ディスプレイ14台、スイッチングハブ19台、プリンター50本等 情報通信機器保守委託料 6,685千円 サーバー28台、総合行政ネットワーク接続装置2台、庁内ネットワーク認証装置2台、高速プリンター2台、納付書読取装置1台、中間サーバー接続端末3台 運用管理業務委託料(サーバー稼働状況解析、故障対応等) 5,832千円 パソコン、プリンター、無停電電源装置等修繕料 1,633千円 使用済情報通信機器リサイクル料 922千円 情報システム消耗品費(通信ケーブル、キャリングバッグ等) 59千円 <p>○セキュリティ対策費 5,582千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 職員利用認証ソフト及びパソコン管理用ソフト使用料 3,054千円 ウイルス対策ソフト使用料(1,100ライセンス) 2,398千円 広域データバックアップサービス利用料 130千円 						
主な財源							
成果・課題	<p>○機器保守、システム改修、運用サポート等を通じて行政情報システムを安定稼働させ、窓口サービスの提供や事務の効率化等を支える役割を果たした。</p> <p>○京都市府自治体情報化推進協議会による各種情報システムの共同利用により、マイナンバー制度をはじめ法制度改正に伴うシステム改修経費を抑制しつつ確実に実施できた。</p>						
事業所管課	企画総務部/情報政策課						

予算科目	02総務費	01総務管理費	08情報化推進費	01行政情報システム運営事業			
細事業名	01 行政情報システム運営事業(繰越)			決算書	P.98		
総合計画	計画項目	17 最先端のICTタウン化					
	(旧計画項目)	19 情報基盤を活用した市民サービスの向上					
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額			
56,354千円	63,951千円	7,597千円	88.1%	63,951千円			
目的	仮想デスクトップ環境を構築し、インターネット閲覧環境、LG-WAN環境、行政情報システムと分離することで、抜本的にセキュリティ対策を強化する。						
主要な事業・事業の概要	<p>○セキュリティ強化対策費 56,354千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 仮想デスクトップ環境構築費 29,888千円 ネットワーク機器設定変更・LG-WANメールシステム構築費 9,396千円 備品購入費 17,070千円 (仮想デスクトップサーバー機器・ネットワーク機器) 						
主な財源	国補 市債	地方公共団体情報セキュリティ強化対策費補助金 情報通信機器整備事業債(一般補助施設整備事業債)			9,600千円 9,600千円		
成果・課題	ネットワークを分割したことにより、サイバー攻撃等のリスクが減少し、マイナンバーを扱う行政情報システムのセキュリティが強化された。						
事業所管課	企画総務部/情報政策課						

予算科目	02総務費	01総務管理費	08情報化推進費	02地域公共ネットワーク運営事業
細事業名	01 地域公共ネットワーク運営事業			決算書 P.98
総合計画	計画項目	17 最先端のICTタウン化		
	(旧計画項目)	19 情報基盤を活用した市民サービスの向上		
決算額①	最終予算額②	不用額②-①	執行率	(参考)当初予算額
40,685千円	40,805千円	120千円	99.7%	41,224千円
目的	庁舎、小中学校、観光施設などを光ファイバ網で結ぶネットワークの推進・活用により、施設間の情報通信やインターネットを通じた市内外への情報発信を図る。			
主要な事務・事業の概要	情報通信機器の保守、ネットワークの監視、クラウドサービスを活用したセキュリティ対策等により、地域公共ネットワークの維持管理を行った。			
	○光ファイバ網維持管理費	3,779千円		
	・関電柱及びNTT柱架設料(1,577本)、自営柱土地借上料(14か所)	2,179千円		
	・光ケーブル支障移設	1,328千円		
	・光ファイバ網及び情報通信機器に対する建物災害共済保険料	272千円		
	○情報通信機器運用費	5,024千円		
	・サーバー及び通信装置保守委託料(25台)	2,986千円		
	・ネットワーク装置稼働監視業務委託料(13台)	1,296千円		
	・機器修繕料等	186千円		
	(無停電電源装置バッテリー交換、ライブカメラ清掃3か所等)			
	・サーバー室消火設備点検委託料	259千円		
	・図書端末・街角端末設定変更	297千円		
	○インターネット接続及びクラウドサービス利用料	31,835千円		
	・京都デジタル疎水への接続回線使用料	758千円		
	・インターネットプロバイダ利用料	6,506千円		
	・インターネットからの不正アクセス対策サービス利用料	3,901千円		
	・インターネット接続機能クラウドサービス利用料	20,206千円		
	(外部サーバーとの通信接続、ウイルスチェック、迷惑メール対策等)			
	・ネットワーク監視用インターネット接続料	169千円		
	・メール配信サービス利用料、テレビ会議システム利用料	295千円		
	○その他	47千円		
	・携帯電話基地局土地借上料(6か所)	8千円		
	・旅費・情報システム消耗品等(雷ガードタップ等)	39千円		
主な財源				
成果・課題	○庁舎を含めた市の施設間での高速大容量通信やIP電話などに利用し、各市民局の窓口サービスやインターネットを通じた行政サービスの基盤となった。 ○海岸を映すライブカメラ(8台中の7台)は、1日当たりのアクセス数が約5,700件と人気が高く、市ホームページの全アクセスのうち約40%に達している。 ○セキュリティの抜本的強化対策として、インターネット接続において、京都府が構築した情報セキュリティクラウドの利用へ移行した。今後はより利用しやすい環境にできるように検討する必要がある。			
事業所管課	企画総務部/情報政策課			

予算科目	02総務費	01総務管理費	08情報化推進費	03市ホームページ運用管理事業
細事業名	01 市ホームページ運用管理事業			決算書 P.100
総合計画	計画項目	21 市民参画・協働によるまちづくり		
	(旧計画項目)	23 市民協働によるまちづくりの推進		
決算額①	最終予算額②	不用額②-①	執行率	(参考)当初予算額
2,034千円	2,050千円	16千円	99.2%	2,370千円
目的	ホームページやソーシャル・ネットワーキング・サービス(SNS)などインターネットメディア媒体を利用して、市政情報や地域情報などを市内外へ発信する。			
主要な事務・事業の概要	○旅費(職員出張旅費) 13千円			
	○需用費(消耗品費:映像記録メディア等) 18千円			
	○委託料 432千円			
	・ホームページコンテンツ管理システム年間保守 432千円			
	○使用料及び賃借料 1,571千円			
	・音声読み上げ機能ソフトウェア使用料 340千円			
	ホームページ内の文字情報などを音声変換し読み上げるソフトウェア			
	・Web自動翻訳サービス使用料 194千円			
	ホームページの翻訳機能(英語・中国語・韓国語)			
	・クラウドサービス使用料 1,037千円			
	ホームページWEBサーバー運用管理業務委託			
主な財源	諸収入	ホームページ有料広告収入	270千円	
成果・課題	○ホームページのアクセシビリティ(高齢者、障害者等に対するホームページ設計基準が満たされているか)等のチェックを図り、また、翻訳機能やテキストの音声読み上げ機能を引き続き付加し運用するなど、より多くの方に利用してもらえるよう努めた。 ○閲覧サーバーのクラウド化により、引き続きセキュリティ対策の強化を図る必要がある。 ○情報発信に係る知識研鑽等に努め、より一層、誰もが安心して使え、利用しやすいホームページの作成・運営をしていく必要がある。			
事業所管課	秘書広報広聴課			

予算科目	02総務費	01総務管理費	08情報化推進費	05ブロードバンドネットワーク運営事業
細事業名	01ブロードバンドネットワーク運営事業			決算書 P.100
総合計画	計画項目	17最先端のICTタウン化		
	(旧計画項目)	19情報基盤を活用した市民サービスの向上		
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額
283,961千円	284,920千円	959千円	99.6%	260,920千円
目的	情報通信設備の保守・追加により、光インターネットとケーブルテレビのサービスを安定的に利用可能とする。また、ケーブルテレビで市からのお知らせ・市議会・情報番組などを放送する。			
主要な事務・事業の概要	<p>電柱移転に伴う光ケーブルの移設、障害発生時の復旧作業、新規・追加申込による引込工事等を実施した。また、ケーブルテレビ11チャンネルでは、地域のイベント、学校行事、市の事業など地域に密着した話題を中心に番組制作・放送を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○伝送路設備等維持管理費 109,217千円 <ul style="list-style-type: none"> ・関電柱及びNTT柱架設料(18,787本) 24,999千円 ・NTT地下管路使用料(9か所) 1,154千円 ・自営柱土地借上料(210か所) 425千円 ・光ファイバ網保守委託料(障害復旧作業、線路情報管理等) 71,001千円 ・情報通信基盤施設に対する建物災害共済保険料 998千円 ・架設柱支障移転に伴う光ケーブルの移設委託料(155か所) 10,640千円 ○センター及びサブセンター施設維持費 24,519千円 <ul style="list-style-type: none"> ・センター及びサブセンター施設保守料(NTT局舎8か所) 14,656千円 ・サブセンター維持費(土地借上料、電気料金等) 1,439千円 ・ケーブルテレビ放送伝送設備保守料 8,424千円 ○設備の追加・変更工事費 121,043千円 <ul style="list-style-type: none"> ・光ケーブル引込工事(新規218戸、サービス追加176戸) 59,532千円 ・ケーブルテレビ加入者宅工事(156戸) 9,038千円 ・引込位置変更等による光ケーブル移設委託料 14,783千円 ・幹線光ケーブル工事・ケーブルテレビ設備バッテリー交換等 37,690千円 ○ケーブルテレビ11チャンネル放送番組制作費等 29,181千円 <ul style="list-style-type: none"> ・番組制作及び放送委託料 27,648千円 (週間ニュース(週1本)、特集番組(月10本)、文字情報番組24本等) ・市議会生中継放送委託料(30回) 486千円 ・スタジオ設備維持費、映像編集関係消耗品、通信回線料等 1,047千円 			
主な財源	府補	未来づくり交付金(行政情報番組制作委託料)	4,200千円	
	財産収入	情報通信施設貸付収入	129,880千円	
	繰入金	地域振興基金繰入金	10,000千円	
	市債	ブロードバンドネットワーク整備事業債(合併特別債)	58,200千円	
成果・課題	<p>○ケーブルテレビ11チャンネルでは、外国語(韓国語・中国語・英語)講座や手話講座の制作など番組内容の充実が図れた。</p> <p>○平成28年度末の利用率は、光インターネットが39.0%(対前年度0.2%増)、ケーブルテレビが50.1%(対前年度0.1%増)となった。</p> <p>○サービス事業者と連携したキャンペーン、きめ細かな広報など加入促進を引き続き行う。特に、ケーブルテレビでは良視聴地域の加入率を上げていく必要がある。</p>			
事業所管課	企画総務部/情報政策課			

予算科目	02総務費	01総務管理費	09公平委員会費	01公平委員会
細事業名	01公平委員会			決算書 P.100
総合計画	計画項目	29効率的・効果的な行財政運営		
	(旧計画項目)	34その他基礎的な事務事業		
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額
319千円	426千円	107千円	74.8%	426千円
目的	職員の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する措置の要求を審査及び判定し、必要な措置を執る。			
主要な事務・事業の概要	<p>【平成28年度の状況】</p> <p>勤務状況に関する措置の要求 なし</p> <p>不利益処分に関する不服申立て なし</p> <ul style="list-style-type: none"> ○報酬(委員:3人・委員長105千円/年・委員60千円/年) 225千円 ○旅費 19千円 <ul style="list-style-type: none"> ・費用弁償 15千円 通常会 平成28年7月27日、臨時会 平成29年3月28日 平成28年度京都府公平委員会連合会総会及び事務研究会 平成28年5月26日 於:京都府宇治市 平成28年度全国公平委員会連合会近畿支部総会及び事務研究会 平成28年8月2日 於:和歌山県和歌山市 ・普通旅費(公平委員会事務局職員の出張旅費) 4千円 ○需用費(参考図書代) 12千円 ○使用料及び賃借料 17千円 <ul style="list-style-type: none"> ・有料道路通行料 ○負担金 46千円 <ul style="list-style-type: none"> ・全国公平委員会連合会負担金 31千円 ・全国公平委員会連合会近畿支部負担金 12千円 ・京都府公平委員会連合会負担金 3千円 			
主な財源				
成果・課題	<p>○職員に対する不利益処分についての不服申立てはなかったが、通常会において、委員と市の職員の給与や時間外勤務の状況等について、意見交換を行うことができた。</p> <p>○事務研究会への参加などにより、職員の業務に関する知識を深めることができた。</p>			
事業所管課	企画総務部/総務課			

予算科目	02総務費	01総務管理費	10地域振興費	01自治組織支援事業			
細事業名	01 自治組織活動支援事業			決算書	P.100		
総合計画	計画項目	21 市民参画・協働によるまちづくり					
	(旧計画項目)	23 市民協働によるまちづくりの推進					
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額			
129,955千円	130,008千円	53千円	99.9%	130,008千円			
目的	自治会活動の活性化支援及び市と地域との協働を推進し、住みよい地域社会を実現する。						
主要な事務・事業の概要	○地域振興交付金(地域振興交付金交付要綱)		127,031千円				
	地域	地区数	世帯数	交付金			
	峰山町	37区	5,120世帯	28,388千円			
	大宮町	16区	4,211世帯	23,059千円			
網野町	46区	5,352世帯	29,821千円				
丹後町	31区	2,362世帯	13,375千円				
弥栄町	24区	1,963世帯	11,080千円				
久美浜町	71区	3,683世帯	21,308千円				
合計	225区	22,691世帯	127,031千円				
《算出方法》20,000円(均等割)×地区数+5,400円(世帯割)×世帯数(H27.10.1)							
○区長連絡協議会運営事業交付金		2,800千円					
区長会名	世帯数	世帯割合	交付金				
峰山町区長会	5,120世帯	22.56%	586千円				
大宮町区長協議会	4,211世帯	18.56%	483千円				
網野町区長連絡協議会	5,352世帯	23.59%	613千円				
丹後町区長連絡協議会	2,362世帯	10.41%	271千円				
弥栄町区長連絡協議会	1,963世帯	8.65%	225千円				
久美浜町区長連絡協議会	3,683世帯	16.23%	422千円				
市区長連絡協議会			200千円				
合計	22,691世帯	100.0%	2,800千円				
《配分方法》(2,800千円-200千円(市区長連絡協議会))×世帯割合(H27.10.1)							
○職員旅費等		124千円					
市区長連絡協議会等視察随行旅費(兵庫県神戸町ほか)							
主な財源	繰入金	地域振興基金繰入金	95,000千円				
	市債	過疎地域自立促進特別事業債(過疎対策債)	25,000千円				
成果・課題	○市からの照会や依頼に基づく文書配付などの取扱事務、地域環境の整備、集会所の維持管理、地域コミュニティ活動等に対し交付金を交付することにより、自治会活動の活性化支援及び市と地域との協働を推進することができた。 ○人口減少が続く一方で、世帯分離等で世帯数は増加傾向にあり、効果的な地域振興交付金の支出となるよう算出方法の検討等が必要である。						
事業所管課	市民環境部/市民協働課						

予算科目	02総務費	01総務管理費	10地域振興費	01自治組織支援事業			
細事業名	02 水と緑の里活性化事業			決算書	P.100		
総合計画	計画項目	21 市民参画・協働によるまちづくり					
	(旧計画項目)	26 コミュニティ活動の充実による地域活性化					
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額			
986千円	1,071千円	85千円	92.0%	1,802千円			
目的	自治機能が低下しつつある小規模高齢化集落で、最低限の自治機能を維持し、主体的な集落自治と地域の発展に資するため、水と緑の里づくり支援員を設置する。						
主要な事務・事業の概要	○水と緑の里づくり支援員設置経費		966千円				
	支援員報酬:3人、延べ359日活動 (基本月額15,000円、業務従事1日につき1,600円を加算)		908千円				
	費用弁償		58千円				
	《活動地域》 中山間地域に位置し、小規模で自治機能が低下しつつある集落(世帯数が概ね10戸未満「H27.10.1現在」)で支援員の配置を希望する集落						
町域	対象集落(13集落)			うち配置集落(4集落)			
丹後町	牧ノ谷、井上、井谷、畑、上山、三山			井谷			
弥栄町	中山、須川、味土野、大谷、来見谷			中山、大谷			
久美浜町	奥山、坂谷			奥山			
《活動内容》							
<ul style="list-style-type: none"> ・担任する集落の目配り、逐次の集落巡回及びその状況の把握 ・非常時、緊急時等における関係機関との連絡、援助 ・集落住民の意見集約 ・担任する集落点検の実施、集落での話し合いの促進、将来に向けた集落ビジョンの作成支援等 ・集落住民が主体的に行う集落振興施策への協力など 							
○全国水源の里連絡協議会負担金		20千円					
主な財源							
成果・課題	○支援員を配置することにより、集落への目配りや、集落が抱えている問題解決に資することができた。 ○小規模集落の支援には、人的支援だけでなく、周辺地域と連携して支え合える地域づくりが必要であるため、広域的に地域課題を解決する地域自治の仕組みとして、今後は小規模多機能自治の地域づくりを検討する必要がある。						
事業所管課	市民環境部/市民協働課						

予算科目	02総務費	01総務管理費	10地域振興費	02地域にぎわい活性化事業																					
細事業名	01 市民力活性化推進プロジェクト外事業補助金			決算書 P.102																					
総合計画	計画項目	21 市民参画・協働によるまちづくり																							
	(旧計画項目)	23 市民協働によるまちづくりの推進																							
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額																					
1,740千円	1,778千円	38千円	97.8%	2,500千円																					
目的	地域活力の向上や課題解決に向けた取組を行う団体の活動支援を行い、市民、団体及び行政の適切な役割分担と連携による地域の持続的な発展を図る。																								
主要な事務・事業の概要	○市民力活性化推進プロジェクト事業補助金 1,740千円 市民力を活かしたまちづくりを進めるため、地域の活力向上や課題解決を目的に取り組みを行う団体に補助金を交付した。																								
	(単位：千円) <table border="1"> <thead> <tr> <th>活動の種類</th> <th>団体名</th> <th>補助金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">地域福祉</td> <td>京丹後よさこい連</td> <td>57</td> </tr> <tr> <td>峰山よさこい連</td> <td>490</td> </tr> <tr> <td>ｽｰｯ・芸術振興</td> <td>NPO法人京丹後コミュニティ放送</td> <td>99</td> </tr> <tr> <td>独身者の出会い</td> <td>NPO法人こころの森</td> <td>400</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">東日本大震災支援</td> <td>退教互「たんごシワクチャーズ」</td> <td>366</td> </tr> <tr> <td>東日本大震災を忘れない丹後の会</td> <td>328</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合 計 (6団体)</td> <td>1,740</td> </tr> </tbody> </table>				活動の種類	団体名	補助金額	地域福祉	京丹後よさこい連	57	峰山よさこい連	490	ｽｰｯ・芸術振興	NPO法人京丹後コミュニティ放送	99	独身者の出会い	NPO法人こころの森	400	東日本大震災支援	退教互「たんごシワクチャーズ」	366	東日本大震災を忘れない丹後の会	328	合 計 (6団体)	
活動の種類	団体名	補助金額																							
地域福祉	京丹後よさこい連	57																							
	峰山よさこい連	490																							
ｽｰｯ・芸術振興	NPO法人京丹後コミュニティ放送	99																							
独身者の出会い	NPO法人こころの森	400																							
東日本大震災支援	退教互「たんごシワクチャーズ」	366																							
	東日本大震災を忘れない丹後の会	328																							
合 計 (6団体)		1,740																							
主な財源	繰入金	地域振興基金繰入金	1,000千円																						
成果・課題	○市民活動団体などが実施する地域活力の向上や課題解決などの取組に対して補助することで、市民力を活かしたまちづくり、地域の活性化、地域リーダー育成の一助となった。 ○平成19年度に本事業を創設以降、一定期間を経過しているため、事業効果の検証等、補助金等の見直し方針に沿って、補助率等の見直しを行う必要がある。																								
事業所管課	市民環境部／市民協働課																								

予算科目	02総務費	01総務管理費	10地域振興費	02地域にぎわい活性化事業			
細事業名	02 市民協働のまちづくり事業補助金			決算書 P.102			
総合計画	計画項目	21 市民参画・協働によるまちづくり					
	(旧計画項目)	23 市民協働によるまちづくりの推進					
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額			
15,998千円	16,000千円	2千円	99.9%	16,000千円			
目的	地区等が行う地区所有施設の整備や村おこし・地域づくりなどに要する経費に対して補助金を交付し、地域コミュニティ活動の充実及び強化を図る。						
主要な事務・事業の概要	○市民協働のまちづくり事業補助金 15,998千円						
	地区等が行う地域振興対策事業のうち、地区が所有する施設及び設備の整備に要する経費（1件あたりの事業費が30千円以上1,000千円未満のもの）や村おこし・地域づくり事業（1件あたりの事業費が30千円以上のもの）、その他事業（府民運動継続事業、緊急を要する事業及びその他地域の課題解決のために必要な経費）に対し補助金を交付した。						
(単位：件、千円)							
	区分	地区所有施設整備	村おこし・地域づくり	その他	合計		
		件数 金額	件数 金額	件数 金額	件数 金額		
	峰山市民局	23 2,544	5 374	1 14	29 2,932		
	大宮市民局	22 2,747			22 2,747		
	網野市民局	9 2,375	4 671		13 3,046		
	丹後市民局	8 1,926	1 110	1 300	10 2,336		
	弥栄市民局	24 1,379	6 867		30 2,246		
	久美浜市民局	18 2,513	2 178		20 2,691		
	合 計	104 13,484	18 2,200	2 314	124 15,998		
《参考》市民協働のまちづくり事業補助金の交付実績 (単位：件、千円)							
	区分	H22	H23	H24	H25	H26	H27
	件数	147	181	181	154	154	135
	金額	17,599	18,964	17,517	15,251	15,990	15,997
主な財源	府補	未来づくり交付金（市民協働のまちづくり事業補助金）			2,400千円		
	繰入金	地域振興基金繰入金			5,000千円		
成果・課題	○地区等が行う地区所有施設の整備等に対して支援を行い、地域コミュニティ活動の充実及び強化につなげることができた。 ○地区所有施設の修繕等については、施設の老朽化により、申請相談件数が増加傾向にあることから、限られた予算の中で緊急度合い等を考慮し助成する必要がある。						
事業所管課	市民環境部／市民協働課						

予算科目	02総務費	01総務管理費	10地域振興費	02地域にぎわい活性化事業						
細事業名	03 地域まちづくり計画策定事業補助金			決算書	P.102					
総合計画	計画項目	21 市民参画・協働によるまちづくり								
	(旧計画項目)	26 コミュニティ活動の充実による地域活性化								
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額						
291千円	291千円	0千円	100.0%	600千円						
目的	地域の将来に関する目標、方針、施策、実施計画等を定める「地域まちづくり計画」の策定に取り組む地区等を支援し、地域の健全な発展と自治の振興を図る。									
主要な事務・事業の概要	○地域まちづくり計画策定事業補助金(地域振興対策事業補助金) 291千円 地区等が行う地域振興対策事業のうち、「地域まちづくり計画」の策定に取り組む地区等に補助金を交付した。									
	(単位：千円)									
	区分	地区等	計画調査	補助額						
	峰山町	菅区	H27実施	45						
	大宮町	善王寺区	H27実施	100						
網野町	郷区	—	46							
弥栄町	堤区	H27実施	100							
〔補助対象経費〕 「地域まちづくり計画」の調査事業及び策定事業の実施に必要な経費 ※報償費、旅費、費用弁償、消耗品費、印刷製本費、会議費、通信運搬費、使用料及び賃借料										
〔補助率等〕 補助対象経費の3分の2以内の額(100千円を限度)										
《参考》地域まちづくり計画の策定状況 (単位：件)										
区分	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	合計	
策定件数	1	4	7	2	8	2	2	4	30	
うち補助金活用件数	1	3	6	1	3	2	2	4	22	
主な財源										
成果・課題	○計画策定により地域ビジョンが示され、自立的、主体的なまちづくりの推進を図ることができた。 ○地域にぎわい創り推進員による支援活動をより強化し、「地域まちづくり計画」の策定をさらに進める必要がある。									
事業所管課	市民環境部/市民協働課									

予算科目	02総務費	01総務管理費	10地域振興費	02地域にぎわい活性化事業						
細事業名	04 地域集会施設整備費補助金			決算書	P.102					
総合計画	計画項目	21 市民参画・協働によるまちづくり								
	(旧計画項目)	26 コミュニティ活動の充実による地域活性化								
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額						
53,710千円	53,710千円	0千円	100.0%	42,643千円						
目的	活動の拠点となる地区所有集会施設の整備に対して補助金を交付し、地域コミュニティ活動の充実及び強化を図る。									
主要な事務・事業の概要	○集会施設等整備事業補助金(地域振興対策事業補助金) 53,710千円 地区等が行う地域振興対策事業(新築、増築、購入、改築及び修繕)のうち、新築及び修繕に対して補助金を交付した。									
	(単位：千円)									
	区分	町名	地区名	事業概要	総事業費	補助金額				
	新築	峰山町	西山区	集会施設新築事業 (木造瓦葺平屋建、床面積128.091㎡)	28,800	19,091				
		丹後町	願興寺区	集会施設新築事業 (木造瓦葺平屋建、床面積63.06㎡)	14,364	9,399				
久美浜町		佐野丙区	集会施設新築事業 (木造瓦葺平屋建、床面積102.84㎡)	19,854	13,090					
修繕	大宮町	大野区	コミュニティ施設改修事業 (谷口記念館整備)	22,475	11,237					
	久美浜町	三原区	公民館改修事業 (浄化槽設置に伴うトイレ水洗化)	1,786	893					
合計				87,279	53,710					
主な財源	府補 繰入金	未来づくり交付金(集会施設等整備事業補助金) 地域振興基金繰入金			8,200千円 20,000千円					
成果・課題	地区等が行う地区所有集会施設等の新築及び修繕事業に対して補助金を交付することで、地域コミュニティ活動の充実及び強化につながった。									
事業所管課	市民環境部/市民協働課									

予算科目	02総務費	01総務管理費	10地域振興費	02地域にぎわい活性化事業
細事業名	05 自治宝くじコミュニティ助成金			決算書 P.102
総合計画	計画項目	21 市民参画・協働によるまちづくり		
	(旧計画項目)	23 市民協働によるまちづくりの推進		
決算額①	最終予算額②	不用額②-①	執行率	(参考)当初予算額
7,400千円	7,400千円	0千円	100.0%	0千円

目的 一般財団法人自治総合センターによるコミュニティ助成事業を活用して、地域コミュニティ活動への支援を行い、地域コミュニティ活動の充実と強化を図る。

主要な事務・事業の概要

○自治宝くじコミュニティ助成金（地域振興対策事業補助金） 7,400千円
 地区等が行う地域振興対策事業のうち、一般財団法人自治総合センターが実施する一般コミュニティ助成事業の対象となる事業に対し、同センターが定める額を交付した。

(単位：千円)

事業実施団体	事業内容	総事業費	助成金額
峰山町 11区	コミュニティ備品整備 (テレビ、テレビ台、食器乾燥器、ジャーポット、食器棚、ノートパソコン、事務机ほか)	2,517	2,500
網野町 郷連合区	コミュニティ備品及び祭用備品整備 (エアコン、掃除機、デジタルカメラ、テレビ、ワイヤレスアンプ、プリンタ、テーブル、イス、ストーブほか)	2,548	2,500
丹後町 大山自治区	コミュニティ備品整備 (すべり台、鉄棒、ブランコ)	2,468	2,400
合 計		7,533	7,400

主な財源 諸収入 自治宝くじコミュニティ助成金(10/10) 7,400千円

成果・課題 地区等が行うコミュニティ備品の整備に対して支援を行うことで、地域コミュニティ活動の充実及び強化に資することができた。

事業所管課 市民環境部/市民協働課

予算科目	02総務費	01総務管理費	10地域振興費	02地域にぎわい活性化事業
細事業名	06 地域にぎわい創出事業			決算書 P.102
総合計画	計画項目	21 市民参画・協働によるまちづくり		
	(旧計画項目)	26 コミュニティ活動の充実による地域活性化		
決算額①	最終予算額②	不用額②-①	執行率	(参考)当初予算額
25,666千円	25,835千円	169千円	99.3%	27,671千円

目的 各市民局に「地域にぎわい創出推進員」2人を設置することで地域ににぎわいを創出し、良好な地域社会の形成及び振興を図る。

主要な事務・事業の概要

○地域にぎわい創出推進員設置経費 25,666千円

- ・賃金(12人分) 22,086千円
 (勤務時間)週5日勤務 (賃金)日額7,330円
- ・共済費(社会保険料、雇用保険料) 3,482千円
- ・旅費等(先進地視察、講演会・研修会出席など) 90千円
- ・需用費(消耗品費) 8千円

※職務内容

- (1) 地域まちづくり計画の策定推進に関する事
- (2) 自主防災組織の設置促進に関する事
- (3) 区長連絡協議会の庶務に関する事
- (4) 域学連携事業に関する事
- (5) コミュニティビジネスの応援に関する事
- (6) 花いっぱい運動推進に関する事
- (7) 移住・定住促進支援に関する事
- (8) 地域の特性又は特徴を活かした地域活性化の推進に関する事

主な財源 府補 未来づくり交付金(地域にぎわい創出推進員設置経費) 3,000千円
 繰入金 地域振興基金繰入金 5,000千円
 市債 過疎地域自立促進特別事業債(過疎対策債) 5,600千円

成果・課題 ○地域に積極的に関わり住民や団体との協議、地域間の連携、市の各部署との連絡調整を行うことにより、さまざまな地域課題の解決や地域力の向上、地域との信頼関係の構築等に寄与することができた。
 ○人口減少等により発生するさまざまな地域課題を解決するために、小規模多機能自治制度導入による地域づくりについて、検討と支援を行う必要がある。

事業所管課 市民環境部/市民協働課

予算科目	02総務費	01総務管理費	10地域振興費	03丹後半島駅伝大会開催事業																										
細事業名	01 丹後半島駅伝大会開催事業			決算書 P.102																										
総合計画	計画項目	4 滞在型観光・スポーツ観光の促進																												
	(旧計画項目)	5 「スポーツ観光」による交流の推進																												
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考)当初予算額																										
580千円	629千円	49千円	92.2%	629千円																										
目的	本大会を開催することにより、京都府内市町村職員の健康増進、元気回復と相互の連携を培うとともに、府民スポーツの発展と地域振興に寄与する。																													
主要な事務・事業の概要	<p>本大会は、一般財団法人京都府市町村職員厚生会に加入する京都府内市町村等職員による駅伝大会であり、丹後町域6区間（18.5km）のコースに56チームが参加し、選手・役員等532人が京丹後市内に宿泊した。 ※平成28年11月27日開催</p> <p>○報償費 547千円 ・報償金（競技役員協力謝金・土地使用謝金） 229千円 ・報償物品（参加賞品等） 318千円</p> <p>○需用費 33千円 ・消耗品費（豚汁容器代ほか） 31千円 ・燃料費（プロパンガス代） 2千円</p>																													
	<p>※ 過去の大会の実績 (単位：チーム、人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加チーム</td> <td>53</td> <td>54</td> <td>58</td> <td>56</td> <td>63</td> <td>58</td> <td>59</td> <td>56</td> </tr> <tr> <td>宿泊者数</td> <td>517</td> <td>559</td> <td>561</td> <td>533</td> <td>621</td> <td>555</td> <td>570</td> <td>532</td> </tr> </tbody> </table>					H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	参加チーム	53	54	58	56	63	58	59	56	宿泊者数	517	559	561	533	621	555	570
	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28																						
参加チーム	53	54	58	56	63	58	59	56																						
宿泊者数	517	559	561	533	621	555	570	532																						
主な財源	諸収入 丹後半島駅伝大会協力金			337千円																										
成果・課題	<p>○本大会の開催に伴い、選手・役員他の宿泊等によって地域経済への波及効果に寄与できた。</p> <p>○宿泊業者数が減少するなか、開催時期が繁忙時期であるため宿舎の確保が困難な状況であり、また運営についても体育協会等をはじめボランティアによる炊出しなどに頼っているため、円滑な大会運営をするためには実施主体である京都府市町村職員厚生会、行政及び観光業者等が一体的になり事業を進める必要がある。</p>																													
事業所管課	市民環境部／丹後市民局																													

予算科目	02総務費	01総務管理費	10地域振興費	05まちづくり委員会運営事業
細事業名	01 まちづくり委員会運営事業			決算書 P.102
総合計画	計画項目	21 市民参画・協働によるまちづくり		
	(旧計画項目)	23 市民協働によるまちづくりの推進		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考)当初予算額
273千円	326千円	53千円	83.7%	169千円
目的	まちづくり委員会を設置し、市長の諮問等について調査・審議し答申するとともにまちづくりについて提言を行い、市民の市政参画と協働によるまちづくりを推進する。			
主要な事務・事業の概要	<p>○まちづくり委員会開催経費（委員数：12人・任期：2年） 273千円 ・委員報酬（1人1回4,000円、5回開催（うち研修1回）） 204千円 ・費用弁償（委員会出席旅費） 24千円 ・普通旅費（職員研修分 京都市） 12千円 ・研修経費（バス運転委託料・有料道路利用料・燃料代） 33千円</p> <p>○まとめられた提言</p> <p>人口減少と高齢化が加速する中で、現実を直視し、持続可能な地域をつくるための地域運営のしくみづくりについて、市長から調査研究を求められた。その結果、「持続可能な地域づくりに向けての提言」を行った。 内容は、①町域に合った地域運営のしくみ（小規模多機能自治）を全市的に推進すること②均一的な地域づくりではなく差異を認める合意形成を図り、そのための市民局の強化を図ること③女性等が地域運営に参画しやすい環境整備を図ること。</p> <p>○まちづくり委員会の所掌事務</p> <p>市長の諮問に応じ、自治と協働によるまちづくりを推進するため、調査や審議を行い、答申するほか、次に掲げる事項について協議し、必要に応じて市長に意見を述べる。</p> <p>(1) 公益性のある市民活動の推進策に関すること (2) 地域振興協議会及び地域まちづくり協議会からの提言に関すること (3) 地域まちづくり組織の育成、支援策に関すること (4) 地域まちづくりリーダーの育成、支援策に関すること (5) その他市長が必要と認めること</p>			
	<p>○本大会の開催に伴い、選手・役員他の宿泊等によって地域経済への波及効果に寄与できた。</p> <p>○宿泊業者数が減少するなか、開催時期が繁忙時期であるため宿舎の確保が困難な状況であり、また運営についても体育協会等をはじめボランティアによる炊出しなどに頼っているため、円滑な大会運営をするためには実施主体である京都府市町村職員厚生会、行政及び観光業者等が一体的になり事業を進める必要がある。</p>			
主な財源				
成果・課題	<p>○市長から調査研究の依頼を受け、市のまちづくりの方向性について、審議していただき、提言をまとめることができた。</p> <p>○まとめられた提言を、今後の行政の施策に活用する必要がある。</p>			
事業所管課	市民環境部／市民協働課			

予算科目	02総務費	01総務管理費	10地域振興費	07集会施設等指定管理運営事業
細事業名	01 指定管理施設運営事業			決算書 P.104
総合計画	計画項目	21 市民参画・協働によるまちづくり		
	(旧計画項目)	26 コミュニティ活動の充実による地域活性化		
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額
12,999千円	13,003千円	4千円	99.9%	13,003千円
目的	地域活動の拠点となる市所有集会施設について、地区等を指定管理者に指定して管理運営を行い、地域コミュニティ活動の充実及び強化を図る。			
主要な事務・事業の概要	○指定管理委託料(10施設) 12,795千円 (単位:千円)			
	町名	指定管理施設名	金額	
	大宮町	五十河地区基幹集落センター	615	
	弥栄町	野間基幹集落センター	200	
久美浜町	久美浜福祉センター	1,520		
	久美浜果樹センター	1,290		
	久美浜農業センター	1,750		
	久美浜婦人センター	1,730		
	久美浜林業センター	1,200		
	久美浜機業センター	1,570		
	久美浜健康センター	1,290		
	久美浜ぎょそんセンター	1,630		
合計		12,795		
○指定管理施設火災保険料(上記を含む12施設) 107千円				
○指定管理施設修繕料(久美浜健康センター外壁補修) 97千円				
主な財源				
成果・課題	○地区等の指定管理者による適切な管理運営により、利用者に良好で快適な施設環境を提供することができた。 ○効率的・効果的な施設運営に向け、施設の利用実態に応じた管理運営を行う必要がある。			
事業所管課	市民環境部/市民協働課			

予算科目	02総務費	01総務管理費	10地域振興費	08過疎地域振興基金
細事業名	01 過疎地域振興基金			決算書 P.104
総合計画	計画項目	21 市民参画・協働によるまちづくり		
	(旧計画項目)	26 コミュニティ活動の充実による地域活性化		
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額
158,116千円	158,116千円	0千円	100.0%	158,147千円
目的	過疎対策事業債を活用して、市の過疎地域における集落の維持及び活性化等の実現を図るための事業を促進することを目的とする過疎地域振興基金への積立金			
主要な事務・事業の概要	○過疎地域振興基金積立金 158,000千円			
	○過疎地域振興基金積立金(利子分) 116千円			
	過疎対策事業債(ソフト分)の発行限度額の2倍まで発行することが可能なため、発行限度額相当額を基金に積み立てたほか、市過疎地域自立促進市町村計画に定めるソフト事業に充当した。 (平成28年度過疎対策事業債(ソフト分)の発行限度額 158,000千円)			
	※京丹後市過疎地域自立促進市町村計画の計画期間:平成28~32年度 ※過疎地域自立促進特別措置法の期限である平成32年度末まで積立可能。			
(参考)基金の状況 (単位:千円)				
平成27年度末 現在高 ①	平成28年度中増減額			平成28年度末 現在高 ①-②+(③+④)
	繰入金 ②	運用利子 ③	積立金 ④	
589,853	0	116	158,000	747,969
主な財源	財産収入 市債	過疎地域振興基金積立金利子収入 過疎地域自立促進特別事業債(過疎対策債)	116千円 158,000千円	
成果・課題				
事業所管課	財務部/財政課			

予算科目	02総務費	01総務管理費	10地域振興費	09久美浜公会堂等管理事業																												
細事業名	01 久美浜公会堂等管理事業			決算書	P.104																											
総合計画	計画項目	21 市民参画・協働によるまちづくり																														
	(旧計画項目)	26 コミュニティ活動の充実による地域活性化																														
決算額①	最終予算額②	不用額②-①	執行率	(参考)当初予算額																												
536千円	579千円	43千円	92.5%	579千円																												
目的	久美浜公会堂及び浜公園（屋外トイレを含む）を適正に維持管理することにより、地域福祉の増進及び地域文化の向上を図る。																															
主要な事務・事業の概要	<p>○久美浜公会堂・浜公園維持管理経費 536千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費（公会堂公衆便所用品ほか） 14千円 ・燃料費（公会堂灯油代） 7千円 ・光熱水費（公会堂電気・水道代） 138千円 ・修繕料（浜公園トイレ修繕） 5千円 ・保険料（公会堂・公衆便所火災保険料） 25千円 ・施設清掃委託料（公会堂内・浜公園内・浜公園公衆便所清掃） 303千円 ・消防設備等保守点検委託料 32千円 ・防火対象物定期点検報告業務委託料 12千円 																															
	<p>※ 久美浜公会堂利用状況 (単位：回、人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>利用回数</th> <th>人数</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成23年度</td> <td>46</td> <td>6,516</td> <td>府選挙投票所</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>86</td> <td>8,340</td> <td>国・市選挙投票所</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>82</td> <td>10,076</td> <td>国選挙投票所</td> </tr> <tr> <td>平成26年度</td> <td>53</td> <td>8,267</td> <td>国・府選挙投票所</td> </tr> <tr> <td>平成27年度</td> <td>62</td> <td>9,440</td> <td>府選挙投票所・高校総体</td> </tr> <tr> <td>平成28年度</td> <td>134</td> <td>8,269</td> <td>市選挙投票所</td> </tr> </tbody> </table>					年度	利用回数	人数	備考	平成23年度	46	6,516	府選挙投票所	平成24年度	86	8,340	国・市選挙投票所	平成25年度	82	10,076	国選挙投票所	平成26年度	53	8,267	国・府選挙投票所	平成27年度	62	9,440	府選挙投票所・高校総体	平成28年度	134	8,269
年度	利用回数	人数	備考																													
平成23年度	46	6,516	府選挙投票所																													
平成24年度	86	8,340	国・市選挙投票所																													
平成25年度	82	10,076	国選挙投票所																													
平成26年度	53	8,267	国・府選挙投票所																													
平成27年度	62	9,440	府選挙投票所・高校総体																													
平成28年度	134	8,269	市選挙投票所																													
主な財源	使用料	久美浜公会堂使用料			87千円																											
成果・課題	<p>○地域福祉の増進及び地域文化の向上を推進する拠点施設として円滑な運営を行った。</p> <p>○久美浜公会堂を利用した地域行事等は定着してきているが、今後も市内外の利用者が増えるように広報活動を行い、施設の更なる利用促進を図る必要がある。</p>																															
事業所管課	市民環境部／久美浜市民局																															

予算科目	02総務費	01総務管理費	10地域振興費	11協働啓発学習事業																																				
細事業名	01 協働啓発学習事業			決算書	P.104																																			
総合計画	計画項目	21 市民参画・協働によるまちづくり																																						
	(旧計画項目)	23 市民協働によるまちづくりの推進																																						
決算額①	最終予算額②	不用額②-①	執行率	(参考)当初予算額																																				
69千円	98千円	29千円	70.4%	0千円																																				
目的	市民や地域活動団体に対し、協働に関するセミナーを開催し、協働の意識づくりの促進と学習機会の確保、地域づくりの核となる人材育成に取り組む。																																							
主要な事務・事業の概要	<p>○報償費 講師謝金（セミナー4回、講演会1回開催） 60千円</p> <p>○需用費 消耗品（事務用品等） 9千円</p> <p>■自治と協働セミナー</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>日程</th> <th>テーマ</th> <th>講師</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>11月13日</td> <td>市民協働で進める河川を活かしたまちづくり</td> <td>中村 博</td> <td>8人</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>11月20日</td> <td>競合から協働へ</td> <td>東田 一馬</td> <td>7人</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>3月2日</td> <td>コミュニティビジネス報告会&交流会</td> <td>杉岡 秀紀</td> <td>41人</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>3月24日</td> <td>地域に広げるおもてなしの花壇づくり</td> <td>田丸 和美</td> <td>11人</td> </tr> </tbody> </table> <p>■地域づくりと協働についての講演会</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>日程</th> <th>テーマ</th> <th>講師</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>9月29日</td> <td>日本の田舎を素敵に変える～持続可能な地域づくり～</td> <td>大南 信也</td> <td>194人</td> </tr> </tbody> </table>					回	日程	テーマ	講師	参加者数	1	11月13日	市民協働で進める河川を活かしたまちづくり	中村 博	8人	2	11月20日	競合から協働へ	東田 一馬	7人	3	3月2日	コミュニティビジネス報告会&交流会	杉岡 秀紀	41人	4	3月24日	地域に広げるおもてなしの花壇づくり	田丸 和美	11人	回	日程	テーマ	講師	参加者数	1	9月29日	日本の田舎を素敵に変える～持続可能な地域づくり～	大南 信也	194人
	回	日程	テーマ	講師	参加者数																																			
1	11月13日	市民協働で進める河川を活かしたまちづくり	中村 博	8人																																				
2	11月20日	競合から協働へ	東田 一馬	7人																																				
3	3月2日	コミュニティビジネス報告会&交流会	杉岡 秀紀	41人																																				
4	3月24日	地域に広げるおもてなしの花壇づくり	田丸 和美	11人																																				
回	日程	テーマ	講師	参加者数																																				
1	9月29日	日本の田舎を素敵に変える～持続可能な地域づくり～	大南 信也	194人																																				
主な財源																																								
成果・課題	<p>自治と協働を進めるための取組であり、単年度で成果が現れるものではないので、今後も人材育成、リーダー育成に向けて引き続き取り組む必要がある。</p>																																							
事業所管課	市民環境部／市民協働課																																							

予算科目	02総務費	01総務管理費	10地域振興費	50地域振興一般経費
細事業名	01 地域振興一般経費			決算書 P.104
総合計画	計画項目	21 市民参画・協働によるまちづくり		
	(旧計画項目)	23 市民協働によるまちづくりの推進		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額
836千円	903千円	67千円	92.5%	903千円
目的	市民参画と協働のまちづくり事務執行上必要となる一般経費。			
主要な事務・事業の概要	○職員旅費	5千円		
	・小規模多機能自治推進ネットワーク関西ブロック会議（大阪市）			
	○需用費	10千円		
	・消耗品費（事務用品等）			
	○使用料及び賃借料	10千円		
・有料道路通行料、駐車場使用料				
○負担金、補助及び交付金	811千円			
・登記費用補助金				
対象地区：33地区（36施設）				
補助率：2分の1以内の額				
主な財源				
成果・課題	○小規模多機能自治推進ネットワーク関西ブロック会議のセミナーに参加することにより、小規模多機能自治を本市で検討するための参考となった。 ○登記費用補助金については、登記費用の一部を支援することにより、円滑に区へ集会施設を譲渡することができた。			
事業所管課	市民環境部／市民協働課			

予算科目	02総務費	01総務管理費	11交通安全対策費	02交通安全活動事業		
細事業名	01 交通安全活動事業			決算書 P.106		
総合計画	計画項目	11 防犯・交通安全対策の推進				
	(旧計画項目)	13 防犯・交通安全対策の推進				
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額		
2,057千円	2,111千円	54千円	97.4%	2,111千円		
目的	交通安全啓発活動等を実施し、安全で快適な交通環境の実現と交通事故の防止を図る。					
主要な事務・事業の概要	○交通安全指導員設置経費	1,593千円				
	・報酬（年額120千円×12人）1,440千円、費用弁償153千円					
	主な交通安全指導員の活動					
	例月立番（児童生徒の登校時）	回数	延べ人数			
	街頭啓発活動（交通安全運動、自宅訪問、パトロール等）	12回	144人			
	交通安全教室（小学生等）	15回	68人			
	研修・会議	24回	146人			
	10回	68人				
	○職員旅費（市町村担当課長会議）	11千円				
	○消耗品費	253千円				
・交通安全反射シール靴用（5,000枚）						
124千円						
・交通安全運動のぼり旗（50枚）						
60千円						
・交通安全看板5枚ほか						
69千円						
○交通安全協会補助金	200千円					
■交通安全運動等（主な啓発活動実施分）						
4月	春の全国交通安全運動	9月	秋の全国交通安全運動			
5月	夏の交通事故防止府民運動	12月	年末の交通事故防止府民運動			
■京丹後警察署管内交通事故発生件数（各年12月31日現在）						
項目	H23	H24	H25	H26	H27	H28
事故発生件数	235件	203件	167件	133件	127件	111件
うち高齢者	85件	74件	64件	54件	48件	60件
高齢者割合	36.2%	36.5%	38.3%	40.6%	37.8%	54.1%
資料：京丹後警察署						
主な財源						
成果・課題	○京丹后市笑顔あふれる安全・安心まちづくり推進委員会にて、期間を定めて集中的に交通安全・防犯対策の事業を展開し、交通安全及び防犯意識の向上につなげることにより、交通事故発生件数については、過去10年間で最も低い数値を達成できた。 ○高齢者が関係する交通事故発生率が増加しているため、高齢者を対象にした交通安全教室や広報媒体等により事故発生原因とその対策について周知を強化する必要がある。					
事業所管課	市民環境部／市民協働課					

予算科目	02総務費	01総務管理費	12交通確保対策費	01バス運行対策事業		
細事業名	01 地方バス路線運行維持対策事業			決算書	P.106	
総合計画	計画項目	15 ひとが行き交う公共交通の充実				
	(旧計画項目)	17 まちの活性化を図る公共交通の充実				
決算額①	最終予算額②	不用額②-①	執行率	(参考)当初予算額		
94,368千円	94,368千円	0千円	100.0%	106,592千円		
目的	国及び府と協調して生活交通路線バスの運行を支援し、生活交通としての地域のバス路線を維持・確保する。					
主要な事務・事業の概要	○市町村運行確保生活路線維持費補助金(国庫補助対象外路線分) 15,132千円 自主運行路線「弥栄網野砂丘線」の維持に対する補助 (単位:便/日(平日)、千円)					
	系統名	起点	主な経由地	終点	便数	補助金額
	弥栄網野砂丘線	弥栄分校前	網野駅	久美浜温泉湯元館	13	15,132
	○地方バス路線運行維持対策補助金(国庫補助対象路線分) 79,236千円 丹後海陸交通(株)の各バス路線の維持に対する補助 (単位:便/日(平日)、千円)					
	系統名	起点	主な経由地	終点	便数	補助金額
	経ヶ岬線	上宮津	与謝の海病院	宇川温泉よし野の里	8	1,619
	峰山線	野田川丹海前	京丹後大宮駅	峰山駅	12	8,124
	間人線	峰山	溝谷	間人	12	10,794
	海岸線	峰山駅	網野・間人	経ヶ岬	16	18,080
	間人循環線	峰山	溝谷・間人	峰山駅	10	8,351
病院線	峰山	河辺・上常吉	与謝の海病院	11	6,968	
延利線	峰山	大宮庁舎前	小町公園	9	9,483	
久美浜線	峰山中学校前	野中・友重	久美浜駅	12	4,831	
丹後峰山線	峰山駅東口	溝谷・間人	経ヶ岬	8	10,986	
	合 計			98	79,236	
主な財源	府補	市町村運行確保生活路線維持費補助金(1/2)	7,566千円			
	繰入金	地域振興基金繰入金	50,000千円			
成果・課題	既存の路線バスの運行を維持・確保するとともに、停留所の増設など、地域住民や観光客の足として利便性向上につなげた。					
事業所管課	企画総務部/企画政策課					

予算科目	02総務費	01総務管理費	12交通確保対策費	01バス運行対策事業			
細事業名	02 市営バス運行事業			決算書	P.106		
総合計画	計画項目	15 ひとが行き交う公共交通の充実					
	(旧計画項目)	17 まちの活性化を図る公共交通の充実					
決算額①	最終予算額②	不用額②-①	執行率	(参考)当初予算額			
13,809千円	13,845千円	36千円	99.7%	14,168千円			
目的	民間バス会社と競合しない地域において、生活の足として必要な市営の路線バスを運行し、地域の生活交通を維持・確保する。						
主要な事務・事業の概要	○運行管理委託料 10,291千円 路線別の委託金額 (単位:人、便/日(通常期平日)、千円)						
	系統名	起点	主な経由地	終点	乗車人数	便数	委託金額
	弥栄延利線	溝谷	延利・須川	溝谷	2,820	4	4,832
	佐濃北線	佐野丙	久美浜病院	久美浜駅	2,461	6	3,367
	豊栄竹野線	三宅橋	間人診療所	間人	394	デマンド	2,092
	宇川線	鞍内	宇川温泉よし野の里	上山	498	デマンド	
		合 計			6,173		10,291
	○運行管理経費(燃料費、修繕料、バス停管理費、保険料等) 3,518千円						
	【参考】路線別の乗車人数の推移 (単位:人)						
	期 間	弥栄延利線	佐濃北線	豊栄竹野線	宇川線	合 計	
H23年10月~H24年9月	3,095	3,403			6,498		
H24年10月~H25年9月	2,948	3,060			6,008		
H25年10月~H26年9月	3,187	2,594	50	115	5,946		
H26年10月~H27年9月	3,409	2,701	577	390	7,077		
H27年10月~H28年9月	2,820	2,461	394	498	6,173		
※豊栄竹野線及び宇川線は、H26年7月運行開始							
主な財源	府補	市町村運行確保生活路線維持費補助金(1/2)	2,390千円				
	府補	効率的バス運行調査検討事業費補助金(1/2)	129千円				
	諸収入	市営バス運行収入・市営バス回数券販売収入	815千円				
	諸収入	市有自動車損害共済金	163千円				
	市債	過疎地域自立促進特別事業債(過疎対策債)	1,600千円				
成果・課題	○民間の公共交通機関の維持確保が困難な地域における、住民の移動手段を確保するとともに、路線の延伸や停留所の増設などにより、利便性を向上させることができた。 ○停留所の増設等、運行の持続性を確保するための利用促進策や、公共交通空白地の更なる解消に向けた移動手段確保の在り方などを、引き続き検討する必要がある。						
事業所管課	企画総務部/企画政策課						

予算科目	02総務費	01総務管理費	12交通確保対策費	02京都丹後鉄道利用促進対策事業
細事業名	01 京都丹後鉄道利用促進対策事業			決算書 P.106
総合計画	計画項目	15 ひとが行き交う公共交通の充実		
	(旧計画項目)	17 まちの活性化を図る公共交通の充実		
決算額①	最終予算額②	不用額②-①	執行率	(参考)当初予算額
166,506千円	170,086千円	3,580千円	97.8%	170,513千円
目的	京都府、兵庫県及び沿線市町が一体となり、京都丹後鉄道の安全・快適な運行の確保に対して支援するとともに、高齢者片道200円レール等により利用促進を図る。			
主要な事業・事業の概要	【丹後2市2町で連携して支援】(利用促進)			
	○高齢者片道200円レール事業委託料 9,652千円 平成28年4月1日～平成29年3月31日までの毎日実施(盆休み及び年末年始除く) (65歳以上の2市2町在住者は、往復上限400円で普通・快速列車の利用が可能)			
	年度	乗車実績	備考	
	平成25年度	18,457人	宮津市、伊根町、与謝野町の2市2町で通年実施	
	平成26年度	20,484人	(参考)2市2町合計44,595人	
	平成27年度	19,633人	(参考)2市2町合計44,449人	
	平成28年度	18,884人	(参考)2市2町合計44,203人	
	【京都府・兵庫県及び沿線市町が連携して支援】(運行維持整備)			
	○北近畿タンゴ鉄道支援費基盤管理補助金 90,414千円 基盤部分(線路・電路・車両)の維持修繕や施設保有会社の管理経費等を支援 ・京都府域市町分(311,418千円)×29.033% (※平成28年度拠出金合計額〔市町・府県拠出金の合計額〕662,045千円)			
	○鉄道軌道安全輸送設備等整備事業費補助金 66,290千円 鉄道事業の保安度の向上のため、信号保安設備等の整備に要する経費を補助 ・京都府域宮津線(宮舞線・宮豊線)沿線市町分(160,275千円)×41.36%			
	○京都丹後鉄道利用促進協議会負担金 150千円			
主な財源	府補	未来づくり交付金(高齢者200円レール事業)	2,500千円	
	繰入金	地域振興基金繰入金	30,000千円	
	市債	京都丹後鉄道利用促進対策事業債(合併特例債)	62,900千円	
成果・課題	○京都丹後鉄道の施設所有会社である北近畿タンゴ鉄道㈱に補助金を交付し、同鉄道の運行を維持することができた。			
	○高齢者片道200円レールを実施することにより、高齢者の外出を促進するとともに、鉄道の利用促進を図ることができた。			
	○開業以来約90年が経過し、施設等が老朽化するなど、同鉄道を取り巻く環境は大変厳しく、継続した支援が必要である。			
事業所管課	企画総務部/企画政策課			

予算科目	02総務費	01総務管理費	12交通確保対策費	02京都丹後鉄道利用促進対策事業		
細事業名	02 駅舎等施設管理事業			決算書 P.106		
総合計画	計画項目	15 ひとが行き交う公共交通の充実				
	(旧計画項目)	17 まちの活性化を図る公共交通の充実				
決算額①	最終予算額②	不用額②-①	執行率	(参考)当初予算額		
57,069千円	57,304千円	235千円	99.5%	58,551千円		
目的	市内7駅の維持管理を行うとともに、有人駅(6駅)において各種切符等を販売することにより、鉄道利用者の利便性向上及び鉄道利用促進を図る。					
主要な事業・事業の概要	○市内7駅維持管理経費 45,500千円					
	・消耗品費、燃料費、光熱水費 6,567千円 ・修繕・機器更新(照明器具、建具、空調機器、換気扇等) 1,341千円 ・通信運搬費(電話代等) 324千円 ・委託料(乗車券類販売、清掃・ごみ収集運搬、機械警備等) 35,253千円 ・その他(ごみ持込手数料、土地借上料、火災保険料等) 2,015千円 (参考)市内各駅乗車人数の推移 (単位:人)					
	駅名	H24	H25	H26	H27	H28
	京丹後大宮	55,619	51,859	45,230	52,733	51,712
	峰山	114,166	109,489	104,700	115,627	103,700
	網野	97,633	98,791	88,587	95,040	79,139
	夕日ヶ浦木津温泉	51,095	42,656	46,338	52,641	43,367
	小天橋	20,244	24,207	22,510	27,077	24,369
	かぶと山	37,532	38,954	33,815	31,619	26,379
	久美浜	43,506	41,694	36,908	40,001	32,068
	合計	419,795	407,650	378,088	414,738	360,734
	○久美浜駅改修(駅再生プロジェクト推進事業) 11,569千円 (トイレ洋式化、アスファルト舗装、駅舎ライトアップ等)					
	・施工監理委託料、設計委託料 922千円 ・基本構想設計委託料 499千円 ・誘客促進広報物作成委託料(バナー設置等) 1,793千円 ・備品購入費(来客カウンター) 432千円 ・工事請負費 7,923千円					
主な財源	使用料	公有財産使用料・各駅使用料等			1,472千円	
	府補	駅再生プロジェクト推進事業費補助金			4,500千円	
	繰入金	地域振興基金繰入金			20,000千円	
諸収入	市有建物損害共済金・駅舎維持管理費負担金・乗車券類販売手数料・公衆電話料等			7,255千円		
市債	駅舎整備事業債(過疎対策債)			5,200千円		
成果・課題	○駅舎の適正な維持管理及び有人駅での定期券や企画きっぷ、JR線連絡切符等の窓口販売を行い、鉄道利用者の利便性の確保等を推進した。					
	○久美浜駅のトイレの洋式化や駅前未舗装地のアスファルト舗装等を行い、市民だけでなく、観光訪問客等にも快適にご利用いただけるようにした。					
	○観光案内や情報発信機能の強化、駅の利便性・快適性の向上とともに、駅周辺を含めたにぎわいづくりを推進する必要がある。					
事業所管課	企画総務部/企画政策課					

予算科目	02総務費	01総務管理費	12交通確保対策費	02京都丹後鉄道利用促進対策事業
細事業名	02 駅舎等施設管理事業（線越）			決算書 P.108
総合計画	計画項目	15 ひとが行き交う公共交通の充実		
	(旧計画項目)	17 まちの活性化を図る公共交通の充実		
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額
38,285千円	38,286千円	1千円	99.9%	38,286千円
目的	鉄道利用者の利便性向上及び利用促進を図るため、網野駅のトイレを改修する。			
主要な事務・事業の概要	○施工監理委託料 2,736千円 ・網野駅トイレ改修工事に係る施工監理委託料 ○工事請負費 35,549千円 ・網野駅トイレ改修工事 35,214千円 ・峰山駅光ケーブル引込工事（トル工事に伴う光ケーブル移設） 335千円			
	市債	駅舎整備事業債（合併特例債） 36,300千円		
成果・課題	網野駅のトイレを整備し、鉄道利用者の利用環境の向上を図ることができた。			
事業所管課	企画総務部／企画政策課			

予算科目	02総務費	01総務管理費	12交通確保対策費	04EV乗合タクシー運行支援事業															
細事業名	01 EV乗合タクシー運行支援事業			決算書 P.108															
総合計画	計画項目	15 ひとが行き交う公共交通の充実																	
	(旧計画項目)	17 まちの活性化を図る公共交通の充実																	
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額															
16,320千円	16,320千円	0千円	100.0%	16,320千円															
目的	地域住民及び来訪者のスムーズな移動を確保するため、網野町及び久美浜町において、民間事業者によるEV車両を活用した乗合タクシーの運行を支援する。																		
主要な事務・事業の概要	○EV乗合タクシー運行支援補助金 16,320千円 ・網野町域：680千円×12か月＝8,160千円 ・久美浜町域：680千円×12か月＝8,160千円 運行開始日：平成27年10月1日 運行事業者：丹後海陸交通株式会社 運行エリア：網野町及び久美浜町を発地とし、京丹後市全域及び豊岡市市街地を着地とするエリア 運行時間帯：午前8時30分から午後5時30分まで 運賃：町内500円/人 町域を超える場合は、町毎に250円/人加算（小学生及び障害者は、町内部分が半額） 料金：代行サービス、小荷物輸送とも、400円/15分毎 (参考)乗車人員等の実績（期間：H28年4月～H29年3月）																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>乗車人員</th> <th>小荷物輸送</th> <th>運賃等収入</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>網野町</td> <td>3,738人</td> <td>7回</td> <td>1,819千円</td> </tr> <tr> <td>久美浜町</td> <td>2,633人</td> <td>2回</td> <td>1,304千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>6,371人</td> <td>9回</td> <td>3,123千円</td> </tr> </tbody> </table> ※代行サービスは利用なし					乗車人員	小荷物輸送	運賃等収入	網野町	3,738人	7回	1,819千円	久美浜町	2,633人	2回	1,304千円	合計	6,371人	9回
	乗車人員	小荷物輸送	運賃等収入																
網野町	3,738人	7回	1,819千円																
久美浜町	2,633人	2回	1,304千円																
合計	6,371人	9回	3,123千円																
主な財源	国補	地方創生推進交付金		5,772千円															
	市債	過疎地域自立促進特別事業債（過疎対策債）		2,800千円															
成果・課題	網野町及び久美浜町において、EV乗合タクシーの運行により、環境にやさしい車両による市民、来訪者等の移動手段の確保につながった。																		
事業所管課	企画総務部／企画政策課																		

予算科目	02総務費	01総務管理費	12交通確保対策費	50交通確保対策一般経費
細事業名	01 交通確保対策一般経費			決算書 P.108
総合計画	計画項目	15 ひとが行き交う公共交通の充実		
	(旧計画項目)	17 まちの活性化を図る公共交通の充実		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額
6,500千円	6,598千円	98千円	98.5%	4,176千円

目的 公共交通全般の利用促進及び公共交通確保対策業務に関する事務経費等。

公共交通の利用促進策として、鉄道やバスのダイヤ改正に合わせて「公共交通ガイドブック」や壁掛け用の時刻表を作成・配布した。また、市内の高齢者等の交通事故防止と公共交通利用促進を図るため、高齢者等の運転免許証の自主返納を支援した。

○公共交通ガイドブック（年2回発行、各28,000部） 2,311千円
 ○京都丹後鉄道壁掛け時刻表（平成29年3月発行、21,000部） 172千円
 ○路線バス時刻表（平成28年12月の弥栄病院周辺の路線変更による） 201千円
 ○高齢者等の運転免許証の自主返納の支援 2,824千円

運転免許証を自主返納した65歳以上の方及び障害者の方に対し、鉄道又はバスチケット（6か月分の定期券・回数券等）を交付

区分	特典別人数	区分	町域別人数	区分	年齢別人数
鉄道	3人	峰山	26人	65歳～69歳	6人
丹海バス	121人	大宮	23人	70歳～74歳	23人
市営バス	19人	網野	39人	75歳～79歳	16人
合計	143人	丹後	22人	80歳～84歳	46人
(対前年比+65人)		弥栄	15人	85歳～89歳	42人
		久美浜	18人	90歳～94歳	10人
		合計	143人	合計	143人

○高齢者片道200円レールきっぷ利用啓発パンフ 263千円
 ○関係機関協議（職員旅費・有料道路通行料等） 593千円
 ○山陰縦貫・超高速鉄道整備推進市町村会議負担金等 73千円
 ・49自治体が加盟する同会議への負担金及び決起大会に係るバス運転委託料
 ○北陸新幹線京都府北部ルート誘致促進同盟会負担金 63千円
 ・北陸新幹線の京都府北部ルートの実現に向けた要望活動等を実施

主な財源 諸収入 地域公共交通確保維持改善事業補助金 1,028千円

成果・課題 ○公共交通ガイドブック等を全戸配布することにより、公共交通の利用促進を図った。
 ○高齢者等の運転免許証の自主返納を支援することで、高齢者による交通事故の発生を抑制するとともに、公共交通の利用促進を図ることができた（丹海バス回数券を追加）。
 ○山陰縦貫・超高速鉄道整備推進市町村会議等については、引き続き関係自治体等と連携し、日本海側の高速鉄道の整備実現に向けた取組みを進めていく必要がある。

事業所管課 企画総務部/企画政策課

予算科目	02総務費	01総務管理費	13諸費	02防犯対策事業
細事業名	01 防犯活動経費			決算書 P.110
総合計画	計画項目	11 防犯・交通安全対策の推進		
	(旧計画項目)	13 防犯・交通安全対策の推進		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額
1,049千円	1,138千円	89千円	92.1%	1,214千円

目的 防犯団体等と連携し、各種防犯活動を実施し、犯罪のない安全で安心なまちづくりを推進する。

○防犯協会負担金 434千円
 ・京丹後防犯協会負担金 400千円
 ・京丹後防犯協会自動車税負担金（日産マーチ 1台分） 34千円
 無償貸与の防犯パトロール車に係る自動車税相当額

○防犯対策関連経費 615千円
 ・京丹後市防犯委員会委員謝金・費用弁償 97千円
 ・「防犯の日」関連グッズ（のぼり旗・卓上のぼり旗50枚）作製費 87千円
 ・防犯カメラ設置看板（13枚）作製費 105千円
 ・防犯カメラ電気代 75千円
 ・防犯カメラ修繕費 243千円
 ・職員旅費等（万引き防止対策推進協議会北部分科会等） 8千円

※「京丹後市・防犯の日」における啓発活動の取組み

- ・大宮町内（金融機関） 4月15日
- ・網野町内（金融機関） 6月15日
- ・丹後町内（商業施設） 8月10日
- ・弥栄町内（金融機関） 10月14日
- ・市内一斉（金融機関） 12月15日

京丹後警察署管内刑法犯認知件数（各年12月31日現在） (単位：件)

年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
件数	473	463	438	480	417	320	288	265	201	169

資料：京丹後警察署

主な財源

成果・課題 ○京丹後市防犯委員会が主となり、毎月15日の「京丹後市・防犯の日」における定期的な活動などを実施したことにより「振り込め詐欺」等の特殊犯罪などに関する防犯意識向上につなげることができた。
 ○市内で発生している刑法犯認知件数は減少傾向にあるが、未だ自転車盗・窃盗・器物損壊の発生が多いため、より一層、市民の方への防犯対策の広報が必要である。

事業所管課 市民環境部/市民協働課

予算科目	02総務費	01総務管理費	13諸費	02防犯対策事業
細事業名	02 LED防犯灯設置事業（繰越）			決算書 P.110
総合計画	計画項目	11 防犯・交通安全対策の推進		
	(旧計画項目)	13 防犯・交通安全対策の推進		
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額
322千円	1,184千円	862千円	27.1%	1,184千円
目的	夜間照明が不足する市道間人漁港線にLED防犯灯を設置することにより、夜間における通行の安全を確保して事故の防止を図る。			
主要な事務・事業の概要	○工事請負費 322千円 ・市道間人漁港線 LED防犯灯 5灯設置			
主な財源				
成果・課題	LED防犯灯を道路周辺に設置することにより、夜間における通行の安全確保、事故の防止に寄与することができた。			
事業所管課	市民環境部／市民協働課			

予算科目	02総務費	01総務管理費	13諸費	02防犯対策事業																							
細事業名	03 防犯灯管理事業			決算書 P.110																							
総合計画	計画項目	11 防犯・交通安全対策の推進																									
	(旧計画項目)	13 防犯・交通安全対策の推進																									
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額																							
4,440千円	4,489千円	49千円	98.9%	4,413千円																							
目的	市が管理する防犯灯（集落間）の維持管理を行い、夜間の犯罪防止と通行の安全を図る。																										
主要な事務・事業の概要	○市管理防犯灯電気代 3,774千円																										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>町域</th> <th>灯数</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>峰山町</td> <td>182灯</td> <td>286千円</td> </tr> <tr> <td>大宮町</td> <td>398灯</td> <td>625千円</td> </tr> <tr> <td>網野町</td> <td>315灯</td> <td>591千円</td> </tr> <tr> <td>丹後町</td> <td>464灯</td> <td>819千円</td> </tr> <tr> <td>弥栄町</td> <td>271灯</td> <td>481千円</td> </tr> <tr> <td>久美浜町</td> <td>557灯</td> <td>972千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>2,187灯</td> <td>3,774千円</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">※平成29年3月末現在</p>			町域	灯数	金額	峰山町	182灯	286千円	大宮町	398灯	625千円	網野町	315灯	591千円	丹後町	464灯	819千円	弥栄町	271灯	481千円	久美浜町	557灯	972千円	合計	2,187灯	3,774千円
町域	灯数	金額																									
峰山町	182灯	286千円																									
大宮町	398灯	625千円																									
網野町	315灯	591千円																									
丹後町	464灯	819千円																									
弥栄町	271灯	481千円																									
久美浜町	557灯	972千円																									
合計	2,187灯	3,774千円																									
主要な事務・事業の概要	○市管理防犯灯修繕料 550千円																										
	<ul style="list-style-type: none"> ・道路改良（拡幅等）工事に伴う防犯灯の移設費用 134千円 ・支柱破損修繕ほか 416千円 																										
主要な事務・事業の概要	○賠償金 116千円																										
	<ul style="list-style-type: none"> ・防犯灯支柱倒壊による道路通行車両損傷 116千円 																										
主な財源	諸収入	総合賠償補償保険金	116千円																								
成果・課題	○集落間の防犯灯の適切な維持管理を行い、夜間の犯罪や交通事故の防止に努めた。 ○合併以前に設置した鋼管（専用）柱については、安全確保のため経年劣化による腐食が激しい鋼管柱から計画的に更新していく必要がある。																										
事業所管課	市民環境部／市民協働課																										

予算科目	02総務費	01総務管理費	13諸費	02防犯対策事業
細事業名	04 放置自動車対策事業			決算書 P.110
総合計画	計画項目	11 防犯・交通安全対策の推進		
	(旧計画項目)	13 防犯・交通安全対策の推進		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額
48千円	113千円	65千円	42.4%	76千円

目的	放置自動車の防止対策を行うことにより、公共施設の機能保全と良好な環境の形成を図る。
主要な事務・事業の概要	<p>旧網野高齢者コミュニティ広場（網野町高橋）に放置されていた自動車について、所有者及び放置状況等の調査を行ったのち、自動車廃物判定委員会を開催した結果、廃物として認定されたため、放置自動車の撤去処分を行った。</p> <p>○第1回自動車廃物判定委員会開催経費（5月16日・委員5人出席） 23千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員報酬 12千円 4,000円（日額）×3人×1回 ※委員のうち2人は支給対象外（市職員、関係行政機関職員） ・費用弁償 11千円 <p>○廃物自動車撤去処分費用（1台） 25千円</p>
主な財源	
成果・課題	公共施設に放置されていた自動車が適切に処理され、施設の機能保全と良好な環境形成に寄与することができた。
事業所管課	市民環境部／市民協働課

予算科目	02総務費	01総務管理費	13諸費	03犯罪被害者等支援事業
細事業名	01 犯罪被害者等支援事業			決算書 P.110
総合計画	計画項目	22 人権を尊重するまちづくり		
	(旧計画項目)	24 人権を尊重するまちづくりの推進		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額
47千円	47千円	0千円	100.0%	432千円

目的	犯罪被害者等についての理解を深めるための啓発を行うとともに、犯罪にあわれた市民やその家族などの被害の回復及び軽減に資する。
主要な事務・事業の概要	<p>○旅費 47千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・犯罪被害者支援連絡協議会総会（京都市） ・犯罪被害者支援施策市町村担当者研修会（京都市） ・犯罪被害者支援ワーキング会議（京都市 2回） ・犯罪被害者支援ノート作成会議（京都市）
主な財源	
成果・課題	<p>○連絡協議会等へ参加することにより、警察署や支援グループ等との情報交流を行うことができた。</p> <p>○犯罪被害者に対する理解を深めていただくため、市民への周知・啓発活動が必要である。</p>
事業所管課	市民環境部／市民協働課

予算科目	02総務費	01総務管理費	13諸費	05自衛官募集事務
細事業名	01 自衛官募集事務			決算書 P.110
総合計画	計画項目	10 地域ぐるみによる消防・救急・防災体制の充実		
	(旧計画項目)	12 地域ぐるみによる消防・防災体制の充実		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額
87千円	88千円	1千円	98.8%	77千円
目的	自衛隊京都地方協力本部と本市が連携して自衛官の募集事務を行う。			
主要な事務・事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○職員出張旅費 9千円 <ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度自衛官募集事務主管課長会議（宇治市大久保駐屯地） ○啓発用物品購入費 24千円 <ul style="list-style-type: none"> ・自衛官募集看板（弥栄庁舎設置用） ○広報紙お知らせ版への自衛官募集記事掲載（9回） 28千円 <ul style="list-style-type: none"> ・平成28年6月10日号 ・平成28年7月8日号 ・平成28年10月7日号 ・平成28年10月25日号 ・平成28年11月25日号 ・平成28年12月22日号 ・平成29年1月25日号 ・平成29年2月10日号 ・平成29年2月24日号 ○ラジオ啓発放送広告料（18回） 26千円 <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティFMによるCM放送 平成28年10月3日～11月23日（期間中16回） 平成29年2月7日～2月20日（期間中2回） 			
主な財源	国委 自衛官募集事務委託金（10/10）			87千円
成果・課題	○自衛隊京都地方協力本部と連携し、広報紙等へ自衛官募集案内記事を掲載するなど募集を積極的に行った。			
事業所管課	企画総務部／総務課			

予算科目	02総務費	01総務管理費	13諸費	06基地対策一般経費
細事業名	01 基地対策一般経費			決算書 P.110
総合計画	計画項目	10 地域ぐるみによる消防・救急・防災体制の充実		
	(旧計画項目)	12 地域ぐるみによる消防・防災体制の充実		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額
3,034千円	3,376千円	342千円	89.8%	3,501千円
目的	米軍経ヶ岬通信所のTPY-2レーダーの配備に伴う関係機関との調整、協議を行うことにより、円滑な基地運営を図る。			
主要な事務・事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○賃金（臨時職員賃金1人） 1,701千円 ○共済費（臨時職員社会保険料） 250千円 ○災害補償費（臨時職員分） 12千円 ○旅費（再編交付金事務協議、全国基地協議会総会） 229千円 ○需用費 309千円 <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費（コピー機トナー代等） 192千円 ・燃料費（公用車燃料代等） 89千円 ・修繕料（コピー機修繕料） 28千円 ○役務費（FAX回線使用料、公用車保険料） 47千円 ○使用料及び賃借料（有料道路通行料） 438千円 ○備品購入費（ラベルライター1台） 36千円 ○負担金 12千円 <ul style="list-style-type: none"> ・防衛施設周辺整備全国協議会 7千円 ・全国基地協議会 5千円 			
主な財源	国委 施設区域取得等事務委託金			500千円
成果・課題	○定期的（年4回）に安全・安心対策連絡会を開催し、関係機関の緊密な連携のもとで住民の安全と安心を確保する取組を展開した。 ○再編交付金の申請事務を進め、再編交付金活用事業の進捗を図った。			
事業所管課	企画総務部／総務課（基地対策室）			

予算科目	02総務費	01総務管理費	13諸費	07再編交付金活用事業
細事業名	01 再編交付金活用事業			決算書 P.112
総合計画	計画項目	10 地域ぐるみによる消防・救急・防災体制の充実		
	(旧計画項目)	12 地域ぐるみによる消防・防災体制の充実		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額
870,514千円	913,046千円	42,532千円	95.3%	1,138,259千円

目的 米軍経ヶ岬通信所の設置に伴い、住民生活の安定に及ぼす影響の増加に配慮し、住民生活の利便性の向上、産業の振興など一体的な地域の発展に寄与する事業を実施する。

○再編交付金活用事業 (31事業) 870,514千円
※個別の事業内容については個表のとおり

(単位：千円)

節	項目	金額
役務費	郵便料、自動車登録手数料、建築確認完了検査手数料、電力申請手数料ほか	369
委託料	予防接種委託料、小学校普通教室等空調化工事設計業務委託料、ほか	97,752
使用料及び賃借料	パソコン借上料	44,580
工事請負費	市道改修整備工事、小中学校非構造部材落下防止工事ほか	515,897
公有財産購入費	峰山途中ヶ丘公園駐車場用地	4,563
備品購入費	竹野川分遣所指令広報車	4,136
負担金、補助及び交付金	袖志共同作業場整備事業補助金、LED防犯灯交換事業費補助金ほか	99,800
繰出金	国民健康保険直営診療所事業特別会計繰出金、簡易水道事業特別会計繰出金	99,971
その他	基地対策支援員賃金、予防接種費用給付費ほか	3,446

※別事業となる総合健診事業についても再編交付金事業基金を活用

主な財源	国補	再編交付金	478,369千円
	繰入金	再編交付金事業基金繰入金	221,518千円
	諸収入	京都府後期高齢者医療制度特別対策補助金	2,000千円
	市債	漁港施設整備事業債 (過疎対策債)	22,900千円
	市債	都市公園整備事業債 (合併特別債)・小学校施設整備事業債 (合併特別債)	121,400千円

成果・課題 基地配備の直接的な影響を受ける宇川地域に重点を置きながら、住民の安全安心、生活環境の整備等に関わる事業を実施した。

事業所管課 企画総務部/総務課 (基地対策室)

予算科目	02総務費	01総務管理費	13諸費	07再編交付金活用事業
細事業名	02 再編交付金事業基金			決算書 P.112
総合計画	計画項目	10 地域ぐるみによる消防・救急・防災体制の充実		
	(旧計画項目)	12 地域ぐるみによる消防・防災体制の充実		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額
323,442千円	323,443千円	1千円	99.9%	1,916千円

目的 住民の生活の利便性の向上、産業の振興など、再編交付金を活用し2年度以上にわたり継続する事業を実施することを目的とする再編交付金事業基金への積立金

○再編交付金事業基金積立金 321,302千円
○再編交付金事業基金積立金 (利子分) 2,140千円

(参考) 基金の状況 (単位：千円)

平成27年度末 現在高 ①	平成28年度中増減額			平成28年度末 現在高 ①-②+(③+④)
	繰入金 ②	運用利子 ③	積立金 ④	
603,211	241,518	2,140	321,302	685,135

※平成29年度以降の事業に活用するため、基金への積み立てを実施

(基金積立事業：積立額)

・総合検診事業	37,502千円
・宇川地区配水管布設替事業 (簡易水道事業特別会計)	10,000千円
・宇川診療所運営事業 (国民健康保険直営診療所事業特別会計)	38,000千円
・間人漁港荷捌所等整備事業	235,800千円
合計	321,302千円

主な財源	国補	再編交付金	321,302千円
	財産収入	再編交付金事業基金利子収入	2,140千円

成果・課題

事業所管課 企画総務部/総務課 (財務部/財政課)

事業名称		再編交付金活用事業	
個別事業名		決算額	
01 中浜消防車庫整備事業		29,306千円	
総合計画	計画項目	10 地域ぐるみによる消防・救急・防災体制の充実	
	(旧計画項目)	12 地域ぐるみによる消防・防災体制の充実	
決算額の内訳	12 役務費	水道開栓手数料	1千円
		認可申請変更及び完了検査手数料	22千円
	13 委託料	施工監理委託料	1,037千円
	15 工事請負費	工事請負費	28,111千円
	19 負担金、補助及び交付金	下水道加入分担金	135千円
主要な事務・事業の概要	風水害などの災害発生時の消防団活動の拠点とするため、丹後町中浜消防車庫（丹後第4分団第2部）の老朽化に伴い、新たに消防車庫の整備を行った。		
	<p>○丹後町中浜消防車庫 1棟 （待機所付き鉄骨2階建て）</p> <p>建築面積： 41.44㎡ 延床面積： 82.88㎡ 敷地面積： 203.29㎡</p>		
主な財源	国補	再編交付金	25,590千円
	事業所管課		消防本部／総務課

事業名称		再編交付金活用事業																							
個別事業名		決算額																							
02 最終処分場整備事業		40,500千円																							
総合計画	計画項目	7 ごみの削減と再資源化の推進																							
	(旧計画項目)	8 ごみ・廃棄物の適正処理																							
決算額の内訳	15 工事請負費	工事請負費	40,500千円																						
	<p>市内で発生する不燃ごみ及び不燃性粗大ごみ等の適正処理、施設の性能安定化に資するため、峰山最終処分場の浸出水処理施設の中央制御盤類及び計測機器類を修繕・更新を行った。</p> <p>○工事請負費 40,500千円</p> <table border="0"> <tr> <td><盤類></td> <td><計測機器類></td> </tr> <tr> <td>・処理水制御現場操作盤</td> <td>・pH計</td> </tr> <tr> <td>・中央制御盤</td> <td>・DO計</td> </tr> <tr> <td>・汚泥脱水機動力制御盤</td> <td>・ORP計</td> </tr> <tr> <td>・遠方監視盤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・脱水助剤貯槽制御盤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・凝集助剤貯槽制御盤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・高圧受電盤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ブロワ室現場操作盤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・水処理室現場操作盤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・原水槽計測盤</td> <td></td> </tr> </table>			<盤類>	<計測機器類>	・処理水制御現場操作盤	・pH計	・中央制御盤	・DO計	・汚泥脱水機動力制御盤	・ORP計	・遠方監視盤		・脱水助剤貯槽制御盤		・凝集助剤貯槽制御盤		・高圧受電盤		・ブロワ室現場操作盤		・水処理室現場操作盤		・原水槽計測盤	
<盤類>	<計測機器類>																								
・処理水制御現場操作盤	・pH計																								
・中央制御盤	・DO計																								
・汚泥脱水機動力制御盤	・ORP計																								
・遠方監視盤																									
・脱水助剤貯槽制御盤																									
・凝集助剤貯槽制御盤																									
・高圧受電盤																									
・ブロワ室現場操作盤																									
・水処理室現場操作盤																									
・原水槽計測盤																									
主要な事務・事業の概要	<p>市内で発生する不燃ごみ及び不燃性粗大ごみ等の適正処理、施設の性能安定化に資するため、峰山最終処分場の浸出水処理施設の中央制御盤類及び計測機器類を修繕・更新を行った。</p> <p>○工事請負費 40,500千円</p> <table border="0"> <tr> <td><盤類></td> <td><計測機器類></td> </tr> <tr> <td>・処理水制御現場操作盤</td> <td>・pH計</td> </tr> <tr> <td>・中央制御盤</td> <td>・DO計</td> </tr> <tr> <td>・汚泥脱水機動力制御盤</td> <td>・ORP計</td> </tr> <tr> <td>・遠方監視盤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・脱水助剤貯槽制御盤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・凝集助剤貯槽制御盤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・高圧受電盤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ブロワ室現場操作盤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・水処理室現場操作盤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・原水槽計測盤</td> <td></td> </tr> </table>			<盤類>	<計測機器類>	・処理水制御現場操作盤	・pH計	・中央制御盤	・DO計	・汚泥脱水機動力制御盤	・ORP計	・遠方監視盤		・脱水助剤貯槽制御盤		・凝集助剤貯槽制御盤		・高圧受電盤		・ブロワ室現場操作盤		・水処理室現場操作盤		・原水槽計測盤	
	<盤類>	<計測機器類>																							
・処理水制御現場操作盤	・pH計																								
・中央制御盤	・DO計																								
・汚泥脱水機動力制御盤	・ORP計																								
・遠方監視盤																									
・脱水助剤貯槽制御盤																									
・凝集助剤貯槽制御盤																									
・高圧受電盤																									
・ブロワ室現場操作盤																									
・水処理室現場操作盤																									
・原水槽計測盤																									
主な財源	国補	再編交付金	38,475千円																						
	事業所管課		市民環境部／市民環境課																						

事業名称		再編交付金活用事業																												
個別事業名		決算額																												
03 LED防犯灯交換事業費補助金		20,657千円																												
総合計画	計画項目	11 防犯・交通安全対策の推進																												
	(旧計画項目)	13 防犯・交通安全対策の推進																												
決算額の内訳	19 負担金、補助及び交付金 LED防犯灯交換事業費補助金		20,657千円																											
	<p>夜間における犯罪の防止及び通行の安全確保を図るとともに、照明器具の長寿命化及び電気代の節減による地域住民の負担軽減を図るため、LED防犯灯へ交換を希望する地区に対し補助金を交付した。</p> <p>OLED防犯灯交換事業費補助金（交換灯数：1,459灯） 20,657千円 補助金限度額…1灯あたり14千円 補助率…3分の2</p> <p>【内訳】 (単位：灯、千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>峰山町</th> <th>大宮町</th> <th>網野町</th> <th>丹後町</th> <th>弥栄町</th> <th>久美浜町</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>交換灯数</td> <td>205</td> <td>278</td> <td>516</td> <td>95</td> <td>26</td> <td>339</td> <td>1,459</td> </tr> <tr> <td>補助金額</td> <td>2,652</td> <td>3,789</td> <td>8,127</td> <td>1,230</td> <td>333</td> <td>4,526</td> <td>20,657</td> </tr> </tbody> </table>								峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町	合計	交換灯数	205	278	516	95	26	339	1,459	補助金額	2,652	3,789	8,127	1,230	333	4,526
	峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町	合計																							
交換灯数	205	278	516	95	26	339	1,459																							
補助金額	2,652	3,789	8,127	1,230	333	4,526	20,657																							
主な財源	国補 再編交付金		19,600千円																											
	事業所管課		市民環境部／市民協働課																											

事業名称		再編交付金活用事業																																				
個別事業名		決算額																																				
04 LED防犯灯設置費補助金		4,115千円																																				
総合計画	計画項目	11 防犯・交通安全対策の推進																																				
	(旧計画項目)	13 防犯・交通安全対策の推進																																				
決算額の内訳	19 負担金、補助及び交付金 LED防犯灯設置費補助金		4,115千円																																			
	<p>夜間における犯罪の防止及び通行の安全確保を図るとともに、照明器具の長寿命化及び電気代の節減による地域住民の負担軽減を図るため、LED防犯灯の新規設置を希望する地区に対し補助金を交付した。</p> <p>OLED防犯灯設置費補助金 4,115千円 補助金限度額…電柱等共架30千円、鋼管（専用）柱90千円</p> <p>【内訳】 (単位：灯、千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>峰山町</th> <th>大宮町</th> <th>網野町</th> <th>丹後町</th> <th>弥栄町</th> <th>久美浜町</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設置灯数</td> <td>30</td> <td>8</td> <td>17</td> <td>12</td> <td>11</td> <td>20</td> <td>98</td> </tr> <tr> <td>うち鋼管</td> <td>15</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>6</td> <td>31</td> </tr> <tr> <td>補助金額</td> <td>1,646</td> <td>266</td> <td>557</td> <td>468</td> <td>327</td> <td>851</td> <td>4,115</td> </tr> </tbody> </table>								峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町	合計	設置灯数	30	8	17	12	11	20	98	うち鋼管	15	1	2	3	4	6	31	補助金額	1,646	266	557	468	327	851
	峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町	合計																															
設置灯数	30	8	17	12	11	20	98																															
うち鋼管	15	1	2	3	4	6	31																															
補助金額	1,646	266	557	468	327	851	4,115																															
主な財源	国補 再編交付金		3,900千円																																			
	事業所管課		市民環境部／市民協働課																																			

事業名称		再編交付金活用事業						
個別事業名		決算額						
05 LED防犯灯設置事業		7,490千円						
総合計画	計画項目	11 防犯・交通安全対策の推進						
	(旧計画項目)	13 防犯・交通安全対策の推進						
決算額の内訳	12 役務費	電力申請手数料				38千円		
	15 工事請負費	工事請負費				7,452千円		
主要な事務・事業の概要	夜間における犯罪の防止及び通行の安全確保を図るとともに、照明器具の長寿命化及び電気代の節減を図るため、地区要望に基づき、通学路を中心とした道路等にLED防犯灯の新規設置を行った。							
	○役務費						38千円	
	・電力申請手数料 LED防犯灯設置工事に向けての事前申込手数料(峰山町内記、久美浜町小桑)							
	○工事請負費						7,452千円	
	【内訳】	(単位：灯)						
		峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町	合計
	設置灯数	6	36	29	1	1	2	75
	うち鋼管	0	15	5	1	1	0	22
主な財源	国補	再編交付金					7,200千円	
	事業所管課		市民環境部/市民協働課					

事業名称		再編交付金活用事業										
個別事業名		決算額										
06 親子ふれあい広場整備事業補助金		7,398千円										
総合計画	計画項目	21 市民参画・協働によるまちづくり										
	(旧計画項目)	26 コミュニティ活動の充実による地域活性化										
決算額の内訳	19 負担金、補助及び交付金	親子ふれあい広場整備事業補助金				7,398千円						
	<p>地域住民等の生活の安定及び福祉の向上を図るため、丹後町袖志地区が実施する親子ふれあい広場整備事業に対し補助金を交付した。</p> <p>○親子ふれあい広場整備事業補助金 7,398千円</p> <p>《平成28年度事業内容》 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>事業費</th> <th>補助金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>広場造成、遊具設置(5基)</td> <td>7,398</td> <td>7,398</td> </tr> </tbody> </table> <p>袖志地内にある空き地を盛土造成し、現広場の拡張と併せ、遊具の更新及び地域住民等が使用する駐車スペースとして活用できるよう整備。</p> <p>※広場面積：128.91㎡(うち広場造成面積95.86㎡)</p>							種別	事業費	補助金額	広場造成、遊具設置(5基)	7,398
種別	事業費	補助金額										
広場造成、遊具設置(5基)	7,398	7,398										
主な財源	国補	再編交付金					7,000千円					
	事業所管課		市民環境部/市民協働課									

事業名称		再編交付金活用事業												
個別事業名		決算額												
07 区民交流広場整備事業補助金		12,857千円												
総合計画	計画項目	21 市民参画・協働によるまちづくり												
	(旧計画項目)	26 コミュニティ活動の充実による地域活性化												
決算額の内訳	19 負担金、補助及び交付金 区民交流広場整備事業補助金		12,857千円											
	<p>地域住民等の生活の安定及び福祉の向上を図るため、丹後町袖志地区が実施する区民交流広場整備事業に対し補助金を交付した。</p> <p>○区民交流広場整備事業補助金 12,857千円</p> <p>〈平成28年度事業内容〉 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>事業費</th> <th>補助金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>集会施設建築工事</td> <td>12,374</td> <td>12,374</td> </tr> <tr> <td>工事監理業務</td> <td>483</td> <td>483</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>12,857</td> <td>12,857</td> </tr> </tbody> </table> <p>袖志地区の高齢者等が気軽に立ち寄り交流できる集会所を建築</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>構造：木造平屋瓦葺き 建築面積：37.81㎡ 延べ床面積：34.93㎡ 敷地面積：209.57㎡</p> </div>			種別	事業費	補助金額	集会施設建築工事	12,374	12,374	工事監理業務	483	483	計	12,857
種別	事業費	補助金額												
集会施設建築工事	12,374	12,374												
工事監理業務	483	483												
計	12,857	12,857												
主な財源	国補	再編交付金	12,780千円											
事業所管課		市民環境部／市民協働課												

事業名称		再編交付金活用事業	
個別事業名		決算額	
08 防災拠点施設改修事業		3,165千円	
総合計画	計画項目	10 地域ぐるみによる消防・救急・防災体制の充実	
	(旧計画項目)	12 地域ぐるみによる消防・防災体制の充実	
決算額の内訳	13 委託料 設計委託料		3,165千円
	<p>市民生活の安全・安心の向上を図るため、丹後町域の防災拠点施設である丹後庁舎について、外壁タイルと建具（サッシュ）の劣化状況等を確認し、改修工事の設計業務を行った。</p> <p>○設計委託料 3,165千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災拠点施設外壁等改修工事設計業務 <p>※平成29年度予定事業 外壁等改修工事（外壁、窓枠、空調機器、トイレ改修ほか）</p>		
主な財源	国補	再編交付金	3,141千円
事業所管課		市民環境部／丹後市民局	

事業名称		再編交付金活用事業	
個別事業名		決算額	
09 高齢者インフルエンザ予防接種事業		45,823千円	
総合計画	計画項目	8 生涯にわたる体とこころの健康づくり	
	(旧計画項目)	10 大長寿を享受できる健康づくりの推進	
決算額の内訳	11 需用費	消耗品費	22千円
		印刷製本費	106千円
	12 役務費	通信運搬費	44千円
		審査支払手数料	3千円
	13 委託料	インフルエンザ予防接種委託料	45,469千円
	20 扶助費	予防接種費用給付費	179千円
主要な事務・事業の概要	高齢者インフルエンザ予防接種		
	対象者 : 65歳以上の方及び60～64歳の障害を有する方		
	接種費用 : 4,892円		
	自己負担 : 1,000円 (生活保護世帯は自己負担なし)		
	○予防接種委託料		45,469千円
		対象者数	接種者数
	65歳以上	19,302人	11,482人
	生活保護世帯	244人	145人
	合計	19,546人	11,627人
	※65歳以上には、60～64歳未満の障害を有する方を含む。		
○その他経費		354千円	
・需用費(消耗品)		22千円	
・需用費(予診票等印刷代)		106千円	
・役務費(個別通知等郵送代)		44千円	
・役務費(審査支払手数料)		3千円	
・扶助費(委託外医療機関での接種者への給付費)		179千円	
主な財源	国補	再編交付金	30,000千円
	事業所管課		
		健康長寿福祉部/健康推進課	

事業名称		再編交付金活用事業	
個別事業名		決算額	
10 袖志共同作業場整備事業補助金		23,565千円	
総合計画	計画項目	2 6次産業化・ブランド化で農林業を振興	
	(旧計画項目)	2 地域特性を活かした農林業の振興	
決算額の内訳	19 負担金、補助及び交付金 袖志共同作業場整備事業補助金		23,565千円
	主要な事務・事業の概要		
袖志集落内にある現在の共同作業場における粉塵や騒音等を解消し、一層の農業振興と経営安定を図るため、袖志区が実施する共同作業場整備事業に対し補助金を交付し支援した。			
○袖志共同作業場整備事業補助金(その1)		19,785千円	
(補助対象)			
本体工事、工事監理業務委託、農機具購入			
※平成27～28年度の2か年事業			
(作業場の規模) 木造瓦葺き平屋建126.26㎡			
(農機具) 乾燥機3台、色彩選別機・石拔機・コンプレッサー各1台他			
○袖志共同作業場整備事業補助金(その2)		3,780千円	
(補助対象)			
作業場敷地内の水路・階段等の改修に係る測量設計業務			
※平成29～30年度の2か年事業			
(作業場の付帯施設工事) 水路改修工事88.4m、舗装工事68.6㎡他			
主な財源	国補	再編交付金	23,565千円
	事業所管課		
		農林水産部/農政課	

事業名称		再編交付金活用事業	
個別事業名		決算額	
11 袖志地区有害鳥獣防除施設設置事業		13,748千円	
総合計画	計画項目	2 6次産業化・ブランド化で農林業を振興	
	(旧計画項目)	2 地域特性を活かした農林業の振興	
決算額の内訳	19 負担金、補助及び交付金 有害鳥獣防除施設費補助金		13,748千円
	<p>鳥獣被害が多い中、丹後町袖志地区の農業振興・経営安定を図るため、老朽化した有害鳥獣防除施設の撤去・新設事業を支援した。</p> <p>○有害鳥獣防除施設費補助金 13,748千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業名：袖志区所有施設等整備事業補助金 ・事業主体：丹後町袖志区 ・事業内容：老朽化した有害鳥獣防除施設の整備 L=489m 		
主な財源	国補	再編交付金	12,568千円
事業所管課		農林水産部／農林整備課	

事業名称		再編交付金活用事業	
個別事業名		決算額	
12 尾和・袖志地区農道及び水路改修事業		21,481千円	
総合計画	計画項目	2 6次産業化・ブランド化で農林業を振興	
	(旧計画項目)	2 地域特性を活かした農林業の振興	
決算額の内訳	15 工事請負費 工事請負費		21,481千円
	<p>米軍TPY-2レーダー基地設置等に伴い、農地面積の減少など特に負担・負荷が発生・増加する尾和・袖志地区において、維持管理の労力低減と生産性の向上を図るため、老朽化した農道改修を行った。</p> <p>○工事請負費 21,481千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・尾和地区農道改修工事 10,422千円 工事延長 L=293m コンクリート舗装 面積=827㎡ ・袖志地区農道改修工事 11,059千円 工事延長 L=81.6m ブロック積 面積=167㎡ <p>事業期間 H27年度～H29年度</p>		
主な財源	国補	再編交付金	21,481千円
事業所管課		農林水産部／農林整備課	

事業名称		再編交付金活用事業	
個別事業名		決算額	
13 袖志地区用水管路布設事業		39,960千円	
総合計画	計画項目	2 6次産業化・ブランド化で農林業を振興	
	(旧計画項目)	2 地域特性を活かした農林業の振興	
決算額の内訳	15 工事請負費 工事請負費		39,960千円
	<p>米軍TPY-2レーダー基地設置等に伴い、農地面積の減少など特に負担・負荷が発生・増加する袖志地区において、維持管理の労力低減と生産性の向上を図るため、老朽化した農業用水路の整備を行った。</p> <p>○工事請負費 39,960千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・袖志地区用水管路布設工事 管体工(φ200) L=957.1m <p>事業期間 H27年度~H29年度</p>		
主な財源	国補	再編交付金	37,778千円
事業所管課		農林水産部/農林整備課	

事業名称		再編交付金活用事業	
個別事業名		決算額	
14 袖志漁港中央防波堤改良事業		22,900千円	
総合計画	計画項目	3 「海業」とつくり育てる漁業の振興	
	(旧計画項目)	3 つくり育てる漁業・海業の振興	
決算額の内訳	15 工事請負費 袖志漁港中央防波堤改良工事(前払金)		22,900千円
	<p>袖志集落への波浪(飛沫含む)対策及び集落東側の消波対策のため、袖志漁港中央防波堤の改良工事を実施した。</p> <p>○袖志漁港中央防波堤改良工事(前払金) 22,900千円</p> <p>■平成29年度への繰越事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・袖志漁港中央防波堤改良工事 平成29年8月完了予定 41,800千円 本體工 水中コンクリート(318㎡) 場所打ちコンクリート(180㎡) 上部工 場所打ちコンクリート(164㎡) 		
主な財源	市債	漁港施設整備事業債(過疎対策債)	22,900千円
事業所管課		農林水産部/海業水産課	

事業名称		再編交付金活用事業	
個別事業名		決算額	
15 市道改修整備事業		40,126千円	
総合計画	計画項目	13 高速道路網と安全な生活道路網の整備促進	
	(旧計画項目)	15 北近畿新時代への飛躍する道路ネットワークの充実	
決算額の内訳	15 工事請負費	工事請負費	40,126千円
	2路線の拡幅等の道路整備を行った。 ○工事請負費 長延線(丹後町袖志) L=90m 落石対策 32,579千円 尾和中央線(丹後町尾和) L=174m 道路拡幅 7,547千円		
主な財源	国補	再編交付金	38,782千円
事業所管課		建設部/土木課	

事業名称		再編交付金活用事業	
個別事業名		決算額	
16 都市公園環境整備事業		10,321千円	
総合計画	計画項目	12 快適な都市空間の形成	
	(旧計画項目)	14 計画的な土地利用の推進	
決算額の内訳	11 需用費	消耗品費	7千円
	13 委託料	草刈委託料、実施設計委託料、測量委託料	5,590千円
決算額の内訳	17 公有財産購入費	土地購入費	4,563千円
	22 補償補填及び賠償金	補償金	161千円
主な財源	峰山途中ヶ丘公園駐車場整備事業 ○需用費 7千円 印紙代 7千円 ○委託料 5,590千円 駐車場用地の竹伐採 496千円 駐車場の実施設計 4,274千円 駐車場予定地の用地調査 820千円 ○公有財産購入費 4,563千円 駐車場用地の購入 2,668㎡ 4,563千円 ○補償補填及び賠償金 161千円 駐車場用地の立木補償 161千円		
	市債	都市公園整備事業債(合併特例債)	9,300千円
事業所管課		建設部/都市計画・建築住宅課	

事業名称		再編交付金活用事業	
個別事業名		決算額	
17 義務教育施設環境整備事業		237,710千円	
総合計画	計画項目	26 未来を拓く学校教育の充実	
	(旧計画項目)	29 未来を拓く学校教育の充実	
決算額の内訳	13 委託料	監理業務委託料	3,672千円
		設計委託料	10,562千円
	15 工事請負費	工事請負費	223,476千円
主要な事務・事業の概要	<p>学習環境の向上を図るため、小学校4校の普通教室等の空調化工事を実施した。また、平成29年度実施予定の小学校における設計業務を委託した。</p>		
	○小学校普通教室等空調化事業		
	・監理業務委託料		3,672 千円
	大宮南、弥栄、高龍、かぶと山小学校	計4校	
・設計委託料（平成29年度整備分）		10,562 千円	
峰山、いさなご、新山、網野北、間人、久美浜小学校	計6校		
・工事請負費		223,476 千円	
大宮南、弥栄、高龍、かぶと山小学校	計4校		
主な財源	国補	再編交付金	119,362千円
	市債	小学校施設整備事業債（合併特例債）	112,100千円
事業所管課		教育委員会事務局／教育総務課	

事業名称		再編交付金活用事業	
個別事業名		決算額	
18 小中学校非構造部材落下防止事業		28,698千円	
総合計画	計画項目	26 未来を拓く学校教育の充実	
	(旧計画項目)	29 未来を拓く学校教育の充実	
決算額の内訳	13 委託料	監理業務委託料	2,492千円
	15 工事請負費	工事請負費	26,206千円
	<p>小中学校の体育館やランチルームなど大規模空間において、安全性を確保するため、天井材や照明器具の非構造部材の落下防止工事を行った。</p>		
主要な事務・事業の概要	○小中学校非構造部材落下防止事業		
	・監理業務委託料		2,492 千円
	下記小中学校	12校	
	・工事請負費		26,206 千円
小学校	いさなご、長岡、大宮第一、大宮南、網野北、網野南、島津、宇川、豊栄、弥栄	計10校	
中学校	弥栄、久美浜	計 2校	
主な財源	国補	再編交付金	26,206千円
事業所管課		教育委員会事務局／教育総務課	

事業名称		再編交付金活用事業	
個別事業名		決算額	
19 竹野体育館改修事業		11,740千円	
総合計画	計画項目	27 多様な学びを支援する社会教育の充実	
	(旧計画項目)	30 多様な学びを支援する社会教育の充実	
決算額の内訳	13 委託料	施工監理委託料	497千円
		実施設計委託料	3,748千円
	15 工事請負費	工事請負費	7,495千円
主要な事務・事業の概要	<p>社会体育施設として、活用している竹野体育館のトイレについて、男女の区分が一部共有空間となっているため、トイレの改修工事を実施した。また、次年度に予定している外壁及び屋根防水等の改修工事を行うため、実施設計業務を委託した。</p>		
	○委託料	4,245 千円	
	・ 施工監理委託料	497 千円	
	・ 実施設計委託料	3,748 千円	
	○工事請負費	7,495 千円	
	・ 平成28年度竹野体育館改修工事	7,495 千円	
	工事概要		
	男子トイレ大便器1個、小便器3個の撤去・改修		
	女子トイレ大便器2個の撤去・改修		
	全面バリアフリー		
主な財源	国補	再編交付金	11,641千円
	事業所管課		
		教育委員会事務局／社会教育課	

事業名称		再編交付金活用事業	
個別事業名		決算額	
20 竹野川分遣所指令広報車更新事業		4,178千円	
総合計画	計画項目	10 地域ぐるみによる消防・救急・防災体制の充実	
	(旧計画項目)	12 地域ぐるみによる消防・防災体制の充実	
決算額の内訳	12 役務費	自動車登録手数料	3千円
		自動車リサイクル料	12千円
		自動車損害保険料	10千円
	18 備品購入費	指令広報車	4,137千円
	27 公課費	自動車重量税	16千円
主要な事務・事業の概要	<p>地域住民の安全・安心の確保を図るため、老朽化した車両の更新整備を行った。</p>		
	<p>○竹野川分遣所指令広報車（緊急自動車） 1台</p>		
主な財源	国補	再編交付金	4,000千円
	事業所管課		
		消防本部／総務課	

事業名称		再編交付金活用事業																					
個別事業名			決算額																				
21 防犯カメラ設置事業			4,590千円																				
総合計画	計画項目	11 防犯・交通安全対策の推進																					
	(旧計画項目)	13 防犯・交通安全対策の推進																					
決算額の内訳	15 工事請負費	工事請負費	4,590千円																				
	<p>犯罪への抑止力を高め、市民生活の安全・安心の向上を図るため、街頭犯罪等への対策として市内の幹線道路等に防犯カメラを6基設置した。これにより、市内で犯罪が発生した場合において、事件捜査時の迅速な対応が可能となる環境が整えられた。</p> <p>○防犯カメラ設置工事 4,590千円</p> <p>【内訳】 (単位：基)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>設置場所</th> <th>住所</th> <th>基数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>旧北都信用金庫峰山中央支店前交差点</td> <td>峰山町呉服地内</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>長岡交差点</td> <td>峰山町長岡地内</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>京丹後大宮インターチェンジ前交差点</td> <td>大宮町森本地内</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>三野木工前交差点</td> <td>網野町島津地内</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>島津交差点</td> <td>網野町島津地内</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>弥栄大橋交差点</td> <td>弥栄町和田野地内</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>			設置場所	住所	基数	旧北都信用金庫峰山中央支店前交差点	峰山町呉服地内	1	長岡交差点	峰山町長岡地内	1	京丹後大宮インターチェンジ前交差点	大宮町森本地内	1	三野木工前交差点	網野町島津地内	1	島津交差点	網野町島津地内	1	弥栄大橋交差点	弥栄町和田野地内
設置場所	住所	基数																					
旧北都信用金庫峰山中央支店前交差点	峰山町呉服地内	1																					
長岡交差点	峰山町長岡地内	1																					
京丹後大宮インターチェンジ前交差点	大宮町森本地内	1																					
三野木工前交差点	網野町島津地内	1																					
島津交差点	網野町島津地内	1																					
弥栄大橋交差点	弥栄町和田野地内	1																					
主な財源	国補	再編交付金	4,400千円																				
	事業所管課 市民環境部/市民協働課																						

事業名称		再編交付金活用事業						
個別事業名			決算額					
22 ふれあい広場設置事業補助金			1,982千円					
総合計画	計画項目	11 防犯・交通安全対策の推進						
	(旧計画項目)	13 防犯・交通安全対策の推進						
決算額の内訳	19 負担金、補助及び交付金	ふれあい広場設置事業費補助金	1,982千円					
	<p>地域住民等の生活の安定及び福祉の向上を図るため、丹後町袖志地区が実施するふれあい広場設置事業に対し補助金を交付した。</p> <p>○ふれあい広場設置事業費補助金 1,982千円</p> <p>《平成28年度事業内容》 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>事業費</th> <th>補助金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>用地取得費 (5筆：708㎡)</td> <td>1,982</td> <td>1,982</td> </tr> </tbody> </table>			種別	事業費	補助金額	用地取得費 (5筆：708㎡)	1,982
種別	事業費	補助金額						
用地取得費 (5筆：708㎡)	1,982	1,982						
主な財源								
	事業所管課 市民環境部/市民協働課							

事業名称		再編交付金活用事業	
個別事業名	決算額		
23	島津地区集会所整備事業		1,962千円
総合計画	計画項目	21 市民参画・協働によるまちづくり	
	(旧計画項目)	26 コミュニティ活動の充実による地域活性化	
決算額の内訳	13 委託料	解体等設計委託料	982千円
	19 負担金、補助及び交付金	集会所施設整備事業等補助金	980千円
主要な事務・事業の概要	<p>地域住民等の生活の安定及び福祉の向上を図るため、網野町島津連合区が実施する集会所施設整備事業に対し補助金を交付した。 あわせて、島津地区公会堂と隣接する島津地区公民館（市所有）について、公会堂とともに解体工事を実施するため、解体等設計を行った。</p> <p>○委託料〔所管：社会教育課〕 ・解体等設計委託料 982千円</p> <p>島津連合区の集会所施設整備に伴い、老朽化が著しい島津地区公民館の解体工事を実施するため設計業務を委託した。</p> <p>○負担金、補助及び交付金〔所管：市民協働課〕 ・集会所施設整備事業等補助金 980千円</p> <p>島津連合区の集会所施設整備に伴い、老朽化が著しい島津地区公会堂の解体工事を実施するための設計経費について補助金を交付した。</p> <p><今後の予定> H29：公会堂解体、新施設実施設計 H30：新施設建築工事</p>		
	主な財源	国補 再編交付金	900千円
事業所管課		市民環境部／市民協働課・教育委員会事務局／社会教育課	

事業名称		再編交付金活用事業	
個別事業名	決算額		
24	基地対策支援員設置事業（基金事業）		2,833千円
総合計画	計画項目	10 地域ぐるみによる消防・救急・防災体制の充実	
	(旧計画項目)	12 地域ぐるみによる消防・防災体制の充実	
決算額の内訳	4 共済費	社会保険料	398千円
	7 賃金	基地対策支援員賃金	2,435千円
主要な事務・事業の概要	<p>米軍経ヶ岬通信所の設置による基地渉外業務等を円滑に実施するため、基地対策室に英語が堪能な臨時職員を配置した（週2日は峰山庁舎へ配置）。</p> <p>【主な業務】 ・米軍関連情報、各種資料等の翻訳 ・会議等における通訳等</p> <p>○基地対策支援員 1人（平成28年4月～平成29年3月勤務）</p>		
	主な財源	国補 再編交付金	2,220千円
事業所管課		企画総務部／総務課（基地対策室）	

事業名称		再編交付金活用事業	
個別事業名		決算額	
25 宇川診療所運営事業（基金事業）		20,000千円	
総合計画	計画項目	9 地域包括医療・ケア体制の充実	
	(旧計画項目)	11 地域包括医療・ケア体制の充実	
決算額の内訳	28 繰出金	国民健康保険直営診療所特別会計繰出金 20,000千円	
	主要な事務・事業の概要	<p>宇川診療所の運営管理について、平成28年度より指定管理制度を導入し、「社会福祉法人はしうど福祉会」に委託している。 指定管理に係る委託料の財源として、一般会計から繰出し、安定的な運営を行った。</p> <p>○国民健康保険直営診療所事業特別会計への繰出金 20,000千円</p> <p>・宇川診療所指定管理委託料への充当分 20,000千円 (指定期間：平成28年4月1日から平成33年3月31日までの5年間)</p> <p>※参考 指定管理委託料 36,000千円</p>	
主な財源	繰入金	再編交付金事業基金繰入金 19,000千円	
事業所管課		医療部／医療政策課	

事業名称		再編交付金活用事業																				
個別事業名		決算額																				
26 高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種事業（基金事業）		17,119千円																				
総合計画	計画項目	8 生涯にわたる体とこころの健康づくり																				
	(旧計画項目)	10 大長寿を享受できる健康づくりの推進																				
決算額の内訳	11 需用費	消耗品費	16千円																			
	12 役務費	印刷製本費	29千円																			
主要な事務・事業の概要	13 委託料	通信運搬費	232千円																			
	20 扶助費	審査支払手数料	4千円																			
主な財源	高齢者肺炎球菌ワクチン接種		16,763千円																			
	<p>対象者（定期）：65、70、75、80、85、90、95、100歳の方 60～64歳の障害を有する方</p> <p>対象者（任意）：上記以外で66歳以上の方</p> <p>接種費用：8,009円</p> <p>自己負担：2,000円（生活保護世帯の方は無料）</p> <p>※ 後期高齢者医療被保険者の方は、京都府後期高齢者医療広域連合の負担軽減助成制度の活用等により、実質的な自己負担は無し</p> <p>○予防接種委託料 16,763千円</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>対象者数</th> <th>接種者数</th> <th>接種率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>75歳未満</td> <td>8,953人</td> <td>998人</td> <td>11.1%</td> </tr> <tr> <td>75歳以上</td> <td>11,437人</td> <td>1,331人</td> <td>11.6%</td> </tr> <tr> <td>生活保護世帯</td> <td>244人</td> <td>12人</td> <td>4.9%</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>20,634人</td> <td>2,341人</td> <td>11.3%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※75歳未満には、60～64歳未満の障害を有する方を含む。</p> <p>○その他の経費 356千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・需用費（消耗品） 16千円 ・需用費（予診票等印刷代） 29千円 ・役務費（個別通知等郵送代） 232千円 ・役務費（審査支払手数料） 4千円 ・扶助費（委託外医療機関での接種者への給付費） 75千円 			対象者数	接種者数	接種率	75歳未満	8,953人	998人	11.1%	75歳以上	11,437人	1,331人	11.6%	生活保護世帯	244人	12人	4.9%	合計	20,634人	2,341人	11.3%
	対象者数	接種者数	接種率																			
75歳未満	8,953人	998人	11.1%																			
75歳以上	11,437人	1,331人	11.6%																			
生活保護世帯	244人	12人	4.9%																			
合計	20,634人	2,341人	11.3%																			
事業所管課		健康長寿福祉部／健康推進課																				

事業名称		再編交付金活用事業	
個別事業名		決算額	
27 海浜施設整備事業（基金事業）		57,376千円	
総合計画	計画項目	4 滞在型観光・スポーツ観光の促進	
	(旧計画項目)	4 四季を通じた滞在型観光の促進	
決算額の内訳	13 委託料	便槽高圧洗浄・消毒委託料	105千円
	13 委託料	設計委託料	1,156千円
	13 委託料	監理業務委託料	2,516千円
	15 工事請負費	工事請負費	53,599千円
主要な事務・事業の概要	老朽化した海浜施設を改修することにより、住民の利便性の向上及び市内観光産業の振興を図り、地域の活性化に資するため海浜施設市内5か所の改修工事と、3か所の設計委託を行った。		
	○ 浜詰海岸休憩所改修工事	・ 工事請負費	8,942千円
	○ 久僧海水浴場倉庫棟整備工事	・ 便槽高圧洗浄、消毒委託料	49千円
		・ 監理業務委託料	896千円
		・ 工事請負費	10,530千円
	○ 平海水浴場公衆便所整備工事	・ 便槽高圧洗浄、消毒委託料	56千円
		・ 監理業務委託料	1,620千円
		・ 工事請負費	23,979千円
	○ 中浜海水浴場炊事棟改修工事	・ 工事請負費	5,182千円
	○ 高嶋海水浴場炊事棟改修工事	・ 工事請負費	4,966千円
○ 平海水浴場監視所等整備工事	・ 設計委託料	378千円	
○ 後ヶ浜海水浴場監視所等整備工事	・ 設計委託料	378千円	
○ 間人西線便所等整備工事	・ 設計委託料	400千円	
主な財源	繰入金	再編交付金事業基金繰入金	57,000千円
	事業所管課		商工観光部/観光・交流課

事業名称		再編交付金活用事業	
個別事業名		決算額	
28 袖志観光トイレ整備事業補助金（基金事業）		14,363千円	
総合計画	計画項目	4 滞在型観光・スポーツ観光の促進	
	(旧計画項目)	4 四季を通じた滞在型観光の促進	
決算額の内訳	19 負担金、補助及び交付金	袖志観光トイレ整備事業補助金	14,363千円
	主要な事務・事業の概要	袖志集落内にある老朽化したトイレを改修することにより、住民生活の利便性の向上及び市内観光産業の振興を図り、地域の活性化に資するため、袖志区が実施する袖志観光トイレ整備事業に対し補助金を交付し支援した。	
		○ 袖志観光トイレ整備事業補助金	
	・ 補助対象：本体工事		
	・ トイレの規模：木造平屋建 25.00㎡		
主な財源	繰入金	再編交付金事業基金繰入金	13,543千円
	事業所管課		商工観光部/観光・交流課

事業名称		再編交付金活用事業	
個別事業名	決算額		
29	宇川地区配水管布設替事業（基金事業）	79,971千円	
総合計画	計画項目	16	きれいな水を循環させる上下水道の整備
	(旧計画項目)	18	きれいな水を美しくかえす上下水道の整備
決算額の内訳	28 繰出金	簡易水道事業特別会計繰出金	79,971千円
主要な事務・事業の概要	<p>宇川簡易水道事業区域内に、より安定した給水を行うためには有収率の向上が不可欠であることから、配水管の漏水箇所を中心に管路の布設替事業を計画・実施している。本年度は、平・中野・井谷・尾和地区の配水管布設替及び実施設計を行い、その財源として、一般会計から当該事業費相当分を繰り出した。</p>		
	○簡易水道事業特別会計への繰出金		79,971 千円
	宇川地区配水管布設替事業〔事業費計 79,971 千円〕		
	工事請負費 62,799 千円		
	宇川地区配水管布設替工事（平・中野地区）		54,668 千円
	宇川地区配水管布設替工事（井谷地区）		5,441 千円
	宇川地区配水管布設替工事（尾和地区）		2,690 千円
	委託料 17,172 千円		
	宇川地区配水管布設替実施設計業務（此代・井谷地区）		8,640 千円
	宇川地区配水管布設替実施設計業務（平・上野地区）		8,532 千円
主な財源	繰入金	再編交付金事業基金繰入金	76,000千円
事業所管課		上下水道部/水道整備課	

事業名称		再編交付金活用事業	
個別事業名	決算額		
30	小・中学校情報教育環境整備事業（基金事業）	44,580千円	
総合計画	計画項目	26	未来を拓く学校教育の充実
	(旧計画項目)	29	未来を拓く学校教育の充実
決算額の内訳	14 使用料及び賃借料	パソコン借上料	44,580千円
主要な事務・事業の概要	<p>平成26年度に整備した市内の全小中学校27校（小学校20校、中学校7校）の情報教室パソコン等について、平成28年度分のリース料を支出した。</p>		
	○使用料及び賃借料		44,580千円
	<ul style="list-style-type: none"> ・パソコン等機器更新に係るリース料（全小中学校） ・5年リース<H27.2.1~H32.1.31>のうち平成28年度分（12か月分）（更新内訳） 		
		パソコン（Windows8.1）	798台
		サーバー	28台
		プリンタ	35台
		授業支援システム	27式
		学習用統合ソフト	20式
	<p><参考>平成29年度以降のリース料</p>		
		H29	44,580千円
	H30	44,580千円	
	H31	37,150千円	
	合計	126,310千円	
主な財源	繰入金	再編交付金事業基金繰入金	43,755千円
事業所管課		教育委員会事務局/学校教育課	

予算科目	02総務費	01総務管理費	13諸費	09地方創生加速化交付金事業
細事業名	01 地方創生加速化交付金事業（繰越）			決算書 P.114
総合計画	計画項目	29 効率的・効果的な行財政運営		
	(旧計画項目)	33 効率的・効果的な行財政運営		
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額
123,024千円	147,461千円	24,437千円	83.4%	147,461千円
目的	「地方創生加速化交付金」を活用し、移住・定住の促進、商工業及び観光振興などの事業を実施する。			
主要な事務・事業の概要	○地方創生加速化交付金事業（5事業）			
	事業名	事業費	事業所管課	
	01 新シルク産業創造事業	16,059千円	商工振興課	
	02 中京圏等市場開拓推進事業	38,404千円	商工振興課 観光振興課	
	03 京都府北部地域連携都市圏移住・定住プロジェクト事業	4,152千円	企画政策課	
	04 山陰海岸ゾーンの資源活用・周遊促進事業	18,637千円	海業水産課 観光振興課	
	05 海の京都等広域観光推進事業	45,772千円	企画政策課 観光振興課	
	合計	123,024千円		
主な財源	国補	地方創生加速化交付金	77,588千円	
成果・課題	本市のまち・ひと・しごと創生総合戦略に位置付けられた各分野の事業を実施したことにより、取組みの推進を図ることができた。			
事業所管課	企画総務部／企画政策課			

事業名称	地方創生加速化交付金事業（繰越）		
個別事業名			決算額
01	新シルク産業創造事業		16,059千円
総合計画	計画項目	1 地域経済を担う商工業の振興	
	(旧計画項目)	1 新経済戦略による「新グリーン経済」の構築	
決算額の内訳	7 賃金	臨時職員賃金	1,356千円
	9 旅費	普通旅費・費用弁償	272千円
	12 役務費	手数料	186千円
	13 委託料	養蚕技術指導業務委託料	1,057千円
		高機能性シルク研究開発委託料	13,188千円
主要な事務・事業の概要	①京都工芸繊維大学と連携し、市内小学校の閉校施設を改修して整備した研究拠点施設（京丹後市新シルク産業創造館）において、無菌周年養蚕技術を用いた大規模養蚕に関する基礎研究を実施した。		
		<ul style="list-style-type: none"> ・新シルク産業創造館臨時職員賃金（12か月×2人） ・臨時職員等出張旅費（京都工芸繊維大学における研修等） ・養蚕技術指導業務委託料（京都工芸繊維大学） 	1,356千円 272千円 1,057千円
	②信州大学繊維学部と連携し、遺伝子組換え蚕を用いた高機能性シルク（スパイダーシルク）の研究開発を実施した。		
		<ul style="list-style-type: none"> ・高機能性シルク研究開発業務委託 ・製糸及び性状試験手数料 	13,188千円 186千円
主な財源	国補	地方創生加速化交付金	16,014千円
事業所管課	商工観光部／商工振興課		

事業名称		地方創生加速化交付金事業（繰越）	
個別事業名		決算額	
02 中京圏等市場開拓推進事業		38,404千円	
総合計画	計画項目	1 地域経済を担う商工業の振興	
	(旧計画項目)	1 新経済戦略による「新グリーン経済」の構築	
決算額の 内訳	8 報償費	抽選会景品	38千円
	9 旅費	普通旅費	717千円
	11 需用費	消耗品費	1,168千円
		印刷製本費	3,020千円
	12 役務費	通信運搬費、パンフ配架手数料	2,179千円
		広告料	3,963千円
	13 委託料	中京圏プロモーション展開業務委託料	2,700千円
		中京圏ビジネスマッチング等促進開拓員設置運営業務委託料	9,720千円
		京丹後ブランド発信・PR業務委託料	252千円
	14 使用料及び賃借料	広域誘客活動委託料、PRイベント出展委託料	2,709千円
有料道路通行料、駐車場利用料		304千円	
家屋借上料		1,784千円	
19 負担金、補助及び交付金	展示会出展料	677千円	
	機械金属業販路開拓等事業費補助金	3,300千円	
		広域観光誘客調査・企画・PR活動等事業費補助金	5,873千円
主要な 事務・ 事業の 概要	高規格幹線道路網の整備により本市と都市部との時間的距離が大幅に短縮されたのを機に、中京圏等の都市部市場をターゲットとした取組みを複合的に展開した。		
	(1) 中京圏市場開拓推進事業〔所管：商工振興課〕	14,754千円	
	名古屋事務所にビジネスマッチング等促進開拓員2人を設置し、同事務所を拠点として、市内企業とのビジネスマッチング、販路開拓、企業誘致、観光誘客等の取組を行った。		
	・中京圏プロモーション展開業務委託料	2,700千円	
	・中京圏ビジネスマッチング等促進開拓員設置運営業務委託料	9,720千円	
	・京丹後ブランド発信・PR業務委託料	252千円	
	・事務所借上料（H28.4月～H29.3月分）	1,784千円	
	・職員旅費等	298千円	
	(2) 機械金属業振興事業〔所管：商工振興課〕	4,299千円	
	丹後機械工業協同組合が実施する販路開拓や研究交流セミナー開催等の活動を支援するとともに、同組合と展示商談会への共同出展を行った。		
	・機械金属業販路開拓等事業費補助金	3,300千円	
	・展示会出展経費（小間料及び小間装飾料、消耗品費、旅費等）	999千円	

事業名称		地方創生加速化交付金事業（繰越）	
個別事業名		決算額	
02 中京圏等市場開拓推進事業			
総合計画	計画項目	1 地域経済を担う商工業の振興	
	(旧計画項目)	1 新経済戦略による「新グリーン経済」の構築	
主要な 事務・ 事業の 概要	(3) 観光宣伝事業〔所管：観光振興課〕	8,261千円	
	観光パンフレット等を作成し広域誘客活動を行うとともに、観光協会が行う観光誘客のための調査、企画、PR活動を支援した。		
	・広域誘客活動委託料（観光パンフ、ポスター作成）	2,388千円	
	・広域観光誘客調査・企画・PR活動等事業費補助金（観光商品企画造成、広告宣伝、インバウンド推進等）	5,873千円	
	(4) 中京圏等観光PR事業〔所管：観光振興課〕	8,070千円	
観光PRキャンペーンの開催、名古屋市営地下鉄等への車内中吊り広告の掲出、高速道路SAへの観光パンフ配架等により京丹後市の観光をPRした。			
	・地下鉄中吊り用ポスター製作・掲出（京都市・名古屋市）	3,586千円	
	・観光パンフレット配架手数料（高速道路SA8か所）	2,169千円	
	・FM京都広告料	648千円	
	・観光PRイベント出展委託料	321千円	
	・観光宣伝・宣伝用小物（まゆのお風呂）等購入費	719千円	
	・JAF観光情報登録システム使用料	6千円	
	・普通旅費、通信運搬費、有料道路使用料・駐車場使用料	621千円	
	(5) 季節版体験観光パンフレット作成事業〔所管：観光振興課〕	3,020千円	
	京丹後市への誘客PRの体験観光パンフレットを発行		
	・季節版体験観光パンフレット印刷製本費（2016秋冬版、2017春夏版 各30,000部）	3,020千円	
主な 財源			
事業所管課	商工観光部／商工振興課・観光振興課		

事業名称		地方創生加速化交付金事業（繰越）	
個	別	事業名	決算額
03		京都府北部地域連携都市圏移住・定住プロジェクト事業	4,152千円
総合計画	計画項目	14 安全でうるおいのある住環境の形成	
	(旧計画項目)	16 安全でうるおいのある住環境の整備	
決算額の内訳	19 負担金、補助及び交付金	京都府北部地域連携都市圏移住・定住プロジェクト負担金	4,152千円
主要な事務・事業の概要	<p>京都府北部地域の全国的な知名度や情報発信力の向上、ブランドイメージの確立等を目指し、各市町が持つ情報の共有化等、京都府北部地域の7市町が連携し、移住・定住事業に取り組んだ。</p> <p>○京都府北部地域連携都市圏移住・定住プロジェクト負担金 4,152千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・移住・定住地域リーダー養成講座 7市町の移住に関する現状と、移住促進に関する効果的な施策を学び、必要な知識やノウハウの習得を目指すワークショップを開催。 ・移住定住ポータルサイト作成 7市町の空き家バンク情報を、一括検索できるポータルサイトを作成。 ・大人の田舎留学 京都府北部地域に一定期間滞在し、仕事や生活を体験いただくことで、将来的な移住・定住を促した。 ・地域ブランディングの確立 ブランド価値構造（7つの大分類、20の小分類）の抽出やキーマンに対するヒアリング調査により、「京都府北部Uターンプロジェクト（Uターン促進に向けた戦略）」づくりに取り組んだ。 		
主な財源	国補	地方創生加速化交付金	4,152千円
事業所管課		企画総務部／企画政策課	

事業名称		地方創生加速化交付金事業（繰越）	
個	別	事業名	決算額
04		山陰海岸ジオパーク資源活用・周遊促進事業	18,637千円
総合計画	計画項目	4 滞在型観光・スポーツ観光の促進	
	(旧計画項目)	4 四季を通じた滞在型観光の促進	
決算額の内訳	11 需用費	消耗品費	40千円
	12 役務費	広告料	972千円
	13 委託料	海洋資源有効活用調査研究委託料	485千円
		PRビデオ制作委託料	842千円
	19 負担金、補助及び交付金	ウォータープロジェクトショー開催市町負担金	15,000千円
		山陰海岸ジオパーク推進協議会負担金	1,298千円
主要な事務・事業の概要	<p>(1) 域内普及啓発事業</p> <p>○誘客促進イベント〔所管：観光振興課〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ウォータープロジェクトショー開催負担金 15,000千円 開催日：7月8日（金）、9日（土） 場所：アメニティーク美浜公園 来場者：18,300人 多くの誘客のもとで、ジオパークの魅力を発信した。 ○ジオパークPR経費〔所管：観光振興課〕 ・ブックカバー広告 972千円 「立岩」と「久美浜湾とかぶと山」の写真に掲載したブックカバーを4万枚作成。京阪神及び名古屋周辺の書店（40店）で配布しPRを行った。 ・山陰海岸ジオパークPR動画作成委託 842千円 京丹後市内のジオパークの見どころをドローンで撮影し編集した2分20秒の動画CD（日本語版・英語版）を作成した。 ・ジオパークPR用物品等 40千円 ○体験メニュー活用調査〔所管：海業水産課〕 485千円 ダイビングスポットの犬ヶ岬洞窟周辺海域でのダイビング等における危険要因の特定とその対策方法を検討するための調査を実施した。 <p>(2) 山陰海岸ジオパーク推進協議会負担金〔所管：観光振興課〕 1,298千円 レンタカー活用によるエリア内周遊促進事業や首都圏・京阪神PRキャンペーン（千葉市ほか5か所）等を実施した。</p>		
主な財源	国補	地方創生加速化交付金	18,597千円
事業所管課		農林水産部／海業水産課・商工観光部／観光振興課	

事業名称	地方創生加速化交付金事業（繰越）		
個別事業名			決算額
05	海の京都等広域観光推進事業		45,772千円
総合計画	計画項目	4	滞在型観光・スポーツ観光の促進
	(旧計画項目)	4	四季を通じた滞在型観光の促進
決算額の 内訳	13 委託料	海の京都地区活性化事業事前調査業務	999千円
	19 負担金、補助及び交付金	海の京都観光推進協議会分担金	5,648千円
		豊岡観光イノベーション設立・運営負担金	300千円
		海の京都DMO設立・運営負担金	17,143千円
		北近畿タング鉄道支援費基盤整備補助金	21,682千円
主要な 事務・事業の 概要	(1) 海の京都DMO設立負担金〔所管：観光振興課〕	17,143千円	北部5市2町を圏域とする海の京都観光圏地域の連携等を確かなものとし、地域の総力を結集した観光まちづくりを強力に推進するため、平成28年6月に設立された「海の京都DMO」に参画し、関連事業を推進した。 ＜主な事業＞ ・CS（顧客満足）調査やマーケティング調査 ・インバウンド推進事業 ・情報発信、プロモーション事業など
	(2) 海の京都観光推進協議会負担金〔所管：観光振興課〕	5,648千円	海の京都事業の推進及び「海の京都DMO」をサポートする協議会への負担金を支出した。
	(3) 豊岡観光イノベーション負担金〔所管：観光振興課〕	300千円	豊岡市が中心となり地域企業等と連携して平成28年6月に設立された豊岡観光イノベーション（豊岡DMO）に、本市が「連携団体」として参画し、インバウンドや着地型ツアーの造成販売等の関連事業を推進した。
	(4) 海の京都地区活性化事業事前調査業務〔所管：観光振興課〕	999千円	「海の京都」京丹後エリアにおける観光誘客のため、久美浜湾での観光文化事業の実施可能性調査（水上ステージの設置等）を行った。
	(5) 北近畿タング鉄道支援費基盤整備補助金〔所管：企画政策課〕	21,682千円	特急車両の「丹後の海」車両へのリニューアル等に対する支援 京都府域市町分（74,680千円）×29.033% 事業費総額：158,100,700円／2編成（4両）
主な財源	国補	地方創生加速化交付金	38,825千円
事業所管課	企画総務部／企画政策課・商工観光部／観光振興課		

予算科目	02総務費	02徴税費	01税務総務費	02固定資産評価審査委員会費
細事業名	01 固定資産評価審査委員会費			決算書 P.116
総合計画	計画項目	29 効率的・効果的な行財政運営		
	(旧計画項目)	34 その他基礎的な事務事業		
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額
320千円	332千円	12千円	96.3%	299千円
目的	地方税法に基づき固定資産評価審査委員会を設置し、固定資産課税台帳に登録された価格に関する納税者からの不服申出を審査決定する。			
主要な 事務・事業の 概要	審査委員会の開催経費、委員報酬及び専門知識を取得するための研修経費を支出した。			
	○固定資産評価審査委員会開催経費	218千円		
	委員会開催（6回）不服申出2件 ・委員報酬（6人） 6,000円×延べ34人＝ ・費用弁償（6人）	204千円	14千円	
○固定資産評価審査委員会研修経費	75千円			
固定資産制度の現状と課題、審査申出に対する対応事例等の研修会に参加 京都市（8月31日）委員3人、職員1人参加 ・委員報酬（3人） 3人×9,000円＝ ・費用弁償（3人） ・職員旅費（1人） ・研修テキスト代	27千円	26千円	8千円	14千円
○固定資産評価審査決定取消請求事件（訴訟）に係る経費	27千円			
・職員旅費（1人）京都市、3回				
主な財源				
成果・課題	○固定資産評価に関する審査申出に対し、審査委員会を開催して公正・中立の立場から適正に審査決定できた。 ○今後も更に中立的な立場で適正な審査が行えるよう、スキルアップのための研修等を充実していく必要がある。			
事業所管課	監査委員事務局			

予算科目	02総務費	02徴税費	01税務総務費	50税務総務一般経費	
細事業名	01 税務総務一般経費			決算書	P.118
総合計画	計画項目	29 効率的・効果的な行財政運営			
	(旧計画項目)	34 その他基礎的な事務事業			
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額	
254千円	344千円	90千円	73.8%	344千円	
目的	税務関係諸団体との連携により、納税者へ税情報を提供するとともに、国税及び地方税の申告並びに納税に関する啓蒙・宣伝活動を実施し納税意識の向上を図る。				
主要な事務・事業の概要	税務関係諸団体に対する負担金と各種研修会等への参加経費を支出した。				
	○職員出張旅費等	52千円			
	○税務関係団体負担金	202千円			
	・資産評価システム研究センター会費	90千円			
	・峰山地区税務協議会負担金	70千円			
	・京丹後地区租税教育推進協議会負担金	36千円			
	・近畿都市税務協議会分担金	6千円			
主な財源					
成果・課題	○資産評価システム研究センターから専門情報の提供を受け、固定資産評価に活用した。 ○税務関係諸団体と連携し、新聞折込等により税申告並びに納税に関する啓蒙・宣伝活動を実施するとともに、将来の納税者である小・中学生を対象にした租税教室の開催や税に関する作文募集など租税教育を推進した。 ○今後も関係団体との連携をより一層強化し、「税」に関する市民の認識を深めてもらい、納税意識の向上を図る必要がある。				
事業所管課	財務部/税務課				

予算科目	02総務費	02徴税費	02賦課徴収費	01市税賦課事務	
細事業名	01 市民税等賦課事務			決算書	P.118
総合計画	計画項目	29 効率的・効果的な行財政運営			
	(旧計画項目)	34 その他基礎的な事務事業			
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額	
5,227千円	5,314千円	87千円	98.3%	5,076千円	
目的	市民税等の適正かつ効率的な賦課業務を行う。				
主要な事務・事業の概要	住民税及び軽自動車税の賦課業務を適正かつ効率的に行うための関連経費を支出した。				
	○軽自動車検査情報提供システム利用手数料	541千円			
	初度登録から13年を経過した車両への重課及びグリーン化特例の軽課に対応するための検査情報システムの利用手数料 利用件数：44,756件				
	○住民税賦課業務人材派遣委託料	2,208千円			
	課税資料のシステム入力後の補助及び整理作業 (平成28年4月及び平成29年1月～3月：3人)				
	○事務補助業務人材派遣委託料	1,139千円			
	職員の育児休暇取得に伴う代替職員 (平成28年4月～平成28年9月：1人)				
	○納税通知書封入封緘業務委託料	188千円			
	封入封緘件数：13,439件				
	○給与支払報告書入力業務委託料	1,151千円			
	入力件数：16,400件				
主な財源					
成果・課題	○住民税賦課に関する業務の中で、定型的又は補助的業務については、業務委託や派遣職員の配置により、適正かつ効率的に業務を遂行することができた。 ○今後も適正かつ効率的な賦課を担保しつつ、賦課経費の低減を図る必要がある。				
事業所管課	財務部/税務課				

予算科目	02総務費	02徴税費	02賦課徴収費	01市税賦課事務
細事業名	02 固定資産税賦課事務			決算書 P.118
総合計画	計画項目	29 効率的・効果的な行財政運営		
	(旧計画項目)	34 その他基礎的な事務事業		
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額
25,752千円	25,923千円	171千円	99.3%	26,011千円
目的	固定資産税の課税データの整備を図り、適正かつ公平、公正な賦課業務を行う。			
主要な事務・事業の概要	<p>固定資産税の評価と賦課に係る業務委託及びシステム関連経費を支出した。</p> <p>○ 委託料 25,752千円 家屋評価システム保守委託料 518千円</p> <p>標準宅地鑑定評価業務委託料 12,557千円 ・平成30年度評価替えに係る標準宅地鑑定評価業務(鑑定地:269地点) ・平成29年度向時点修正実施に係る標準宅地鑑定業務(鑑定地:6地点)</p> <p>固定資産評価更新業務委託料 11,124千円 平成30年度評価替えに向けた業務(3か年計画中第2年度) ・路線区分及び街路データの確認及び修正 ・距離測定施設の確定及び距離測定 ・土地価格形成要因の分析 ・環境データの作成 等</p> <p>固定資産税賦課業務人材派遣委託料 840千円 ・登記簿の同所同地番解消に伴う固定資産課税台帳地番変更業務 (平成28年8月~12月、1人)</p> <p>字限図分筆等修正委託料 713千円 ・平成28年中の登記異動(分筆・合筆等)及び公図訂正に伴うマイラ修正と電子データ化(修正件数:1,535件、マイラスキャンニング数:258枚)</p>			
主な財源				
成果・課題	<p>○固定資産税の課税に必要な専門的なデータの作成・整備等の必要な業務を執行することができた。</p> <p>○固定資産評価更新業務については、平成30年度評価替えに向けて、当初計画のとおり作業を完了することができた。平成29年度において、引き続き作業を進める必要がある。</p>			
事業所管課	財務部/税務課			

予算科目	02総務費	02徴税費	02賦課徴収費	50賦課徴収一般経費
細事業名	01 賦課徴収一般経費			決算書 P.118
総合計画	計画項目	29 効率的・効果的な行財政運営		
	(旧計画項目)	34 その他基礎的な事務事業		
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額
83,871千円	87,575千円	3,704千円	95.7%	88,657千円
目的	市税の適正かつ公平・公正な賦課徴収業務を行う。また、京都地方税機構と連携し、納税者の利便性向上や業務の効率化を推進する。			
主要な事務・事業の概要	<p>市税の賦課徴収業務に係る必要経費及び京都地方税機構等への負担金を支出した。</p> <p>○職員出張旅費、事務補助業務人材派遣委託料等 1,367千円</p> <p>○消耗品費(書籍、申告相談用消耗品等) 1,400千円</p> <p>○印刷製本費(納税通知書、償却資産申告書、納付書、封筒等) 3,093千円</p> <p>○郵送料及び資産調査手数料 8,976千円 (納税通知書、督促状、市府民税申告書、償却資産申告書、各種通知)</p> <p>○税務関係団体等負担金 35,851千円 ・三税協力(国、府、市) 115千円 ・地方税電子化協議会 882千円 ・京都地方税務協議会 407千円 ・京都地方税機構(滞納税徴収、法人及び軽自動車 34,303千円 税申告書データ作成関連事務) ・京都府自治体情報化推進協議会(データ連携ポータル) 144千円</p> <p>○市税還付金及び還付加算金 33,184千円 ・市税の更正、法人市民税の確定申告に伴う過誤納金等 877件、還付金30,719千円、加算金222千円 ・固定資産税等に係る返還金取扱要綱による返還金等 8件、返還金1,601千円、加算金642千円</p>			
主な財源	手数料	督促手数料	1,490千円	
	手数料	税務証明手数料	2,432千円	
	府委	府民税徴収事務委託金	10,169千円	
成果・課題	<p>賦課徴収業務、市税還付金等について、関係法令、条例及び要綱に基づき適正に処理することができた。京都地方税機構で法人及び軽自動車税申告書データ作成関連事務を行うことで、業務の効率化が図れた。今後も適正かつ公平・公正な業務に努めていく。</p>			
事業所管課	財務部/税務課			

予算科目	02総務費	03戸籍住民基本台帳費	01戸籍住民基本台帳費	02戸籍電算システム運用事業	
細事業名	01 戸籍電算システム運用事業			決算書	P.120
総合計画	計画項目	29 効率的・効果的な行財政運営			
	(旧計画項目)	33 効率的・効果的な行財政運営			
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額	
9,735千円	9,738千円	3千円	99.9%	9,738千円	

目的 戸籍総合システムを運用し、戸籍関係業務を迅速かつ的確に行う。

主要な事務・事業の概要 本庁及び各市民局とのオンライン化による戸籍総合システムを運用して、戸籍事務に係る届出記載、戸籍の証明書発行等の事務処理を行った。

- 委託料 3,343千円
 - ・戸籍総合システム保守料(ソフト) 3,214千円
 - ・戸籍副本データ管理システム保守料 129千円
- 使用料及び賃借料 6,392千円
 - ・ソフトウェア使用料 4,666千円
(戸籍総合システムソフトウェア使用許諾権料)
 - ・戸籍総合システム借上料(ハード11台、ソフト) 1,726千円

主な戸籍届出件数 (単位:件)

区分	H27年度	H28年度
出生	696	690
死亡	1,060	1,114
婚姻	839	838
離婚	152	167
転籍	210	187
入籍他	383	402
合計	3,340	3,398

主な戸籍証明件数 (単位:件)

種類	H27年度	H28年度
戸籍の全部事項証明	10,343	11,240
除籍の全部事項証明	1,705	1,669
戸籍の個人事項証明	4,749	3,654
除籍の個人事項証明	59	47
除籍謄本	13,035	14,579
除籍抄本	56	37
戸籍の記載事項証明	52	23
その他	133	135
合計	30,132	31,384

主な財源 手数料 戸籍関係手数料 9,735千円

成果・課題 戸籍関係業務について、電算システム運用により、迅速かつ的確な事務処理を行うことで、市民サービスの向上につなげることができた。

事業所管課 市民環境部/市民環境課

予算科目	02総務費	03戸籍住民基本台帳費	01戸籍住民基本台帳費	04郵便局サービス事業	
細事業名	01 郵便局サービス事業			決算書	P.120
総合計画	計画項目	29 効率的・効果的な行財政運営			
	(旧計画項目)	33 効率的・効果的な行財政運営			
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額	
2,504千円	2,572千円	68千円	97.3%	2,501千円	

目的 郵便局と市役所が連携し、各種証明書等の交付事務を実施することで、市役所から遠距離の地域の市民に身近な場所で利便性の高い行政サービスを提供する。

主要な事務・事業の概要 「地方公共団体の特定の事務の郵便局における取扱いに関する法律」に基づいて、市役所(市民環境課・税務課)と4郵便局(丹後木津(網野町)・中浜(丹後町)・野間(弥栄町)・野中(久美浜町))が連携し、郵便局窓口で戸籍謄抄本、住民票の写し、印鑑証明及び納税証明等の交付事務を行った。

- 需用費 46千円
 - ・消耗品費(コピー代)、光熱水費(ファックス電気代)
- 役務費 422千円
 - ・通信運搬費(ファックス通信費、郵送料) 374千円
 - ・手数料(公金取扱手数料、機器設定手数料) 48千円
- 委託料 54千円
 - ・証明書発行事務委託料(4郵便局事務取扱手数料)
- 使用料及び賃借料 1,982千円
 - ・ファックス借上料(郵便局4台、市民環境課1台)

〈利用者数、交付件数等〉 (単位:人、件)

	利用者数	交付件数	月平均人数	月平均交付件数
27年度	385	491	32.1	40.9
28年度	315	427	26.3	35.6

〈郵便局別各種証明書交付件数〉 (平成28年度) (単位:件)

	丹後木津	中浜	野間	野中	合計
戸籍謄抄本	4	10	0	8	22
住民票謄抄本・附票	41	54	8	36	139
印鑑証明	156	56	12	31	255
所得、納税証明等	2	2	5	2	11
合計	203	122	25	77	427

主な財源 手数料 印鑑登録証明書等手数料 1,503千円
 手数料 住民基本台帳等手数料 751千円
 手数料 戸籍関係手数料 250千円

成果・課題 身近な郵便局で証明書交付等サービスを行うことで、市役所から遠い地域に住む市民に対しても、利便性の高い行政サービスを提供することができた。

事業所管課 市民環境部/市民環境課

予 算 科 目	02総務費	03戸籍住民基本台帳費	01戸籍住民基本台帳費	50戸籍住民基本台帳一般経費
細 事 業 名	01 戸籍住民基本台帳一般経費			決算書 P.122
総 合 計 画	計 画 項 目	29 効率的・効果的な行財政運営		
	(旧計画項目)	33 効率的・効果的な行財政運営		
決 算 額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額
22,856千円	27,506千円	4,650千円	83.0%	19,680千円
目 的	戸籍、住民記録、印鑑登録業務、人口動態調査及び社会保障・税番号制度に関する事務を適正に行う。			
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 概 要	○賃金及び共済費	9,724千円		
	・臨時職員賃金及び社会保険料等(5人：大宮・丹後・弥栄・久美浜市民局)			
	○災害補償費(臨時職員に対する公務災害補償)	55千円		
	○旅費	48千円		
	・職員旅費(住基ネット市町村連絡会、京都府戸籍協議会研修会・総会等)			
	○需用費	1,656千円		
	・消耗品(事務用品、参考図書等)	568千円		
	・印刷製本費(偽造防止用紙、窓口封筒等)	1,040千円		
	・修繕料(戸籍専用プリンター修理)	48千円		
	○役務費	222千円		
・通信運搬費(ファックス通信費、郵便代、切手・はがき代)				
○委託料	2,370千円			
・事務補助人材派遣委託料(1人：市民環境課)	2,227千円			
・住基ネットシステム保守料	132千円			
・統合端末タッチパネル機器保守料	11千円			
○使用料及び賃借料	4千円			
・有料道路通行料				
○負担金、補助及び交付金	8,777千円			
・負担金(丹後戸籍住民登録事務協議会負担金)	18千円			
・交付金(通知カード・個人番号カード関連事務交付金)	8,759千円			
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	23,021千円		
	実質的な予算執行率	99.2%		
■平成29年度への繰越事業				
・個人番号カード関連事務交付金事業 平成30年3月完了予定	4,485千円			
主 な 財 源	手数料	印鑑登録証明等手数料、諸証明等手数料、個人番号カード等手数料	2,984千円	
	手数料	住民基本台帳等手数料、戸籍関係手数料	4,426千円	
	国委	中長期在留者住居地届出等事務委託金	230千円	
	国補	通知カード・個人番号カード関連事務委任交付金、個人番号カード交付事務費補助金	8,672千円	
	府委	人口動態調査費委託金	60千円	
成 果 ・ 課 題	○戸籍、住民記録業務等について、法令に基づき適正な事務処理を行うことができた。			
	○個人番号カードについて、木曜延長窓口での交付、未受領者に対して再通知を行う等交付促進を図った。			
	○通知カード未受領者への通知方法の検討が必要である。			
事業所管課	市民環境部/市民環境課			

予 算 科 目	02総務費	04選挙費	01選挙管理委員会費	01選挙管理委員会経費
細 事 業 名	01 選挙管理委員会経費			決算書 P.122
総 合 計 画	計 画 項 目	29 効率的・効果的な行財政運営		
	(旧計画項目)	34 その他基礎的な事務事業		
決 算 額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額
951千円	983千円	32千円	96.7%	888千円
目 的	地方自治法及び公職選挙法に基づき、選挙管理委員会を開催するなど選挙制度の運用を行う。			
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 概 要	選挙人名簿の登録等に関して、選挙管理委員会を9回開催 (定時登録4回、市長市議会議員選挙選挙時登録1回、参議院議員選挙選挙時登録1回、海区漁業調整委員会委員名簿登録1回、その他2回)			
	○委員報酬	672千円		
		区 分	人 数	報酬額(年額)
		委員長	1人	240千円
		委 員	3人	432千円
		計	4人	672千円
	○旅費	45千円		
	・費用弁償(選挙管理委員会、京都府下選挙管理委員会連合会)	36千円		
	・普通旅費(京都府下都市選管連合会、選挙関係事務意見交換会)	9千円		
	○需用費	158千円		
・消耗品費(選挙時報・選挙購読、追録代、選挙事務書籍、政治活動用看板の証票)				
○役務費	2千円			
・通信運搬費(書籍郵送料)				
○使用料及び賃借料	24千円			
・有料道路通行料				
○負担金	50千円			
・全国市区選挙管理委員会連合会負担金	29千円			
・近畿都市選挙管理委員会連合会負担金	11千円			
・京都府都市選挙管理委員会連合会負担金	10千円			
主 な 財 源	府委	在外選挙事務委託金(10/10)		3千円
成 果 ・ 課 題	選挙管理委員会を開催し、選挙人名簿の調製及び各種選挙を適正に執行した。			
事業所管課	企画総務部/総務課			

予算科目	02総務費	04選挙費	02選挙啓発費	01選挙啓発事業	
細事業名	01 選挙啓発事業			決算書	P.122
総合計画	計画項目	29 効率的・効果的な行財政運営			
	(旧計画項目)	34 その他基礎的な事務事業			
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額	
134千円	181千円	47千円	74.0%	181千円	

目的 各種事業を実施することにより、「明るい選挙」に対する住民の意識及び関心を高め、投票率の向上を目指す。

主要な事務・事業の概要

明るい選挙推進協議会の活動
 4月16日 京丹後市長・議会議員選挙に係る街頭啓発：22人
 7月2日 参議院議員通常選挙に係る街頭啓発：23人
 ※実施場所：峰山町マイン（午前・午後の2回）
 9月23日 選挙啓発研修 京都府議会傍聴（一般参加有り）：24人

明るい選挙啓発ポスター・標語募集事業
 ポスター応募数状況 (単位：点)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
小学校	107	135	184	0	34	1	461
中学校	0	1	4	-	-	-	5

標語応募数状況 (単位：点)

	1年生	2年生	3年生	合計
高等学校	35	35	34	104

京都府審査結果
 ポスター：特別賞4点、入選1点、佳作5点
 標語：特別賞2点

○旅費
 ・費用弁償（審査員費用弁償、入賞者表彰式参加旅費） 134千円
 ※入賞者表彰式：保護者6人、児童6人 129千円
 ・普通旅費（京都府議会傍聴職員随行旅費） 5千円

主な財源

成果・課題
 ○明るい選挙啓発ポスター・標語募集事業では、市内小中学校及び高等学校から多数の応募があり、選挙啓発の一環となった。
 ○投票率向上のために、街頭啓発やチラシの配布、広報紙や防災無線による投票の呼びかけ、期日前投票制度のお知らせを積極的に行う必要がある。また、選挙権年齢の引下げに伴い若年層への啓発を推進する必要がある。

事業所管課 企画総務部／総務課

予算科目	02総務費	04選挙費	04参議院議員選挙費	01参議院議員選挙経費	
細事業名	01 参議院議員選挙経費			決算書	P.124
総合計画	計画項目	29 効率的・効果的な行財政運営			
	(旧計画項目)	34 その他基礎的な事務事業			
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額	
36,850千円	36,861千円	11千円	99.9%	39,627千円	

目的 平成28年7月25日に任期が満了する参議院議員通常選挙を執行する。

主要な事務・事業の概要

公示日 : 平成28年6月22日 投票所数 : 84か所
 選挙期日 : 平成28年7月10日 期日前投票所数 : 6か所
 投票率 : 56.91% (選挙区) 京都府投票率 : 51.16% (選挙区)
 開票終了時間 選挙区 23:10 (前回23:40)、比例区 0:55 (前回1:37)
 投票者数等の内訳 (選挙区) (単位：人、%)

	性別	峰山	大宮	網野	丹後	弥栄	久美浜	期日前	在外	合計
有権者の	男	4,950	4,123	5,587	2,337	2,062	4,121	-	6	23,186
	女	5,443	4,450	6,088	2,532	2,323	4,478	-	9	25,323
	計	10,393	8,573	11,675	4,869	4,385	8,599	-	15	48,509
投票者	男	2,183	1,745	2,286	1,100	939	1,997	3,346	0	13,596
	女	2,326	1,774	2,257	1,177	975	1,976	3,524	2	14,011
	計	4,509	3,519	4,543	2,277	1,914	3,973	6,870	2	27,607
投票率	男	44.10	42.32	40.92	47.07	45.54	48.46	-	0.0	58.64
	女	42.73	39.87	37.07	46.48	41.97	44.13	-	22.22	55.33
	計	43.38	41.05	38.91	46.77	43.65	46.20	-	13.33	56.91

○報酬（投票所投票管理者・立会人、開票管理者等） 6,016千円
 ○職員手当等（時間外勤務手当、管理職員特別勤務手当等） 16,758千円
 ○報償費（ポスター掲示場設置謝礼品139か所） 204千円
 ○旅費（投票管理者・立会人等費用弁償、選管委員長会議等） 109千円
 ○需用費（消耗品、弁当代、啓発チラシ印刷代、投票所冷房代等） 3,191千円
 ○役務費（入場券郵送料、投票所臨時電話代、選挙公報配布手数料等） 2,769千円
 ○委託料（ポスター掲示板設置・撤去料、投票所事務補助人材派遣等） 6,145千円
 ○使用料及び賃借料（投票所借上料、自動車借上料等）・備品購入費 1,658千円

主な財源
 府委 参議院議員選挙費委託金 (10/10) 36,735千円
 府委 参議院議員通常選挙啓発推進委託金 (10/10) 90千円
 府委 参議院議員通常選挙開票速報事務市町村委託金 (10/10) 25千円

成果・課題
 ○公職選挙法で定められた事務を遺漏なく執行した。
 ○事務改善及び得票集計システムの導入により、前回選挙（平成25年）に比べて開票終了時間を短縮することができた。

事業所管課 企画総務部／総務課

予算科目	02総務費	04選挙費	07市長・市議会議員選挙費	01市長・市議会議員選挙経費						
細事業名	01 市長・市議会議員選挙経費			決算書	P.126					
総合計画	計画項目	29 効率的・効果的な行財政運営								
	(旧計画項目)	34 その他基礎的な事務事業								
決算額①	最終予算額②	不用額②-①	執行率	(参考)当初予算額						
51,212千円	51,224千円	12千円	99.9%	64,783千円						
目的	平成28年5月15日に任期が満了する京丹後市長及び京丹後市議会議員を改選する選挙を執行する。									
主要な事務・事業の概要	告示日 : 平成28年4月17日 投票所数 : 84か所 選挙期日 : 平成28年4月24日 期日前投票所数 : 6か所 投票率 : 72.71% (市長) 開票終了時間 市長選挙23:05 (前回23:31)、市議会議員選挙1:10 (前回1:19) 投票者数等の内訳 (市長) (単位:人、%)									
		性別	峰山	大宮	網野	丹後	弥栄	久美浜	期日前	合計
	有当権日者の	男	4,745	3,948	5,380	2,257	1,987	4,015	-	22,332
		女	5,254	4,283	5,913	2,463	2,253	4,352	-	24,518
		計	9,999	8,231	11,293	4,720	4,240	8,367	-	46,850
	投票者の	男	2,642	2,235	2,943	1,301	1,201	2,398	3,570	16,290
		女	2,869	2,406	3,128	1,406	1,264	2,504	4,197	17,774
		計	5,511	4,641	6,071	2,707	2,465	4,902	7,767	34,064
	投票率	男	55.68	56.61	54.70	57.64	60.44	59.73	-	72.94
		女	54.61	56.18	52.90	57.08	56.10	57.54	-	72.49
	計	55.12	56.38	53.76	57.35	58.14	58.59	-	72.71	
○報酬(投票管理者・立会人、選挙長等)						4,075千円				
○職員手当等(時間外勤務手当、管理職特別勤務手当等)						15,470千円				
○需用費(消耗品、弁当代、選挙運動用ポスター公費負担等)						14,518千円				
○役務費(入場券等郵送料、電話代、選挙公報配布手数料等)						5,600千円				
○委託料(ポスター掲示板撤去料、人材派遣等)						5,275千円				
○使用料及び賃借料(投票所借上料、選挙運動用自動車借上料等)						5,587千円				
○その他(旅費・原材料費・補償補填及び賠償金)						687千円				
主な財源										
成果・課題	事務改善及び得票集計システムの導入により、前回選挙(平成24年)に比べて開票終了時刻を短縮することができた。									
事業所管課	企画総務部/総務課									

予算科目	02総務費	04選挙費	09海区漁業調整委員会委員選挙費	01海区漁業調整委員会委員選挙経費		
細事業名	01 海区漁業調整委員会委員選挙経費			決算書	P.126	
総合計画	計画項目	29 効率的・効果的な行財政運営				
	(旧計画項目)	34 その他基礎的な事務事業				
決算額①	最終予算額②	不用額②-①	執行率	(参考)当初予算額		
219千円	220千円	1千円	99.5%	2,335千円		
目的	平成28年8月11日に任期が満了する京都海区漁業調整委員会委員を改選する選挙を執行する。					
主要な事務・事業の概要	告示日 : 平成28年7月25日 候補者数 : 6人(定数:6人) ※ 届出のあった候補者の数が定数を超えなかったため無投票					
	○需用費(各種消耗品の購入)					
○役務費(投票所借用等郵送料)						4千円
主な財源	府委	海区漁業調整委員会選挙費委託金(10/10)				218千円
成果・課題	昭和47年8月4日執行の一般選挙以降、無投票が続いており、今回も無投票となったが、適正な事務を行うことができた。					
事業所管課	企画総務部/総務課					

予算科目	02総務費	05統計調査費	01統計調査総務費	50統計調査総務一般経費	
細事業名	01 統計調査総務一般経費			決算書	P.128
総合計画	計画項目	29 効率的・効果的な行財政運営			
	(旧計画項目)	34 その他基礎的な事務事業			
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額	
54千円	68千円	14千円	79.4%	68千円	
目的	京都府統計調査員確保対策事業実施要領に基づき、統計調査員の確保及び資質の向上を図る。				
主要な事務・事業の概要	<p>【統計調査員希望者の募集】</p> <p>平成28年度統計調査員確保対策事業の統計調査員登録基準数：122人 登録統計調査員数（平成29年3月31日現在）：102人</p>				
	<ul style="list-style-type: none"> ○旅費 11千円 <ul style="list-style-type: none"> ・普通旅費（京都府都市統計協議会） ○需用費 9千円 <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費（コピー用紙等） ○役務費 23千円 <ul style="list-style-type: none"> ・通信運搬費（郵便代） ○負担金 11千円 <ul style="list-style-type: none"> ・近畿都市統計協議会分担金 8千円 ・京都府都市統計協議会負担金 3千円 				
主な財源	府委	統計調査員確保対策事業委託金（10/10）			32千円
成果・課題	統計調査を円滑に実施するため、積極的に広報し、登録統計調査員を確保する必要がある。				
事業所管課	企画総務部／総務課				

予算科目	02総務費	05統計調査費	02基幹統計費	04港湾調査	
細事業名	01 港湾調査			決算書	P.128
総合計画	計画項目	29 効率的・効果的な行財政運営			
	(旧計画項目)	34 その他基礎的な事務事業			
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額	
64千円	64千円	0千円	100.0%	62千円	
目的	統計法に基づき、港湾の実態を調査し、港湾の開発、利用及び管理をする上での基礎資料とする。				
主要な事務・事業の概要	<p>【調査概要】</p> <p>調査期日：平成28年12月31日 調査対象：港湾法に基づく重要港湾及び地方港湾の中から、港湾調査規則において甲種港湾又は乙種港湾に規定する港湾 対象港湾：久美浜港（乙種港湾） 調査項目：入港船舶、船舶乗降人数、海上出入貨物</p>				
	<ul style="list-style-type: none"> ○需用費 64千円 <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費（コピー用紙等） 				
主な財源	府委	港湾調査委託金（10/10）			63千円
成果・課題	港湾調査規則に基づき事務を実施した。				
事業所管課	企画総務部／総務課				

予算科目	02総務費	05統計調査費	02基幹統計費	05工業統計調査			
細事業名	01 工業統計調査			決算書	P.128		
総合計画	計画項目	29 効率的・効果的な行財政運営					
	(旧計画項目)	34 その他基礎的な事務事業					
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額			
18千円	20千円	2千円	90.0%	96千円			
目的	統計法に基づき、平成29年に実施される工業統計調査の準備事務を行う。						
主要な事務・事業の概要	<p>【調査概要】</p> <p>調査対象：製造業を営む従業員4人以上の事業所を対象に本調査を実施 ※3人以下の事業所については、事業所名及び従業員数等の確認を行う。</p> <p>調査項目：1年間の生産活動に伴う製造品出荷額、原材料使用額等</p>						
	○旅費 ・普通旅費（市町村説明会等）						13千円
○需用費・役務費 ・消耗品費（蛍光ペン） ・通信運搬費（郵便代）						5千円	
主な財源	府委	工業統計調査委託金（10/10）			18千円		
成果・課題	工業統計調査の実施に向けて、必要な事務を行った。						
事業所管課	企画総務部／総務課						

予算科目	02総務費	05統計調査費	02基幹統計費	06学校基本調査			
細事業名	01 学校基本調査			決算書	P.128		
総合計画	計画項目	29 効率的・効果的な行財政運営					
	(旧計画項目)	34 その他基礎的な事務事業					
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額			
35千円	35千円	0千円	100.0%	35千円			
目的	統計法に基づき、幼稚園・小学校・中学校等を対象に、卒業後の進路状況や不登校児童・生徒の現況を調査し、学校教育行政上の基礎資料とする。						
主要な事務・事業の概要	<p>【調査概要】</p> <p>調査期日：平成28年5月1日</p> <p>調査対象：学校教育法で規定されている学校、市町村教育委員会 ※本市では小学校20校、中学校6校、幼稚園6校及び教育委員会</p> <p>調査項目：学校数、在学者数、教職員数、学校施設、学校経費 卒業後の進路状況等</p>						
	○需用費 ・消耗品費（コピー用紙等）						31千円
○役務費 ・通信運搬費（電話代）						4千円	
主な財源	府委	学校基本調査委託金（10/10）			35千円		
成果・課題	教育委員会と連携し、事務を実施した。						
事業所管課	企画総務部／総務課						

予算科目	02総務費	05統計調査費	02基幹統計費	17経済センサ	
細事業名	01 経済センサ			決算書	P.128
総合計画	計画項目	29 効率的・効果的な行財政運営			
	(旧計画項目)	34 その他基礎的な事務事業			
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額	
5,183千円	5,188千円	5千円	99.9%	4,507千円	
目的	統計法に基づき、事業所及び企業の活動の状態を調査し、我が国における事業所・企業の産業、従業者規模等の基本的構造を全国的及び地域別に明らかにする。				
主要な事務・事業の概要	【調査概要】				
	調査期日：平成28年6月1日 調査対象：全ての産業分野における事業所及び企業 調査項目：事業所の名称や所在地、従業者数、年間総売上（収入）金額等 ○報酬 3,834千円 ・統計調査員報酬（60人） 3,523千円 ・統計指導員報酬（5人） 311千円 ○職員手当等 195千円 ・時間外勤務手当 ○賃金 211千円 ・臨時職員賃金（1人） ○旅費 11千円 ・普通旅費（市町村事後報告会） ○需用費 722千円 ・消耗品費（コピー用紙、リサイクルトナー等） 711千円 ・燃料費（公用車燃料代） 7千円 ・印刷製本費（封筒印刷代） 4千円 ○役務費 200千円 ・通信運搬費（登録調査員への調査書類郵送代等） 198千円 ・ごみ処理手数料（使用済み調査用品等の処分） 2千円 ○使用料及び賃借料 10千円 ・著作物使用料（調査員配付用参考地図複製使用料）				
主な財源	府委	経済センサ委託金（10/10）			5,182千円
成果・課題	経済センサ（活動調査）の事務要領に基づき事務を実施した。				
事業所管課	企画総務部／総務課				

予算科目	02総務費	05統計調査費	02基幹統計費	17経済センサ	
細事業名	02 経済センサ調査区設定			決算書	P.128
総合計画	計画項目	29 効率的・効果的な行財政運営			
	(旧計画項目)	34 その他基礎的な事務事業			
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額	
16千円	16千円	0千円	100.0%	16千円	
目的	統計法に基づき、全産業分野の事業所及び企業を対象にした経済センサの統計調査を円滑に行えるように、経済センサの調査区を管理する。				
主要な事務・事業の概要	経済センサ（活動調査）の実施に向けて、調査区修正等の事務を実施した。				
	調査期日：平成28年6月1日 ○需用費 16千円 ・消耗品費（コピー用紙等）				
主な財源	府委	経済センサ調査区設定委託金（10/10）			16千円
成果・課題	調査区の管理等、必要な事務を行った。				
事業所管課	企画総務部／総務課				

予算科目	02総務費	06監査委員費	01監査委員費	02監査事務		
細事業名	01 監査事務			決算書	P.130	
総合計画	計画項目	29 効率的・効果的な行財政運営				
	(旧計画項目)	34 その他基礎的な事務事業				
決算額①	最終予算額②	不用額②-①	執行率	(参考)当初予算額		
2,026千円	2,096千円	70千円	96.6%	2,066千円		
目的	財務、経営に関する事務・事業が法令等に基づいて適正に行われているか、公正で合理的、能率的な行財政運営が図られているか、市民の目線に立脚した各種監査を行う。					
主要な事務・事業の概要	<p>監査計画に基づき、年間を通じて各種の監査等を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ○監査委員報酬 1,830千円 識見者選出委員 120千円×12月＝ 1,440千円 議会選出委員 30千円×(2月+11月)＝ 390千円 ○費用弁償及び研修等旅費 111千円 ○事務用品費等 35千円 ○有料道路通行料 3千円 ○都市監査委員会会費 46千円 全国26千円、近畿10千円、京都府10千円 ○北陸・東海・近畿三地区監査委員会研修会負担金(1人) 1千円 <p>実施した監査等</p> <ul style="list-style-type: none"> ○例月出納検査 毎月下旬に前月分を検査 ○決算審査 平成28年7月1日～平成28年8月22日 ○財政健全化判断比率等審査 平成28年7月25日～平成28年8月22日 ○定期監査 平成28年11月4日～平成29年3月31日 ○財政援助団体等監査 平成28年10月6日～平成28年12月14日 (財政援助団体監査) ・一般社団法人京都府北部地域連携都市圏振興社(通称:海の京都DMO) 					
主な財源						
成果・課題	<p>○財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理、その他事務事業の執行について適切に監査を行い、事務改善等の指導が実施できた。</p> <p>○事業の実施にあたり、住民福祉の向上に繋がるか等の検討を実施し、取捨選択を行った上で、合理的かつ効果的な事業の実施を求めていく必要がある。</p>					
事業所管課	監査委員事務局					

予算科目	03民生費	01社会福祉費	01社会福祉総務費	02行旅死亡人等取扱事務		
細事業名	01 行旅死亡人等取扱事務			決算書	P.132	
総合計画	計画項目	18 支え合い、助け合う地域福祉の推進				
	(旧計画項目)	20 共に生き、支え合い、助け合う地域福祉の推進				
決算額①	最終予算額②	不用額②-①	執行率	(参考)当初予算額		
361千円	363千円	2千円	99.4%	195千円		
目的	市内において、旅行中に病気になり救護者がいない方や死亡し引取者のいない方に対し、縁故者に代わって援助措置を行う。					
主要な事務・事業の概要	<p>○「行旅病人及行旅死亡人取扱法」に基づくもの 361千円</p> <p>身元不明により引き取り手がない死亡人は、葬祭・埋葬する者がいないため、行旅病人及行旅死亡人取扱法により、市が取り扱うことが規定されている。市内で発見された身元不明の遺体(3体)について、火葬・葬祭を実施し官報公告を掲載した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・遺骨保管謝金 90千円 ・消耗品費(棺、骨箱等) 114千円 ・官報掲載料 38千円 ・死体検案書作成手数料 47千円 ・遺体搬送料 28千円 ・火葬料 23千円 ・遺体処置料 21千円 					
主な財源	負担金	行旅死亡人取扱費負担金				361千円
成果・課題	<p>○行旅病人及行旅死亡人取扱法に基づき、事務を適正に執行できた。</p> <p>○遺骨を保管していただける寺院等を探すのが難しい状況にあるため、引き続き、寺院等の協力を得ながら滞りなく葬祭等を執行できるよう努める必要がある。</p>					
事業所管課	健康長寿福祉部/生活福祉課					